

# **BRC-114IXR**



このたびは、BRC-114IXRをお買い求めいただ きまして、まことにありがとうございます。 ●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読み のうえ、内容を理解してからお使いください。 ●お読みになったあとも、本商品のそばなどいつ も手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認定品

### 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、 本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。 その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから 本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めに なった販売店でお求めください。

#### 本書中のマーク説明

<u>∧</u> 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡ま たは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を 負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想 定される内容を示しています。
570P お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本 来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示し ています。
🐠 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示してい ます。
🕲 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内 容を示しています。

Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft® Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows®の正式名称は、Microsoft®Windows®Operating Systemです。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。

Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。 Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。

Windows® 98は、Microsoft®Windows®98 operating systemの略です。

本書では、Windows® 98とWindows® 98 SEを含めて、Windows® 98と表記しています。 Netscape®、Netscape Navigator® およびNetscape® Communicator は、米国Netscape® Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。 Macintosh®、Mac®、Mac OS® は、米国Apple Computer,Inc.の米国およびその他の国におけ る登録商標です。

本書では、Mac OS® X 10.0、10.1、10.2を、Mac OS® Xと表記しています。

また、Mac OS® 9.0、9.1、9.2をMac OS® 9.xと、Mac OS® 8.5、8.6をMac OS® 8.xと、表記 しています。

Adobe® Acrobat® Reader™ は、Adobe® Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

JavaScript®は、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。 その他、本文中での記載の会社名および商品名およびロゴは各社の商標または登録商標です。 付属品のCD ROM は日本語版OS 以外の動作保証はしていません。

付属品のCD ROM はソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複製することができます。また、ソフトウェアについてのいかなる改変も禁止とし、それに起因する障害について当社は一切の責任を負いません。

### ご使用にあたってのお願い

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラ スB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、 本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き 起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。 This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in anyother country.

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信な どの機会を逸したために生じた損害や万一、本商品に登録された情報内容が消 失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負 いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、 別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。

本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。

本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記 載商品の使用を強制するものではありません。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございま したら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観は予告なしに変更することがあります。

#### 厳守事項

#### ログインユーザ名とログインパスワードの取り扱いについて

ログインユーザ名とログインパスワードはお客様の大切な個人情報です。 入力は必ずお客様自身で行ってください。

#### マニュアルの内容について

機能追加などにより本書の内容は予告なく変更されることがあります。機能 追加や変更などに関するサポート情報につきましては、以下のホームページ の更新情報を定期的に閲覧していただくことをお勧めします。

当社ホームページ : http://www.planex.co.jp/

### ▲警告

- ●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感 電の原因となります。 すぐに電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントから抜いてください。煙が出
  - すくに電源プランダ(電源フラン)を電源コンセントから扱いてくたさい。 違か品 なくなるのを確認してから、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客 様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- ●本商品・電源アダプタ(電源プラグ)をぬれた手でさわったり、水をかけないようにご注意ください。火災・感電の原因となることがあります。
- ●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源アダプタ(電源 プラグ)を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼くだ さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- ●万一、内部に水などが入った場合は、すぐに電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- ●本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、 落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタ(電 源プラグ)を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。 そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭では ご注意ください。
- ●本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。 また、改造は法律で禁止されています。
- ●本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。 内部の点検・清掃・修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。
- ●ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。火災・ 感電の原因となることがあります。
- AC100V の商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ●差込口が2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となります。
- ●ぬれた手で電源アダプタ(電源プラグ)を抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- ●電源アダプタコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。火災・感電の原因となります。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災・感電の原因となります。電源アダプタのコードが傷んだら、電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- ●テーブルタップや分岐電源コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ●電源アダプタは必ず付属のものをお使いになり、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。

▲警告
●電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源アダプタの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。
●電源アダプタのプラグにほこりが付着していないことを確認して電源コンセントに 差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタのプラグを点検 してください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。なお、点検 は当社サービス取扱所にご相談ください。
●電源アダプタのコードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、 火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ(電源プラグ)を電 源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
●本商品のそばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、 または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・ 感電の原因となることがあります。
●お客様が自作した機器や改造した機器を本商品に接続して使用しないでください。 お客様が自作した機器や改造した機器を接続して使用した場合、火災・感電の原因 となることがあります。
●本商品を移動させる場合は、電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。電源アダプタコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
●異常音がしたり、キャビネットが熱くなった状態のまま使用すると、火災・感電の 原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当 社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。
●電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタ (電源プラグ)の本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張ると、 コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
●本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が 死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあり ます。
● WAN/LAN/DMZ ポートに接続した LAN ケーブルを、商用電源、アナログ電話 回線、ディジタル電話回線(ISDN)、PBX ディジタル電話回線などには接続しな いでください。火災・感電・故障の原因となります。

### ●直射日光の当たるところや、暖房機器・ボイラーなどのため著しく温度が上昇する ところには置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあ ります。 ●調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、銀粉や有 毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあり ます。 ●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、 本商品の上にものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して けがの原因となることがあります。 ●振動、衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下 してけがの原因となることがあります。 ●本商品を重ね置きしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけが の原因になることがあります。また、通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・ 感電の原因となることがあります。 ●高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでくださ い。社会的に大きな混乱が発生する可能性があります。

お使いのとき

### ∕∖注意 ●近くに雷が発生したときは電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントから抜い てご使用をお控えください。 落雷によって火災・感電の原因となることがあります。 ●本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。 キャビネットやコードの被 覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 ●本商品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。 発熱により火災・ 感電の原因となることがあります。 ●本商品の通風孔をふさがないでください。 通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこ もり、火災・故障の原因となることがあります。 次のような使い方はしないでください。 じゅうたんや布団の上に置く。 テーブルクロスなどをかける。 本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。 紙、本などを載せたり立て掛けたりする ●長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタ(電源プラグ)を電 源コンセントから抜いてください。

### 7

⚠注意

### ⚠注意

- ●電源アダプタには、同梱されたショートコード以外の延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- ●お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントから抜いてください。
- ●本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。 壊れてけがの原因となることがあります。
- ●付属品の CD-ROM をオーディオ用プレイヤーで使用しないでください。大音量に よりスピーカの破損や耳の障害の原因となることがあります。
- ●本商品の故障や回線品質の低下によって、データ消失が発生する恐れがあります。 あらかじめ冗長性のあるシステム設計やバックアップなどをしてください。

取り扱いについて

5709 お願い

●ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

●落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

●静電気による破損を防ぐため、本商品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアル ミサッシ)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体など の静電気は、本商品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

●水滴が付いたら乾いた布でふきとってください。



お使いのとき



安全にお使いいただくために必ずお読みください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3
目次 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	10
BRC-114IXR でできること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12

### 1)お使いになる前に

セットを確認してください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1-2
各部の名称とはたらき・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1-3
インターネットに接続するまでの流れ ・・・・・・・・・・・・・・・	1-5
あらかじめ確認してください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1-6

# 2 本商品の設置

設置する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-2
ADSLモデム / Bフレッツ用回線終端装置との接続・・・・・・・・	2-3
電源をON にする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2-5

# 3 パソコンの準備

パソコンのネットワーク設定を行う ・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-2 Windows® XPの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-2
Windows®2000の場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Windows® Me / 98の場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-6
Mac OS® Xの場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Mac OS® 9.x / 8.xの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-10
パソコンと本商品をつなぐ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-11
本商品とパソコンとの接続を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-12
Windows® XPの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Windows®2000の場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Windows® Me / 98の場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-14
Mac OS® Xの場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Mac OS® 9.x / 8.xの場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-16

### (4) インターネットへの接続

本商品の設定を行う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-2
インターネットに接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-12

### 5)機能・設定詳細

BRC-114IXRの主な機能 ······ 5-2
設定ページの開き方・・・・・ 5-5
WAN 側の設定 ······ 5-10
DMZ側の設定 ······ 5-40
LAN側の設定・・・・・ 5-43
セキュリティの設定・・・・・ 5-85
LAN 側パソコンサーバー公開設定 ・・・・・・・・・ 5-138
VPNの設定・・・・・・5-166
NASの設定・・・・・・ 5-198
オプション設定 ・・・・・ 5-228
保守・管理・・・・・・5-237

### 6) 具体的な設定例

オンラインゲームや音声/ビデオチャットを利用する ・・・・・・ 6-2 インターネット上にサーバーを公開する・・・・・ 6-13

### 7))付録

故障かなと思ったら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 7-2
本商品を初期化する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-10
本商品のファームウェアをアップデートする・・・・・	7-11
インターフェースについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-12
仕様一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-13
ユーザー登録について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-15
弊社へのお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-16

## BRC-114IXR でできること

BRC-114IXRは、NTT東日本/NTT西日本が提供するインターネット接続 サービス「フレッツ・ADSL」「Bフレッツ」に対応し、USBデバイスの利用が 拡張可能な高機能ブロードバンドルータです。

フレッツで快適インターネット 最大94Mbpsという高スループットの 実現で、"フレッツ・ADSL" "Bフレッツ" によるインターネットを快適にご利用い ただけます。	LANによるファイルやプリンタの共有 4 つの LAN ポート(10BASE-T / 100BASE-T X対応スイッチング HUB)を内蔵。接続したコンピュータ 間でLANを構築することで、ファイル やプリンタを共有できます。
Webブラウザを利用した簡単設定 初心者でも簡単に設定できる " 簡単接 続ウィザード 『を搭載。プロバイダか ら発行された接続ユーザ名や接続パス ワードを、Web ブラウザで設定する だけで、すぐにインターネットへ接続 することができます。	<b>セキュリティも万全</b> 3 段階のセキュリティ設定、必要なと きのみポートを開く「SPI(ステート フルパケットインスペクション)」など、 安心してブロードバンドをご利用いた だけるファイアウォール機能を搭載し ています。
VPN (仮想プライベートネットワーク) 対応 PPTP、IPSec を利用した VPN を構 築できます。たとえば自宅・会社に本 商品を設置し、VPN を利用して自宅か ら会社のネットワークへセキュアにア クセスすることができます。	フレッツ・グループアクセス、 フレッツ・グループに対応 NTT東日本提供の「フレッツ・グループ アクセス」、NTT西日本提供の「フレッツ・ グループ」に対応しています。契約者間 でグループを構成し、離れた拠点間でプ ライベートネットワークを構築すること が可能です。
<b>PPPoE 複数セッション接続対応</b> 同時に4セッションの PPPoE セッショ ンを接続することができます。これに より、フレッツアクセスサービス専用 サイト「フレッツ・スクウェア」をイ ンターネットと同時にご利用いただけ ます。	UPnP(Universal Plug and Play) 対応 Windows <sup>®</sup> Messenger 等の UPnP 対応アプリケーションを使えば、ルータ を利用する制約無しに音声・ビデオチャッ ト機能が楽しめます。



# お使いになる前に

この章では、付属品や各部の名称、操作の流れ、お使いになる前に確認していただきたいことを説明します。

セットを確認してください・・・・・・	1-2
各部の名称とはたらき ・・・・・・・・・・・	1-3
インターネットに接続するまでの流れ・・・・	1-5
あらかじめ確認してください・・・・・・	1-6

# セットを確認してください





### ! ご注意

本商品に2台以上パソコンをつなぐ場合は、必要な数だけLANケーブル(ストレート)をお客様でご用意ください。

# 各部の名称とはたらき

具体的な操作方法は、第2章以降で解説します。 ここでは各部の呼び方と大体の機能を理解してください。

### 前面図とランプの表示



【ランプ表示】

名称	色	つき方	機能説明	
1 Status	黄	点滅	起動準備中です。	
	緑	点灯	正常に起動している状態です。	
②Power ランプ	緑	点灯	電源が投入されています。	
		消灯	電源が切れています。	
3 10/100M	緑	点灯	接続が確立しているとき、100BASE-TXで接続しています。	
ランプ		消灯	接続が確立しているとき、10BASE-Tで接続しています。	
4 LAN	緑	点灯	LANポートでの接続が確立しています。	
Link/Act ランプ		点滅	LANポートでデータを送受信しています。	
		消灯	LANポートで接続が確立していません。	
⑤DMZ Link/Act	緑	点灯	DMZポートでの接続が確立しています。	
		点滅	DMZポートでデータを送受信しています。	
555		消灯	DMZポートで接続が確立していません。	
⑥PPPoE ランプ	PPoE 緑 ランプ	点灯	WANポートでPPPoE接続が確立しています。	
		消灯	WANポートでPPPoE接続が確立していません。	
⑦WAN ランプ	禄	点灯	WANポートでの接続が確立しています。	
		点滅	WANポートでデータを送受信しています。	
		消灯	WANポートの接続が確立していません。	
⑧IrDA ランプ	禄	点灯	赤外線ポートでの接続が確立しています。	
		点滅	赤外線ポートでデータを送受信しています。	
		消灯	赤外線ポートの接続が確立していません。	

赤外線ポートは、今後のファームウェアバージョンアップによって利用可能になる予定です。



ポート

ポート名称	表示	機能説明	備考
LANポート	LAN1~ LAN4	LANケーブルを使用して、パソコンと接続 します。(10BASE-T / 100BASE-TX)	8ピン モジュラー ジャック
WANポート	WAN	LAN ケーブルを使用して、ADSL モデム (B フレッツの場合は回線終端装置)と接続 します。(10BASE-T / 100BASE-TX)	8ピン モジュラー ジャック
DMZポート	DMZ	LAN ケーブルを使用してパソコンと接続 します。(10BASE-T / 100BASE-TX)	8ピン モジュラー ジャック
リセットスイッチ	RESET	本商品の電源を入れ直したり、設定を初期 化するために使用するスイッチです。	
電源アダプタ接続 端子	POWER	電源アダプタのコネクタを差し込みます。	

### インターネットに接続するまでの流れ

本商品を使用してインターネットに接続できるようになるまでの基本的な流れを示し ます。

# BRC-114IXRを設置・接続する ● P.2-2 ~ P.2-6 (『設置する』,『ADSLモデム/Bフレッツ用回線終端 装置との接続』,『電源をONにする』)を参照してください。

### パソコンの設定を行う

P.3-2 ~ P.3-10 (『パソコンのネットワーク設定を行う』)を参照 してください。

# $\mathbf{V}$

LAN ケーブルでパソコンを接続する

● P.3-11 ~ P.3-16 (『パソコンと本商品をつなぐ』,『本商品とパ ソコンとの接続を確認する』)を参照してください。

# $\checkmark$

### Web ブラウザでインターネットへの接続設定をする

● P.4-2 ~ P.4-11 (『本商品の設定を行う』)を参照してください。

●「フレッツ接続ツール」は使用しません

# $\checkmark$

### インターネットに接続する

● P.4-12(『インターネットに接続する』)を参照してください。

### あらかじめ確認してください

本商品を接続する前に、以下の項目をチェックしてください。

#### チェックポイント ① プロバイダとの契約、工事はお済みですか?

本商品をご利用になるには、プロバイダへのご契約が必要となります。また、 プロバイダによる工事が完了するまでは、インターネットへ接続することはで きません。

### チェックポイント 2 ADSLモデム または Bフレッツ用回線終端装置のご用意はお済み ですか?

本商品をご利用になるには、ADSLモデムまたはBフレッツ用回線終端装置が必要です。

### チェックポイント 3 ケーブルはお揃いですか?

本商品とADSLモデムまたはBフレッツ用回線終端装置を接続するためのLAN ケーブル(ストレートタイプまたはクロスタイプ)が必要です(ADSLモデムま たはBフレッツ用回線終端装置に付属している場合もあります)。 また、本商品とパソコンを接続するためのLANケーブル(ストレートタイプ) は1本のみ付属しています。2台以上のパソコンを接続する場合は、台数分の LANケーブル(ストレートタイプ)をご用意ください。

1

### チェックポイント **パソコンにLANポートはありますか?**

本商品とパソコンとを接続する場合、パソコンにLANポートが必要です。 (10 BASE-T、100 BASE-TXのどちらでも構いません)

お使いのパソコンにLANポートがない場合、LANボードまたはLANカードをご 用意のうえ、パソコンに取り付けてください。

取り付け方法や、動作確認の方法については、LANボードまたはLANカードの取扱説明書をご覧ください。

### チェックポイント **ら 下記のWebブラウザはインストールされていますか?**

本商品はWebブラウザで設定を行います。

パソコンに次のWebブラウザが必要です。インストールされているか確認して ください。

- Windows®の場合: Microsoft® Internet Explorer 5.0以上または Netscape Navigator® 6.0以上
- Mac OS®の場合 : Microsoft® Internet Explorer 5.0以上または Netscape Navigator® 6.0以上



Web ブラウザでJavaScript が使用できるかどうか、設定を確認してください。

Windows®でMicrosoft®Internet Explorer6.0を使用している場合の例 [ツール]メニュー [インターネットオプション] [セキュリティ] タブ [レベルのカスタマイズ]ボタン [セキュリティの設定]ダイア ログで[スクリプト]の[アクティブスクリプト]を有効にします。

Web ブラウザやOS の設定でプロキシサーバを使用する設定になっていると、 正しく操作できないことがあります。

説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやお使いのOSバージョンに よって異なります。

回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。

# <u>第2</u>章

# 本商品の設置

この章では、本商品を設置し、電源をONにするま でを解説します。この段階では、パソコンとはつな ぎません。

設置する・・・・・	2-2
ADSLモデム / Bフレッツ用回線終端装置	
との接続・・	2-3
電源をONにする ・・・・・・・・・・・・・・・	2-5

### 電源アダプタのコネクタを差し込む

本商品の電源アダプタ接続端子に電源アダプタのコネクタを差し込んでください。 電源アダプタは、まだ電源コンセントに差し込まないでください。



### 本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm以内に、パソコンや壁などの物がない場所に設置してください。



### LAN ケーブルをご用意ください

ストレートタイプまたはクロスタイプのLANケーブルをご用意ください。 (ADSLモデム/ "Bフレッツ"回線終端装置側に付属していることもあります。) なお、本商品のWANポートはどちらのタイプのLANケーブルでも接続可能です。

### **つなぎましょう (**ADSL モデムの場合)

本商品のWANポートと、ADSLモデムのEthernetポートを、LANケーブルでつな ぎます。



### つなぎましょう ("Bフレッツ"用回線終端装置の場合)

本商品のWANポートと、"Bフレッツ"用回線終端装置のEthernetポートを、LANケーブルでつなぎます。



### 電源をON にする

電源アダプタを電源コンセントに差し込んで、電源をONにします。その後正常 に通信が行われているか、ランプを見て確認します。

1 電源アダプタのままでは電源コンセントに差し込みにくい場合、電源アダ プタに付属のショートコードをつなぎます。



電源アダプタのままで問題のない場合は、ショートコードをつながなくても構いません。

2 電源アダプタまたはショートコードを電源コンセントに差し込みます。



3 電源がONになります。本商品前面のランプを確認します。

ランプ	状態
Powerランプ	点灯します。
Statusランプ	電源アダプタ(電源プラグ)を電源コンセントに差し込んだとき にオレンジ色で点滅し、本商品の起動後は緑色で点灯します。
WANランプ	点灯します。

Powerランプ、WANランプが点灯しない場合は、「故障かなと思ったら」の以下のページを参照のうえ、対処してください。

# 章 S 策

# パソコンの準備

インターネットに接続するために、パソコンのネッ トワーク設定を確認し、必要に応じて設定を変更し ます。

なお、本商品に接続するすべてのパソコンで、この 設定を行う必要があります。

その後、パソコンと本商品をつないでください。

9-2
-2
-4
-6
-9
-10
11
12
-12
-13
-14
-15
-16

### パソコンのネットワーク設定を行う

パソコンのネットワーク設定を確認し、必要に応じて設定を行います。

本商品に接続するすべてのパソコンで、この設定を行ってください。

設定方法はOSによって異なります。お使いのOSに該当するページをお読みください。

<b>お使いの</b> OS	解説ページ
Windows <sup>®</sup> XP	P.3-2
Windows <sup>®</sup> 2000	P.3-4
Windows <sup>®</sup> Me/98	P.3-6
Mac OS <sup>®</sup> X	P.3-9
Mac OS <sup>®</sup> 9.x / 8.x	P.3-10

### Windows<sup>®</sup> XP**の場合**

#### ! ご注意

この作業を行うには「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユー ザでログオンする必要があります。

以下の操作手順および画面表示は、Windows<sup>®</sup> XPの初期状態の場合です。 Windows<sup>®</sup> XPの設定によっては異なる場合があります。

1 [スタート] - [コントロールパネル]を選択し、[ネットワークとイン ターネット接続]をクリックします。



8 次に、[スタート] - [コントロールパネル]を選択し、[ネットワークと インターネット接続]をクリックします。



以上で設定は終了です。「パソコンと本商品をつなぐ」 P.3-11 へ進んで ください。

### Windows<sup>®</sup>2000**の場合**

### ! ご注意

この作業を行うには「Administrator」または同等の権限を持つユーザでログ オンする必要があります。

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル]を選択します。

図コンロール パネル フイルをり 編集(2) 表示(3) お気に入り(3) ソール(2) ヘルブ(2) 牛戻5 ・ → ・ ① ②(検索・2) フォルダ ③ 「啓 昭 × 40   図・   ② アドルス(2) ③コントロール パネル	
	2[ネットワークとダイヤルアップ接続] ~2 アイコンをダブルクリックします。

(1) ようりつ-2/24(10)かの形状に アイルロ 編集日 表示の お知に入り④ ツールロ 詳細数定値 ヘルブ単 中戻る・→・ C1 ③使者 5-2+ルグ ③ 座 C2 × c0 四・ 2 アドレロ 32 3-50つ-2/25(10)/29/1485 マーク特約 19/2 ×		- [ネットワークとダイヤルアップ接続] ウィンドウが表示されます。
	-3	[ローカルエリア接続] アイコンを右ク リックし、[プロパティ] をクリックし ます。
ローカル エリア接続のプロパティ  全般  接続の方法:  IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII		[ローカルエリア接続のプロパティ]ダ イアログが表示されます。
構成(©) チェックマークがオンになっているコンボーネントがこの接続で使用されています(D) ■ Microsoft ネットワーク用クライアント 「■ Microsoft ネットワーク用クライアント 「■ Microsoft ネットワーク用クライアント 「 ■ Microsoft ネットワーク用のライアント 「 ■ Microsoft ネットワーク用の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク 了ロトコ	-4	[インターネットプロトコル(TCP/IP)] を選択し、[プロパティ]ボタンをクリッ クします。
インターネット ブロトコル (TCP/IPXのブロパティ 2) × 2 全般		[インターネットプロトコル(TCP/IP) のプロパティ]ダイアログが表示され ます。
・             ・	-5	[IP アドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に 取得する] を選択します。
OK	-6	[OK] ボタンをクリックします。
		[ローカルエリア接続のプロパティ]ダ イアログに戻ります。
インストールの		
□ 接続時にタスク バーにアイコンを表示する(型) ○K OK	-7	[OK] ボタンをクリックします。
8 次に、[スタート] - [設定] -	[コン	・トロールパネル]を選択します。

3-5



▶ 以上で設定は終了です。「パソコンと本商品をつなぐ」 P.3-11 へ進んで ください。

### Windows<sup>®</sup> Me/98の場合

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル]を選択します。

ይመ ጋንዘባ~ <i>ል እ</i> የቅቆ	
ファイル(E) 編集(E) 表示(2) お気に入り(A) ツール(D) ヘルブ(H)	
←戻3 ・ → ・ 白  ②検索 凸 オルダ ③履歴   恒 旺 × ∞   田・	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
」アドレス型 ③ 1)和−ル パネル ・	
	<b>2</b> [ネットワーク] アイコンをダブルクリッ します。
ALIEGTING UNTUP (1100) /20 2 420713 ALIE (1000) /2 PT (12 6 2007 PT (1000) /2 PT (13 7. Windows Locate NUTOWS Locate	<ul> <li>※ Windows<sup>®</sup> Me で [ネットワーク] が表示 されない場合は、コントロールパネル左側 の [すべてのコントロールパネルのオプショ ンを表示する] をクリックしてください。</li> </ul>
ネットワーク         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	└────────────────────────────────────
Microsoft ネットワーク クライ アント     TOP/IP → ダイマル アッフ・アッフタ     Microsoft ネットワーク共有サービス     道加(会). 削除(E) プロパディ(E)     優先的にログオン/するネットワーク(L)     Windows ログオン     マック ルトプルンめの共有(F)	<b>ろ</b> リストの [TCP/IP ->お使いの LAN カード(または LAN ボード)]を選択し、 [プロパティ]ボタンをクリックします。
ファイルとフリンダの共有セル	

▲ [IP アドレス] タブをクリックし、[IP アドレスを自動的に取得」を選択します。

[TCP/IPのプロパティ] ダイアログが

表示されます。



TCP/IPのプロパティ 💳

バインド | 詳細設定 | NetBIOS | DNS 設定 | ゲートウェイ | WINS 設定 IP アドレス

IP アドレスは DHCP サーバーによって自動的にこのコンピュータに割り当てら れます。ネットワークが自動的に IP アドレスを割り当てない場合は、ネットワ ーク管理者がアドレスを割り当てます。次にアドレスを入力してください。

● IP アドレスを自動的に取得(0) ○ IP アドレスを指定(S)

□ ネットワークメディアへの接続を検出する(D)



10 再起動後、[スタート] - [設定] - [コントロールパネル]を選択します。



▶ 以上で設定は終了です。「パソコンと本商品をつなぐ」 P.3-11 へ進んで ください。

### Mac OS® X**の場合**

表示される項目名は、Mac OS<sup>®</sup>のバージョンによって異なります。

1 アップルメニューから[システム環境設定]を選択します。



- [システム環境設定] ウィンドウが表示 されます。

**2** [ネットワーク] アイコンをクリックします。

※ここに[ネットワーク]アイコンが ない場合は、[すべてを表示]アイコ ンをクリックします。



以上で設定は終了です。「パソコンと本商品をつなぐ」 P.3-11 へ進んで ください。

### Mac OS<sup>®</sup> 9.x / 8.xの場合

表示される項目名は、Mac OS<sup>®</sup>のバージョンによって異なります。

1 アップルメニューから[コントロールパネル]の[TCP/IP]を選択します。



以上で設定は終了です。「パソコンと本商品をつなぐ」 P.3-11 へ進んでください。
## パソコンと本商品をつなぐ

ネットワークの設定が終了したら、本商品のLANポートに、パソコンを1台つな ぎます。

1 付属のLANケーブル(ストレートタイプ)を使用して、本商品とパソコンをつなぎます。



2 本商品のLink/Act ランプを確認します。 LANケーブルを接続したLANポートの番号と、同じ番号のLink/Act ランプが点灯していれば、正しく接続されています。 Link/Act ランプが点灯しない場合は、「故障かなと思ったら」の「c.本商品前面のLink/Act ランプが点灯しない」 P.7-4 を参照のうえ、対処してください。



本商品に5台以上のパソコンをつなぐ場合は、別途HUBをご用意ください。 HUBを使用した場合も、本商品のLink/Actランプが点灯すれば正しく接続され ています。HUBについての詳細はHUBの取扱説明書をご覧ください。

## 本商品とパソコンとの接続を確認する

ここでは、パソコンに正しいIPアドレスが割り当てられているかどうかを確認 します。確認の方法はOSごとに異なります。お使いのOSに該当するページを お読みください。

<b>お使いの</b> OS	解説ページ
Windows <sup>®</sup> XP	P.3-12
Windows <sup>®</sup> 2000	P.3-13
Windows <sup>®</sup> Me/98	P.3-14
Mac OS <sup>®</sup> X	P.3-15
Mac OS <sup>®</sup> 9.x / 8.x	P.3-16



本商品のDHCPサーバ機能は、初期状態で有効に設定されているため、パソコン にIPアドレスが自動的に割り当てられます。

本商品のLAN側IPアドレスは、初期状態で「192.168.1.1」に設定されています。 IPアドレスを変更する場合は、「5章 LAN側の設定」の「IPアドレスの設定」をご 覧ください。

## Windows<sup>®</sup>XP**の場合**

1 [スタート] - [コントロールパネル]を選択し、[ネットワークとイン ターネット接続]をクリックします。





#### Windows<sup>®</sup>2000**の場合**

1 [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックします。





## Windows<sup>®</sup> Me/98**の場合**

## !ご注意

パソコンの電源がONになっている場合は、いったんWindows<sup>®</sup>を終了し、パ ソコンの電源をOFFにしてから、再度電源をONにして、下記の作業をしてく ださい。

```
1 [スタート] - [ファイル名を指定して実行]をクリックします。
```



· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	――― [IP 設定] ウィンドウが表示されます。
Ethernet アダプタ情報         アダプタ アドレス       44-45-53-54-00-00         IP アドレス       0.000         サブネット マスク       0.000         デフォルト ゲートウェイ          OK       解財(S)       書き換え(M)         すべて解抜(A)       すべて書き換え(M)       詳細(M) >>	ー <b>3                                    </b>
IP 設定         」         ×           Ethernet アダプタ情報         Ethernet Adapter.         ×           アダプタ アドレス         IP 2168.1.2         ×           サフネット マスク         206.206.206.00         ジブォルト ゲートウェイ           アフォルト ゲートウェイ         192.168.1.1           OK         解放(S)         書を換え(M)           すべて建設え(M)         詳細(M) >>	<ul> <li>4 IPアドレスが「192.168.1.x」になっていることを確認します(xは1以外の任意の数字です)。</li> <li>※別のIPアドレスが表示された場合は、「解放」ボタンをクリックし、「書き換え」ボタンをクリックしてください。</li> <li>5 [OK] ボタンをクリックします。</li> </ul>
システム設定の変更     新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。     今すぐ再起動しますか?     「はい??」    ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- <b>6</b> 再起動を促すメッセージが表示された 場合は、[はい] ボタンをクリックして、 再起動します。
「第4章 インターネットへの接続	5」 P.4-1 へ進んでください。

## Mac OS® X**の場合**

表示される項目名は、Mac OS<sup>®</sup>のバージョンによって異なります。

1 アップルメニューから[システム環境設定]を選択します。

<ul> <li>〇〇〇</li> <li>「「」</li> <li>「」</li> <li>」</li> <li>「」</li> <li>「」</li> <li>「」</li> <l< th=""><th><b>7</b>12761</th><th>シ し サウンド</th><th>ステム環境設 ネットワーク</th><th>定 記動: マスク</th><th></th><th></th><th></th><th>- [システム環境設定] ワインドワか表示 されます。</th></l<></ul>	<b>7</b> 12761	シ し サウンド	ステム環境設 ネットワーク	定 記動: マスク				- [システム環境設定] ワインドワか表示 されます。
	よく	使う設定を上のツー	ールバーにドラッ	グすることがった	vár valv		-2	[ネットワーク] アイコンをクリックし
S)	C		Q	Ø	(BIS)	۵		ます。
Classic		Dock	QuickTime	129-495	+	902F		※ここに [ネットワーク] アイコンが
スクリセーバ	スピーチ	デート	ディスプレイ	ネットワーク	マウス	ユーザ		ない場合は、[すべてを表示]アイコ
		*	3		$\mathbb{Q}$	2		ンをクリックします。
ログイン	一般	共有	地域情報	日付と時刻	省エネルギー	起動ディスク		

ネットワーク         ネットワーク           1         パイなを表示         ディスプレイ         サウンド         ネットワーク         記動ディスク	──── [ネットワーク] ウィンドウが表示され ます。
場所: (自動) (+) 設定: 「内蔵 Ethernet (+)	— <b>3</b> [設定] で、[(内蔵)Ethernet] を選 <sub>]</sub> 択します。
設定: DHCP サーバを参照 ドメインネームサーバ (オブション) IP アドレス: 192.168.1.2 / nume int - if Acc With Mar A to + art / DHCP クライアント ID: (オブション) 検索ドメイン (オブション)	4 [TCP/IP] タブをクリックし、[IPア ドレス] に表示されている IP アドレス が「192.168.1.x」になっているこ
Ethernet アドレス: Markar Hara Ma 例:apple.co.jp. earthlink.net ② 変更できないようにするにはカギをクリックします。 保存	とを確認します(X は T 以外の任意の 数字です)。 ※別の IP アドレスが表示された場合は、 Macintosh <sup>®</sup> を再起動してください。正しい IP アドレスが自動取得されます。

**5** クローズボタンをクリックして、ウィンドウを閉じます。

「第4章インターネットへの接続」 P.4-1 へ進んでください。

#### Mac OS<sup>®</sup> 9.x / 8.x**の場合**

表示される項目名は、Mac OS<sup>®</sup>のバージョンによって異なります。

1 アップルメニューから[コントロールパネル]の[TCP/IP]を選択します。



「第4章 インターネットへの接続」 P.4-1 へ進んでください。



本商品の設定を行う・・・・・・・・・・・	4-2
インターネットに接続する・・・・・・・・・	4-12

## 本商品の設定を行う

本商品の設定は、Webブラウザから「設定ページ」を開いて行います。 初めてインターネットに接続するときは、設定ページの「簡単接続ウィ ザード」を使用します。

#### 簡単接続ウィザードを使う前に

"フレッツ・ADSL"または"Bフレッツ"による接続では、どちらの場合も PPPoEというプロトコルを使います。そのため、簡単接続ウィザードでの操作 方法は同じです。設定を開始する前に、以下の項目をチェックしてください。

#### チェックポイント 🚺

#### プロバイダから通知された情報はお手元にありますか?

設定には、プロバイダから通知される、以下の情報が必要です。

- ・接続ユーザ名
- ・接続パスワード
- ・DNSサーバのIPアドレス(プロバイダから通知された場合のみ)

プロバイダとの契約時に通知された情報をご用意ください。

プロバイダによって、上記の呼び方が異なる場合があります。 (例)接続ユーザ名 ユーザID、アカウント、ユーザ名など

ご不明な場合はプロバイダにお問い合わせください。

#### ■ チェックポイント 2

#### |フレッツ接続ツールを起動していませんか?

設定を行うパソコンで「フレッツ接続ツール」が起動していないことを確認してください。 起動しているときは、終了してください。

#### 

本商品は、"フレッツ・ADSL"または"Bフレッツ"以外のDHCPを利用した 接続にも対応しております。詳しくは「5章 WAN側の設定」の「PPPoE以外の接 続設定」をご覧ください。

固定IPアドレスで接続する場合(固定IPアドレス付与サービスをご利用の場合) は、さらに以下の情報もご用意ください。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイのIPアドレス
- ・DNSサーバのIPアドレス プロバイダによって、上記の呼び方が異なる場合があります。ご不明な場合はプロバ イダにお問い合わせください。

設定ページを開く

簡単設定ウィザードを使うために、設定ページを開きます。



で表示されます。

または「・」で表示されます。

[新しいパスワード] と同じログインパスワードを再度入 力します。なお、入力したログインパスワードはすべて「\*|

[新しいログインパ

スワードの確認]



#### 💵 お知らせ

設定したログインユーザ名、ログインパスワードは、今後の設定変更時等に必要にな ります。下欄に控えておくことをお勧めします。なお、誤ってログインユーザ名、ロ グインパスワードを忘れた場合は、「本商品を初期化する」 P.7-10 を参照して、初 期化を行ってください。

ログインユーザ名:

ログインパスワード:

## 簡単接続ウィザードで設定する

	****ワークマップ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	-1	サイドバーの [簡単接続ウィ ザード] アイコンをクリッ クします。
URL7イルタ設定			



PPPoE接続に必要な設定をしてください。	PPoE接続 ——	 [PPPoE 接続]画面に切り 替わります。
接続ユーザ名: 接続パスワード: <戻る	kへ> (キャンセル)	— 6 プロバイダから通知された 情報を、次のように設定し ます。
		I
[接続ユーザ名]	プロバイダから指定され 「abcde@planex.net」	た接続ユーザ名を入力します。 のように、すべて入力してくださ

	い。また、半角英数字で入力してください。
[接続パスワード]	プロバイダから指定された接続パスワードを入力します。 半角英数字を使用し、大文字、小文字を正しく入力して ください。なお、入力した接続パスワードはすべて「*」 または「•」で表示されます。



© PCI-	( ネットワークマップ	- July-Dand		[ネットワークマップ] 画面に
		<pre>with the second se</pre>		戻ります。
14/2-27048822 913/3-422 URL21/J222 020422 MR802 027/24/82 027/24/82		α_1 € \$ ± 2/2* (L >0+ 48 8	PLANEX EDMINIARD INC.	9 PPPoE による接続の設定が 作成されたことを確認します。 サイドバーから [ネットワー ク詳細設定] アイコンをク リックします。
		🎴 ネットワーク詳細設定		 [ネットワーク詳細設定] 画 面に切り替わります。
	接続名	ステータス	操作	
🖌 LAN Ethernet		接続	8T	
DMZ Ethernet	t	1±/±	177	
WAN PPPOE		184E	210	ー IU IWAN FFF0E」と表示されていることを確認します。

11 プロバイダから DNS サーバの IP アドレスが指定されている場合は、さらに DNS サーバの設定を行う必要があります。 プロバイダから DNS サーバの IP アドレスが指定されていない場合は、次の操作(①~⑧)は不要です。





<b>『</b> ネット	ワーク接続 WAN PPPoE	[ネットワーク接続 WAN PPPoE] 画面に戻ります。
接続名:	WAN PPPoE	
ステータス:	無効	
DNSサーバ:	172.26.35.131 172.26.35.132	
ユーザ名:	abcde@planex.net	
受信パケット:	0	
送信パケット:	0	
トータルパケット:	0	



これで設定が終了しました。

● プロバイダから固定のIPアドレスを取得している場合は、必要事項を設定 する必要があります。「固定IPアドレス付与サービスを使用しているとき」 P.4-10 へ進んでください。

### 固定IP アドレス付与サービスを使用しているとき

アロバイダからIPアドレスを自動取得している場合は、次の操作は不要です。 「インターネットに接続する」 P.4-12 へ進んでください。



្រ	詳細設定 WAN PPPoE	└────────────────────────────────────
基本設定		「「「「「「「」」」」
接続タイプ:	PPPoE	に切り留わります。
MTU:	自動設定 ¥ 1454	
PPP		
接続ユーザ名 (大文字/小文字に注意)		│
接続パスワード:		
□ 自動切断 (無通信時に自動的に切断します)		「アドレスを回走設走する」にし
PPP2		│ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │
☑ PAP認証を許可する (PAP)		
☑ CHAP認証を許可する (CHAP)		にノロハイタから指定された
☑ MS-CHAP認証を許可する (MS-CHAP)		アドレスをそれぞれ設定します
☑ MS-CHAP v2認証を許可する (MS-CHA	ιP v2)	
IP設定	IPアドレスを固定設定する 🗸	
IPアドレス:	0.0.0.0	
DMZネットワーク(Unnumbered接続)を	使用する □ 有効	
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを固定設定する 🖌	
プライマリDNSサーバ:	0.0.0.0	│
セカンダリDNSサーバ:	0.0.0	↓ <b>○</b> を [ DNS サーバアドレスを 🛛
NAPT:	有効 👻	
デバイスメトリック:	20	設定する」にして、[フライマ
□マルチキャスト - IGMP Proxy Default		
□ RIP - ルーティングプロトコル		
_		「 サーバ]に、フロバイダから打
C,	/ OK キャンセル	された IP アドレスをそれぞれ
	1	―― 定します。



- 10 接続状況を確認するには、サイドバーから [接続状況] アイコンをクリックします。
- ♥ 以上で、固定IPアドレス付与サービスを利用しているときの設定は終了です。「インターネットに接続する」 P.4-12 へ進んでください。

## インターネットに接続する

かんたん設定ウィザードでの設定が終了したら、インターネットに接続できる かどうか確認してみます。

1 本商品に接続したパソコンで、Web ブラウザを起動します。



画 面 は 、 W i n d o w s ® X P で Microsoft® Internet Explorer 6を 使用した場合の例です。

アドレスを入力する欄に、 ホームページアドレス 「http://www.planex.co.j p/」と入力します。

3 キーボードの[Enter]キーを押します。



以降、追加のパソコンがある場合は、ほかのパソコンを本商品につなぐだけで、 インターネットに接続できるようになります。(もしも接続できない場合は、第 3章を参照し、パソコンの設定を確認してください。)

なお、ネットワークゲームのご利用や音声/ビデオチャット等を行う際は、第6 章 具体的な設定例 を参照し、設定を行ってください。

🕐 ワンポイント

本商品はUPnP(Universal Plug and Play)に対応しています。UPnP対応アプリ ケーション(Windows®Messengerなど)を使用する場合、特別な設定なしに音 声通話やビデオチャット等を利用できます。

UPnPはWindows®Me/XPでのみ使用できます。Windows®Meの場合は、[コントロー ルパネル]-[アプリケーションの追加と削除]で[ユニバーサルプラグアンドプレイ] をインストールしてください。詳しくはWindows®のオンラインヘルプをご覧ください。

# BRC-114IXR 第5章 機能・設定詳細

この章では、BRC-114IXRのすべての機能につい て詳細に解説します。

BRC-114IXRの主な機能 ・・・・・ 5-2
設定ページの開き方 ・・・・・ 5-5
WAN側の設定 ・・・・・ 5-10
DMZ側の設定・・・・・ 5-40
LAN側の設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
セキュリティの設定 ・・・・・ 5-85
LAN 側パソコンサーバ公開設定・・・・・ 5-138
VPNの設定・・・・・ 5-166
NASの設定・・・・・ 5-198
オプション設定・・・・・ 5-228
保守・管理・・・・・5-237

## BRC-114IXR の主な機能

## 機能およびその概要の一覧

WAN 側の機能

PPPoE 機能	Bフレッツ、フレッツ・ADSLに対応。本体にPPPoE機 能を搭載していますので、インターネット接続時はフレ ッツ接続ツール等を利用せずに自動接続できます。また、 無通信の時間を監視して自動切断する機能もあり、より 快適なインターネットアクセスを提供します。
マルチセッショ	ISPとフレッツ・スクエア等、同時に複数のPPPoE接
ン対応	続先に接続可能です。
ステートフル	ファイアウォールを通過するパケットのデータを読み取
パケットイン	り、そのパケットとLAN側から送信したパケットとの間
スペクション	に矛盾がないかを判断し、動的にポートを開放・閉鎖し
機能	ます。
パケットフィ	IPアドレス・ポート番号指定により不適切なパケットや
ルタリング	不正なパケットを遮断し、パソコンを不正なアクセスか
機能	ら守ります。
DoS攻撃検出	WAN側からの不正な攻撃を検出し遮断します。
機能	
機能	ポート番号別に転送先のパソコンを指定し、サーバ
ローカルサー	(WWW、メール、FTP等)をインターネット上に公開で
バ機能	きます。
機能 ローカルサー バ機能 バーチャルコン ピュータ機能	ポート番号別に転送先のパソコンを指定し、サーバ (WWW、メール、FTP等)をインターネット上に公開で きます。 LAN上の1台のPCをインターネット側からアクセスで きるようにします。1対1の通信を必要とするようなオ ンラインゲームやチャットソフト等に最適です。また、 インターネットでの通信形態(ポート番号)が不明な場 合にも有効です。 バーチャルコンピュータ機能利用時には、ファイアウォ ール機能が無効になり、セキュリティが弱くなります。 必要な時だけ有効にしてください。

リモートアク	遠隔地のパソコンから本商品の設定ができます。
セス機能	

VPN機能	PPTP/IPSecによる仮想プライベートネットワークが構
	築できます。

## LAN側の機能

NAPT機能	ISPより提供されるグローバルIPアドレスをLAN側の プライベートアドレスに変換します。これにより、LAN 側の複数のパソコンから同時にインターネットが利用で きます。
DHCP サーバ	LAN側のパソコンへ自動的に IP アドレスを割り当てます。
機能	手動による IP アドレスの設定も可能です。
DNSサーバ	LAN 側のホスト名とIP アドレスを管理し、ホスト名か
機能	らIP アドレスを参照できるようにします。
プロキシ DNS	LAN 側のパソコンからの DNS 問い合わせのパケットを
機能	WAN 側の DNS サーバに転送します。
ダイナミック ルーティング	動的にルーティング情報を設定し、大規模なネットワー クにも対応します。 本商品はRIPv1/v2に対応しています。
UPnP機能	Windows Messenger等のUPnP対応アプリケーショ ンを利用することができます。

## DMZ側の機能

DMZ機能	ISP事業者提供の複数固定IPアドレスサービスに対応
( Unnumbered	し、サーバ(WWW・メール・FTP 等)をインターネッ
機能)	ト上に公開できます。
	バーチャルコンピュータは、LAN側の1台をDMZホス
	トとして設定します。DMZ はポートごとバーチャルコン
	ピュータの機能を設定できます。また DMZ ポート経由
	でLAN側にはアクセスできない為、不正なパケットが
	LAN側内部に侵入するのを防ぐことができます。

## その他機能

ダイナミック DNS機能	外部にサーバを公開する場合、本商品に動的なIPアドレスが割り当てられると、ホスト名とIPアドレスの連結ができなくなります。ダイナミックDNS機能により変動するIPアドレスと固定のホスト名を結びつけることができ、公開サーバへのアクセスが容易になります。
Web ブラウザ	専用ソフトウェアや専門的な知識が必要なコマンド入力
によるかんたん	が不要で、Web ブラウザによるかんたん設定で初心者の
設定	方でも短時間でセットアップができます。
E-mail通知	アクセス制限ログ等をE-mailにて通知することができ
機能	ます。

## 設定ページの開き方

## 設定ページのアクセス方法

本商品は、Microsoft® Internet ExplorerやNetscape Navigator® などの Webブラウザで「設定ページ」を開いて、各種設定を行います。

#### 起動の方法

- 1 パソコンを起動します。
- 2 本商品とパソコンが接続されていることを確認します。
- 3 Web ブラウザを起動します。



4 本商品の設定ページを開きます。アドレス欄に「http://192.168.1.1/」 あるいは「http://BRC-114IXR.home/」と入力します。

パソコンのDNSサーバアドレスに、プロバイダから指定されたアドレスを設定している場合は、アドレス欄に「http://192.168.1.1/」と入力してください。



5 キーボードの [Enter] キーを押します。

### ログインユーザ名・ログインパスワードの設定方法

1

本商品の設定ページを初めて開いたときは、下記の画面が表示されます。 [OK]ボタンをクリックします。

BRC-114IXR 設定画面 への最初のログインです。 ブラウザに http://brc-114ixr.home/と入力すると、BRC-114IXR 設定画面にアクセスできます。 ブラウザのお気に入り(ブックマーク)に http://brc-114ixr.home/ を追加すると BRC-114IXR 設定画面に関単に アクセスできます。		ーーー 初回のみ、この画面に切り替わります。	
ブラウザ	追加方法		
	des being and Tale for an Articles and the set of the		
Internet Explorer	お気に入りに追加 をクリック		
Internet Explorer Netscape	6歳に入りに追加 をクリック CTRL+D キーを押す		
Internet Explorer Netscape その他	ホテルへトリニョル をクリック CTRL+D キーを押す ブラウザの 'ブックマークの追加' を選択して、http://brc-114ixr.home/ を追加		

2 本商品のログインユーザ名とログインパスワードを設定します。[ログインユーザ名]に任意の名前を入力し、[新しいログインパスワード]に任意のパスワードを入力します。確認のために[新しいログインパスワードの確認]に再度パスワードを入力します。

🔒 ログイン設定		回面が祝小されより。 回目以降は[ログィ 画面が表示されます。
BRC-114IXR のログインユーザ名とログインパスワードを設定	<b>追してください。</b>	
ログインユーザ名: admin		
新しいログインパスワード:		
新しいログインパスワードの確認:		└──── 入力します。

#### [ログインユーザ名]

任意のユーザ名を入力します。半角英字または数字を使用し、1~64文 字の範囲で入力してください。

#### [新しいログインパスワード]

任意のパスワードを入力します。半角英字または数字を使用し、1~64 文字の範囲で入力してください。なお、入力したパスワードはすべて 「\*」または「・」で表示されます。

#### [新しいログインパスワードの確認]

[新しいパスワード]と同じパスワードを再度入力します。 なお、入力したパスワードはすべて「\*」または「・」で表示されます。 3 [OK]ボタンをクリックすると、BRC-114IXRの設定画面が表示されます。



#### 設定メニューについて

ここでは、設定ページの各項目の概要を説明します。

■[ホーム]アイコン

クリックすると、[ネットワークマップ]に切り替わります。

■[簡単接続ウィザード]アイコン

クリックすると、簡単接続ウィザードが起動します。

■[ ネットワーク詳細設定 ] アイコン WANポートやLANポートの接続に関する詳しい設定を行う時に使用します。 クリックすると、[ ネットワーク詳細設定 ] 画面に切り替わります。

 [セキュリティ設定]アイコン ファイアウォールの設定や、インターネットとLANでのアクセス制限に関する設定を 行うときに使用します。 クリックすると、[セキュリティ設定]画面に切り替わります。
 [URLフィルタ設定]アイコン

特定のWebサイトを閲覧禁止にするときに使用します。 クリックすると、[URLフィルタ設定]画面に切り替わります。

■[カスタム設定]アイコン

その他の設定を行うときに使用します。カスタム設定で行なう項目は次の通りです。

#### カスタム設定メニュー

DNS **サーバ** 

ホストとIP アドレスの対応を確認したり、修正したりするときに使用します。

ダイナミック DNS サーバ

ダイナミックDNSサーバを利用するときに使用します。

DHCP **サーバ** 

DHCP サーバの設定を行ったり、LAN 内の DHCP クライアントを確認す るときに使用します。

#### ルーティング

ルーティングに関する設定を行うときに使用します。

ユーザ

管理者の設定の変更、および、本商品にアクセスを許可するPPTPクライ アントの設定などを行うときに使用します。

日付と時刻

本商品の日付と時刻を変更するときに使用します。

ファームウェアアップデート

本商品のファームウェアをアップグレードするときに使用します。

PPTP

PPTP に関する設定を行うときに使用します。

IPSec

IPSecに関する設定を行うときに使用します。

UPnP

Universal Plug and Play に関する設定を行うときに使用します。

#### システム設定

本商品のホスト名やドメイン名などを設定するときに使用します。

#### MAC アドレス変更

本商品のWANポートのMACアドレスを変更するときに使用します。

#### 診断ツール

本商品から指定した IP アドレスへ Ping を行ない、通信テストするときに 使用します。

#### 設定情報の初期化

本商品の設定を購入時の状態に戻すときに使用します。

#### 設定情報の保存/読み込み

本商品への設定を保存、および読み込みを行うときに使用します。

#### 再起動

本商品を再起動するときに使用します。

#### ファームウェア情報

ファームウェアのバージョンを確認するときに使用します。

#### ■[システム情報]アイコン

本商品の稼働時間やネットワーク情報などを確認するときに使用します。 クリックすると、[システム情報]画面に切り替わります。

■[ オプション設定 ] アイコン

オプション機能の設定を行うときに使用します。

■[ログアウト]アイコン

クリックすると設定画面からログアウトします。

## WAN 側の設定

ここでは、[PPPoE接続] または [PPPoE以外の接続]を使用してインターネットに接続する方法について説明します。 設定方法は各接続により異なります。 お使いの接続方法をご確認のうえ、該当するページをご参照ください。

#### [ PPPoE 接続 ]を設定する

- プロバイダから IP アドレスを自動取得する場合、またはプロバイダからの情報をもとに IP アドレスを固定で設定する場合
   「第4章 インターネットへの接続」をご参照ください。
- 2.IP アドレスを固定で設定し、Unnumbered 接続する場合 P.5-11「PPPoE 接続で Unnumbered 接続を設定するとき」へお進みくだ さい。
- 3.PPPoE接続を複数設定し、マルチセッション接続する場合 P.5-19「PPPoE接続でマルチセッション接続を設定するとき」へお進み ください。

#### [DHCP または固定のIP アドレス ]を使用する

- 1.PPPoE 接続を行なわず、DHCP などによりプロバイダから IP アドレスを自 動取得する場合
  - P.5-28「PPPoE以外の接続で自動取得を設定するとき」へお進みください。
- 2.プロバイダからの情報をもとに、IPアドレスを固定で設定する場合 P.5-32「PPPoE以外の接続で固定IPアドレスを設定するとき」へお進みく ださい。
- 3.IP アドレスを固定で設定し、Unnumbered 接続する場合
   P.5-34「PPPoE 以外の接続で Unnumbered 接続を設定するとき」へお進みください。

## PPPoE 接続を設定する

ここでは、PPPoE接続を使用した設定方法について説明します。

PPPoE 接続で Unnumbered 接続を設定するとき

本商品のPPPoE接続で、Unnumbered接続する方法について説明します。 プロバイダとの契約で複数の固定IPアドレスを取得している場合には、 Unnumbered接続が必要となることがあります。



本商品でUnnumbered接続の設定を行なう場合、以下の手順になります。

1.WAN PPPoE の設定

- 2.DMZ **ポートの設定**
- 3.パソコンのIP アドレスの設定

#### ! ご注意

- ・プロバイダからの設定資料をご用意ください。
- ・Unnumbered 接続の設定を行なう前に、簡単設定ウィザードで PPPoE 接続 を作成してください。
  - 「第4章 インターネットへの接続」をご参照ください。

プロバイダから複数のグローバルIPアドレスが割り当てられる場合、1つのサブ ネットとして連続したグローバルIPアドレスが割り当てられます。このうち最初 (ネットワークアドレス)と最後(ブロードキャストアドレス)はシステムで予約 されており、ホスト(コンピュータやサーバ)には使用できません。

## 例)プロバイダから153.16.10.8 ~ 153.16.10.15の8個のグローバル IPアドレスが割り当てられた場合 153.16.10.8 ネットワークアドレス(DMZポート) 153.16.10.9 ルータ用(WAN PPPoEポート) 153.16.10.10 、ホスト用 153.16.10.14 153.16.10.15 ブロードキャストアドレス(使用不可)

1 サイドバーの[ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします。



2 すでに設定してある[WAN PPPoE]接続の「修正」ボタンをクリックします。

1			【イットワーク詳細設定】
接続名	ステータス	操作	1 切り替わります
🖸 LAN Ethernet	接続	修正	555日15555。
🖸 DMZ Ethernet	接続	m	
VAN PPPOE	接统	(# <b>T</b> ) (\$	
		$-\varphi$	
			─── 🎬 ホタノをクリックします。

**3** 回線が接続されている場合は、[切断]ボタンをクリックし、回線をいったん切断します。

	切助	回面に切り自わります。
接続名:	WAN PPPoE	
ステータス:	接続	
物理ボート:	WAN Ethernet	
接続タイプ:	PPPoE	
IPアドレス:	220.104.117.177	
サブネットマスク:	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ:	61.207.30.14	
DNSサーバ:	202.234.232.223 211.129.12.214	
サービス名:		
ユーザ名:	f09s2jus@ipcon.ocn.ne.jp	
受信パケット:	11	
送信パケット:	4	
トータルパケット:	15	

[詳細設定]ボタンをクリックします。

## 4 [IP 設定]欄から、[IP アドレスを固定設定する]を選択します。

┙ 詳細設定 WAN PPPoE		──│────[詳細設定 WAN PPPoE]
基本設定		画面に切り基わります
接続タイプ:	PPPoE	回回に切り自行うなり。
MTU:	自動設定 🗸 1454	
ррр		
サービス名:		
摘続ユーザ名 (大文字/小文字に注意)	109s2jus@ipcon.ocn.ne	
摘続パスワード:	•••••	
□ 自動切断 (無道信時に自動的に切断します)		
PPP認証		
✓ PAP認証を許可する (PAP)		
☑ CHAP認証を許可する (CHAP)		
✓ MS-CHAP認証を許可する (MS-CHAP)		
☑ MS-CHAP V2認証を許可する (MS-CHAP v2)		
IP設定	IPアドレスを自動取得する 💌	───── 選択します
DNSサーバ	IPアドレスを自動取得する IPアドレスを固定設定する Pする >	
NAPT:		
デバイスメトリック:	20	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Default		

# 5 プロバイダからの情報をもとに IP アドレスを入力し、[DMZ ネットワークを使用する] にチェックします。

ال ب ب ب ب ب	設定 WAN PPPoE		-[詳細設定	WAN PPPoE]
基本設定			画面に切りを	わります
接続タイプ:	PPPoE			
MTU:	自動設定 🛩 1454			
ррр				
サービス名:				
接続ユーザ名 (大文字/小文字に注意)				
接続パスワード:				
□ 自動切断 (無通信時に自動的に切断します)				
PPP型証				
✓ PAP認証を許可する (PAP)				
✓ CHAP認証を許可する (CHAP)				
✓ MS-CHAP認証を許可する (MS-CHAP)				
▼MS-CHAP V2認証を許可する (MS-CHAP v2)				
IP設定	IPアドレスを固定設定する 🗸			
IP7Fレス:	0.0.0.0		入力します。	
DMZネットワーク(Unnumbered接続)を使用する	□有効			
DNSサーバ	DNSサーハアドレスを自動取得する ⊻	,		
NAPT:	有効 🗸			
デバイスメトリック:	20			
ロマルチキャスト - IGMP Proxy Default				
□ RIP - ルーティングプロトコル				
√ OK	x ++>セル			

#### 6 [DNSサーバ]欄から[DNSサーバアドレスを固定設定する]を選択し、 DNSサーバアドレスを入力します。

✓ MS-CHAP設証を許可する (MS-CHAP)		
✓ MS-CHAP v2認証を許可する (MS-CHAP v2)		
IP設定	IPアドレスを自動取得する 🗸	
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを固定設定する 🗸	
プライマリDNSサーバ:	0 0 0	
セカンダリDNSサーバ:	0 0 0	├──── 入力します。
NAPT:	有効 🖌	
デバイスメトリック:	20	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Default		
□ RIP - ルーティングプロトコル		
	✓ OK (X + 4-2/2/k)	

これで本商品の[WAN PPPoE]側の設定は終了しました。 次にDMZ側ポートの設定、お使いのパソコンにグローバルIPアドレスを設定 します。

DMZ 側ポートの設定は、P5-40 [DMZ 側の設定]へお進みください。

## パソコンのIP アドレス設定

ここでは、Windows® 2000を例にして、パソコンにグローバルIPアドレスを 設定する方法について説明します。

1

[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックします。



#### 2 [ネットワークとダイアルアップ接続]をダブルクリックします。





### 4 [インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]ボタンを クリックします。

ローカル エリア接続のプロパティ ? 🛛
全般
接続の方法:
Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter (10/100)
構成(2)
チェックマークがオンになっているコンポーネントがこの接続で使用されています(①):
Microsoft ネットワーク用クライアント
インストールΦ 削除(U) プロパティ(R)
伝ンさ利御フロトコル/インダーイットフロトコル。相互接続されたさまさまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです
□ 接続時にタスク バーにアイコンを表示する(型)
OK キャンセル

5 [次のIPアドレスを使う]と[次のDNSサーバのアドレスを使う]にチェッ クを付けます。 プロバイダからの情報をたたに、IPアドレス サブネットファク デフォル

プロバイダからの情報をもとに、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、優先DNSサーバ、代替DNSサーバを入力します。

(ンターネット プロトコル (TCP/IP)のプロパテ		
全般		
ネットワークでこの機能がサポートされて( きます。サポートされていない場合は、ネ	いる場合は、IP 設定を自動的に取得することがで ットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ	
C 1P アドレフを自動的に取得するが	0)	
- © 次の IP アドレスを使う(S):	×	―― 選びます。
IP アドレス型:	153 16 10 10	
サブネット マスク(山):	255 255 255 248	
デフォルト ゲートウェイ ( <u>D</u> ):	153 16 10 9	
C DNS サーバーのマドレスを自動的	hr:110(8년)	
─● 次の DNS サーバーのアドレスを使	更う(E):	―― 選びます。
優先 DNS サーバー( <u>P</u> ):	211 9 222 5	<u> </u>
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):	211 9 222 55	― 入力します
	OK キャンセル	

プロバイダからの設定資料にそって設定してください。

- 6 [OK]ボタンをクリックします。
- 7 以上で設定は終了です。
### PPPoE 接続でマルチセッション接続を設定するとき

本商品では、PPPoEマルチセッションに対応しております。 マルチセッション利用時は複数のプロバイダを登録し同時に接続することがで き、最大4セッションの接続を同時に行うことができます。



また、複数の接続先を登録した場合は、デフォルトゲートウェイの変更や接続 先の優先順位の変更を自由に行うことができます。

通常はPPPoE接続を作成した順に登録され、優先順位が決まります。

<u>接続名</u>	優先順位	メトリック	
WAN PPPoE	1	20	
WAN PPPoE2	2	21	
WAN PPPoE3	3	22	
WAN PPPoE4	4	23	

## !ご注意

- ・複数セッションへの接続機能は、複数の PPPoE セッションへの接続を同時に 行えるサービス(マルチセッション)でのみご利用することができます。 マルチセッションがサポートされていないサービスの場合は、複数セッション への同時接続機能はご利用できません。
- ・Unnumbered接続とは異なります。
- ・PPPoE 接続以外の接続(DHCP 接続など)ではこの機能は使用できません。

## 複数の接続先を登録する場合

1 ここでは、1つ目のPPPoE 接続が既に登録されていて、2つ目を追加登録 する場合について説明します。

サイドバーの[簡単接続ウィザード]アイコンをクリックします。



<ul> <li>簡単接続ウィザード</li> <li>高単接続ウィザード</li> <li>高単接続ウィザードを開始します。ネットワーク接続の種類を選択してください。</li> <li>インターネット 接続するための設定をします。</li> <li>マPN 接続</li> <li>VPN(仮想ブライベートネットワーク)を構築するための設定をします。</li> </ul>	 [簡単接続ウィザード]画面 に切り替わります。 チェックします。
	 クリックします。

## **3** [PPPoE 接続]にチェックをつけ、[次へ]ボタンをクリックします。

ビデ インターネット 接続	[ インターネット接続 ] 画面に 切り替わります。
● PPPoE接続 フレッツ・ADSL、Bフレッツなど、PPPoEを使用して BRC-114IXR をインターネ ットに接続します。	チェックします。
<ul> <li>O DHCPまたは固定のIPアドレス</li> <li>Yahoo BBIやCATVなどのDHCP、または固定のIPアドレスを使用して BRC- 114IXR をインターネットに接続します。</li> </ul>	
< 戻る 次へ > + - > - +	クリックします。

4 2 つ目のプロバイダから指定された接続ユーザ名、接続パスワードを入力 します。また、プロバイダからサービス名が指定された場合のみサービス名 を入力します。

[ 次へ ]ボタンをクリックします。	
--------------------	--

PPPoE接続 PPPoE接続こ必要な設定をしてください。	└──── [ PPPoE 接続 ] 画面に切り替 │
接続ユーザ名	│ 入力します。
< 戻る (次へ > ) (上	│ │

5 [設定完了]の画面が表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。

₽━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	[設定完了]画面に切り替わ □ ります。
次の新しい接続を作成するための準備が完了しました。	
● PPPoE接続	
完了 ボタンをクリックすると新しい接続がネットワーク詳細設定のページに作成されます。 キャンセル ボタンをクリックすると新し、接続を作成せずにウィザードを終了します。	
( <戻る) ( 第7) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	クリックします。

## 6 サイドバーから[ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします。



	⋛ゔ ネットワーク詳細設定	-
接続名	ステータス	操作
🕻 LAN Ethernet	接続	(8 <b>1</b>
DMZ Ethernet	接続	修正
WAN PPPOE	接続	修正 削除
WAN PPPOE 2	A MA AND A MARKAN AND A MARKAN AND A	10000

────[ネットワーク詳細設定]画 面に切り替わります。

確認します。

## 8 以上で設定は終了です。

3つ目、4つ目のPPPoEの接続先を登録する場合は、同様の手順でお進めください。

## 接続先の優先順位を変更する場合

本商品で複数の接続先を登録した場合、登録した順に優先順位が設定されます。 本商品はPPPoE接続を設定後、デフォルトゲートウェイの変更や優先順位を変 更することができます。



WAN PPPoEを優先順位2、WAN PPPoE2を優先順位1に変更した場合。



1 サイドバーから「ネットワーク詳細設定」アイコンをクリックします。





3 回線が接続されてる場合は、[切断]ボタンをクリックし回線をいったん 切断します[詳細設定]ボタンをクリックします。

🦨 ネットワ	ーク接続 WAN PPPoE	ーーーー [ ネットワーク接続 WAN PPPoE 画面に切り替わります
	KUEFi	
接続名:	WAN PPPoE	
ステータス:	接続	
IPアドレス:	210.232.65.245	
サブネットマスク:	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ:	210.10.10.12	
DNSサーバ:	210.232.65.242 210.232.65.242	
ユーザ名:	test1	
受信バケット:	7	
送信パケット:	7	
トータルパケット:	14	

4 [デバイスメトリック]欄に「21」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

of #	細設定 WAN PPPoE	
基本設定		
ステータス:	接続	
MTU:	1454	
ррр		
接続ユーザ名		
接続バスワード:	*****	
□ 自動切断 (無通信時に自動的に切断します)		
PPP認証		
▼ PAP認証を許可する (PAP)		
▼ CHAP認証を許可する (CHAP)		
IP設定	IPアドレスを自動取得する 💌	「入力します。
サブネットマスクを置き換える	0.00	
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する	
デバイスメトリック:	21	
		クリックします。

	🎴 ネットワーク詳細設定		│───[ネットワーク詳細設定]画面
接続名	ステータス	操作	に戻ります。
ہ د LAN Ethernet	接続	修正	
🖸 DMZ Ethernet	接続	修正	
o WAN PPPOE	接続	修正削除	
🖸 WAN PPPOE 2	接続処理中	16 III	―― 🌆 ボタンをクリックします

6 回線が接続されてる場合は、[切断]ボタンをクリックし回線をいったん切断します[詳細設定]ボタンをクリックします。

	KIEF	PPPoE 2]画面に切り
接続名:	WAN PPPoE 2	ります。
ステータス:	接続	
IPアドレス:	210.232.65.246	
サブネットマスク:	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ:	210.10.10.12	
DNSサーバ:	210.232.65.242 210.232.65.242	
ユーザ名:	test2	
受信パケット:	7	
送信パケット:	7	
トークルパケット・	14	

**7** [デバイスメトリック]欄に「20」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

基本設定		
ステータス:	接続	
MTU:	1454	
РРР		
接続ユーザ名		
接続パスワード:	*******	
自動切断(無通信時に自動的に切断します)		
PPP逻証		
▼ PAP認証を許可する (PAP)		
☑ CHAP認証を許可する (CHAP)		
IP設定	IPアドレスを自動取得する ▼	
□ サブネットマスクを置き換える	0.0.0	
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する 💌	
デバイスメトリック:	20	──┼── 入力します。

8 以上で設定は終了です。

本商品に設定されたWAN PPPoE2 がデフォルトゲートウェイ、WAN PPPoE が優先順位2に変更されました。

3つ目、4つ目の PPPoE 接続の優先順位を変更する場合は、同様の手順でお進めください。

# PPPoE 接続の削除

**1** サイドバーの[ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします。

@.PCi-	Track De Arrow d	
<b>6</b> *-4	♪ キットワークマップ	
簡単接続ウィザード		
ネットワーク第4日設定	10日	- クリックします。
セキュリティ設定 URLフィルク設定		
17.79」202		

2 [接続名]欄から削除する PPPoE 接続の[修正]ボタンをクリックします。

接続名	ステータス	操作	切り替わります。
AN Ethernet	接流	1012	······································
OMZ Ethernet	接统		
WAN PPPoE	接続	修正除	
AN FFOL		ų.	

3 回線が接続されてる場合は、[切断]ボタンをクリックし、回線をいったん 切断します。[OK]ボタンをクリックします。

	援続	回回に切り替わります。 
接続名:	WAN PPPoE	
ステータス:	無効	
DNSサーバ:	211.9.222.5 211.9.222.55	
ユーザ名:	abcde@planex.net	
受信バケット:	0	
送信パケット:	0	
トータルパケット:	0	
ОК	土」, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	クリックします。

4 [接続名]欄から削除する PPPoE 接続の[削除]ボタンをクリックします。 [削除]ボタンは続けてクリックせずに、1回のみクリックしてください。

ł	📮 ネットワーク詳細設定		│ ──[ネットワーク詳細設定]画面に
接続名	ステータス	<b>操</b> 作	切り参わります
ہ لAN Ethernet	接続	修正	()))日1))より。
🖸 DMZ Ethernet	接続		
6 WAN PPPOE	接続		
			└── 🌆 ボタンをクリックします。

なお、本商品の設定画面が応答しなくなった場合は、いったん本商品の電源 を入れ直し、再起動してください。

- 5 [戻る]ボタンをクリックします。
- 6 以上で設定は終了です。

# PPPoE 以外の接続設定

ここでは、PPPoE以外の接続を使用した設定方法について説明します。 PPPoE以外の接続サービスは、通常接続やDHCPによるアドレス自動設定、固 定IPアドレスの設定などがあります。

### PPPoE 以外の接続で自動取得を設定するとき

ここでは、[簡単接続ウィザード]を使ってIPアドレスを自動取得で設定する場合について説明します。

1 サイドバーから [簡単接続ウィザード]アイコンをクリックすると、ウィザ ードが開始されます。画面の指示に従って設定を進めてください。



2 [インターネット接続]にチェックをつけ、[次へ]ボタンをクリックします。



# 3 [DHCPまたは固定のIPアドレス]にチェックをつけ、[次へ]ボタンをクリックします。



4 [自動取得]にチェックをつけ、[次へ]ボタンをクリックします。これでプロバイダから IP アドレスを自動的に取得することができます。

₽ <sup>ff</sup> DHCPまたは固定の IPアドレス	
IPアドレスを自動取得するか固定のIPアドレスを設定するか選択してください。設定を行なうと既 存のWANボートの設定が更新されます。	
○自動取得	│ チェックします。
Yahoo BBIやCATVなど、DHCPサーバからIPアドレスを自動取得します。	
○ 固定IPアドレス	
固定のIPアドレスを手動設定します。	
<戻る 次へ > ソ キャンパフル	クリックします。 

5 [完了]ボタンをクリックします。設定を修正する場合は[戻る]ボタンをク リックし、修正する画面まで戻ってください。

	│ │
バの新しい特徴後を11-bk 9 らんのの単価小モイしました。	
<ul> <li>OFCF9 - バルウェアトレスと目動ARF</li> <li>WANボートの設定を変更します。</li> </ul>	
完了 ボタンをクリックすると新し、接続がネットワーク詳細設定のページに作成されます。 キャンセル ボタンをクリックすると新し、接続を作成せずにウィザードを終了します。	[ 完了 ]ボタンをクリックします。
< 戻る (第7) エマンビル	│
	さい。

6 プロバイダから DNS サーバの IP アドレスが指定されている場合は、さらに その設定を行う必要があります。サイドバーから [ネットワーク詳細設定] アイコンをクリックします。

[WAN Ethernet]の「修正」ボタンをクリックします。

22	ネットワーク詳細設定		
接続名	ステータス		
🖸 WAN Ethernet	接続	修正	┼── 🚾 ボタンをクリックします。
🖸 LAN Ethernet	接続	1811	
🖸 DMZ Ethernet	接続	修正	

### 7 回線が接続されている場合は[無効]ボタンをクリックし、回線をいったん 切断します。

[詳細設定]ボタンをクリックします。

無効		回面が表示されます。内容を ののです。
接続名:	WAN Ethernet	確認してください。
ステータス:	接続	
接続タイプ:	Ethernet	
MACアドレス:	00:90:cc:00:00:22	
IPアドレス:	210.232.65.251	
サブネットマスク:	255.255.255.240	
デフォルトゲートウェイ:	210.232.65.241	
DNSサーバ:	210.232.65.242 43.234.59.242	
DHCPサーバ:	無効	
受信バケット:	395	
送信パケット:	359	
トータルパケット:	754	

8 [DNSサーバ]欄から[DNSサーバアドレスを固定設定する]を選択し、 プロバイダからの情報をもとにDNSサーバアドレスを入力します。

	詳細設定 WAN Ethernet ————————————————————————————————————	L 詳細設定 WAN Ethernet
基本設定		画面に切り替わるので DNS
摘続タイプ:	Ethernet	
	00 : 90 : cc : 00 : 00 : 22	サーバの設定を行います。
MAC7/FUZ:	このPCのMACアドレスをコピー	
MTU:	自動設定 🛩 1500	
IP設定	IPアドレスを自動取得する V	
DHCP 更新 / 解放:	更新 解放	
リース期間:	59 分	
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する 🗸	――― 選択しよ9。
DHCPサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する DNSサーバアドレスを回定設定する	
NAPT:	有効 🖌	
デバイスメトリック:	40	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Default		
RIP - ルーティングプロトコル		

プロバイダの資料に従って設定してください。

**9** [OK]ボタンをクリックします。

10 以上で設定は終了です。

## PPPoE 以外の接続で固定 IP アドレスを設定するとき

ここでは、[簡単接続ウィザード]を使って固定IPアドレスを設定するときの方法について説明します。

1 [簡単接続ウィザード]アイコンをクリックすると、ウィザードが開始されます。画面の指示に従って進めてください。



2 [インターネット接続]にチェックをつけ、[次へ]ボタンをクリックします。



3 [DHCPまたは固定のIPアドレス]にチェックをつけ、[次へ]ボタンをクリックします。



**4** [固定 IP アドレス] にチェックをつけ、[次へ] ボタンをクリックします。



## 5 プロバイダからの情報をもとにIPアドレス、サブネットマスク、デフォル トゲートウェイ、DNSサーバのアドレスを入力し、[次へ]ボタンをクリ ックします。

IPアドレスとDNSの設定をします。	🍧 固定IPアドレス	
ודאינע:	153 16 10 9	
サブネットマスク:	255 .255 .255 .240	
デフォルトゲートウェイ:	153 .16 .10 .1	プロバイダからの情報をもとに、
プライマリDNSサーバ:	153 .16 .10 .2	入力します。
セカンダリDNSサーバ:	153 .16 .10 .3	
< 戻る		クリックします。

プロバイダの資料に従って設定してください。

6 [完了]ボタンをクリックします。



7 以上で設定は終了です。

## PPPoE 以外の接続で Unnumbered 接続を設定するとき

本商品のPPPoE以外の接続で、Unnumbered接続する方法について説明します。 プロバイダとの契約で複数の固定IPアドレスを取得している場合には、 Unnumbered接続が必要となることがあります。



本商品でUnnumbered接続の設定を行なう場合、以下の手順になります。

1.WAN ポートの設定
 2.DMZ ポートの設定
 3.パソコンのIP アドレスの設定

!ご注意

・プロバイダからの設定資料をご用意ください

プロバイダから複数のグローバルIPアドレスが割り当てられる場合、1つのサブ ネットとして連続したグローバルIPアドレスが割り当てられます。このうち最初 (ネットワークアドレス)と最後(ブロードキャストアドレス)はシステムで予約 されており、ホスト(コンピュータやサーバ)には使用できません。

例)プロバイダから153.16.10.8 ~ 153.16.10.15の8個のグローバル IPアドレスが割り当てられた場合

153.16.10.8	ネットワークアドレス(DMZポート)
153.16.10.9	ルータ用(WANポート)
153.16.10.10	ホスト用
۱	
153.16.10.14	

153.16.10.15 ブロードキャストアドレス(使用不可)

## WAN ポートの設定

ここでは、PPPoE以外の接続で固定IPアドレスの接続がすでに登録されてい る場合について説明します。

本商品で固定IPアドレスの接続を設定する場合は、P.5-32「PPPoE以外の接続で固定IPアドレスを設定するとき」へお進みください。

**1** サイドバーの[ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします。

@pci-	(ネットワークマップ	
<b>6</b>		
簡単接続ウィザード		
•	Ě.	クロックします
ネホワーク詳細設定		///////////////////////////////////////
セキュリティ設定	セキュリティレベルに構築	
URL7411/98/2		
17948E		
-		

### **9** [WAN Ethernet ]の修正ボタンをクリックします。

문 수	ットワーク詳細設定		□[ネットワーク詳細設定]画面に
接続名	ステータス	操作	切り目りりより。
o WAN Ethernet	接続	( <u>)</u>	┼─ 🔤 ボタンをクリックします。
o LAN Ethernet	接続	修正	
o DMZ Ethernet	接続	修正	

**3** 回線が接続されている場合は、[無効]ボタンをクリックし、回線をいった ん切断します。[詳細設定]ボタンをクリックします。

	無効	一回回に切り谷わりま9。
接続名:	WAN Ethernet	
ステータス:	接続	
接続タイプ:	Ethernet	
MACアドレス:	00:90:cc:ff:ff:12	
IPアドレス:	153.16.10.9	
サブネットマスク:	255.255.255.240	
デフォルトゲートウェイ:	153.16.10.1	
DNSサーバ:	153.16.10.2 153.16.10.3	
DHCPサーバ:	無効	
受信パケット:	4121	
送信パケット:	86	
トータルパケット:	4207	

4 [DMZネットワークを使用する]ボタンをクリックします。

基本設定		画面に切り替わります。
接続タイブ:	Ethernet	
	00 :90 :cc :ff :ff :12	
MACアドレス:	このPCのMACアドレスをコピー	
MTU:	自動設定 > 1500	
IP設定	IPアドレスを固定設定する 💌	
IPアドレス:	153 .16 .10 .9	
サブネットマスク:	255 .255 .240	
デフォルトゲートウェイ:	<b>3</b> 10 1	
DMZネットワーク(Unnumbered接続)を使用す	5 区有效 ———————————————————————————————————	────── チェックします。
DNSサーバ		/ 1 / / 000 / 8
ブライマリDNSサーバ:	153 .16 .10 .2	
セカンダリDNSサーバ:	153 .16 .10 .3	
DHCPサーバ	無効 ~	
NAPT:	有効 ∨	
デバイスメトリック:	40	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Default		

**5** [OK]ボタンをクリックします。

これで、本商品の[WAN Ethernet]側の設定は終了しました。 次にDMZ側の設定、お使いのパソコンにグローバルIPアドレスを設定します。

パソコンの IP アドレス設定は P.5-16 [パソコンの IP アドレス設定]へお進みください。

DMZ 側ポートの設定は P.5-40 [DMZ 側の設定]へお進みください。

# PPPoE 以外の接続の削除

ここでは、既に登録してある PPPoE 以外の接続を削除する場合について説明し ます。

サイドバーから[ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします。 1



[接続名]欄から削除するWAN Ethernet 接続の[修正]ボタンをクリックし 2 ます。

₽₽ ネットワー	ク詳細設定		
接続名	ステータス	(##/F)	
🖸 WAN Ethernet	接続	修正	└── 💯 ボタンをクリックします。
🖸 LAN Ethernet	接続	1971	
🖸 DMZ Ethernet	接続	修正	

回線が接続されてる場合は、[無効]ボタンをクリックし、回線をいったん 3 切断します[詳細設定]ボタンをクリックします。

<b>•</b> • 7	重如	ー 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「
接続名:	WAN Ethernet	してください。
ステータス:	接続	
接続タイプ:	Ethernet	
MACアドレス:	00:90:cc:00:00:22	
IPアドレス:	210.232.65.251	
サブネットマスク:	255.255.255.240	
デフォルトゲートウェイ:	210.232.65.241	
DNSサーバ:	210.232.65.242 43.234.59.242	
DHCPサーバ:	無効	
受信バケット:	395	
送信パケット:	359	
トータルパケット:	754	

# 4 [IP 設定欄から [IP アドレスなし]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

C TANK		
接続タイプ:	Ethernet	
MAC7FUZ:	00 90 cc 00 22 COPCOMAC7FL78=L-	
MTU:	自動設定 🖌 1500	
IP設定	IPアドレスを固定設定する >	
IPアドレス:	IPアドレスなし IPアドレスを自動取得する 1	───── 選択します
サブネットマスク:	11アドレスを固定額定する 255 0 0 0 0	
デフォルトゲートウェイ:	10 0 2	
DMZネットワーク(Unnumbered接続)を使用する	[] 有効	
DNSサーバ		
プライマリDNSサーバ:	1 0 0 0	
セカンダリDNSサーバ:	0,0,0,0	
DHCPサーバ	無効 ¥	
NAPT:	有効 🖌	
デバイスメトリック:	40	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Default		

- 5 [戻る]ボタンをクリックします。
- 6 以上で設定は終了です。

# DMZ側の設定

ここでは、主に本商品の DNZ 側の設定について解説します。

## IP アドレスの設定

本商品のDMZ側ポートのIPアドレスを確認・変更する方法を解説します。

## ! ご注意

本商品のDMZ側ポートの設定を行う場合、あらかじめWAN PPPoEまたは WAN側ポートのIPアドレスを固定設定とし、[DMZネットワーク (Unnumbered接続)を使用する]をチェックする必要があります。お使いの 接続方法をご確認のうえ、該当するページをご参照ください。

- PPPoE 接続でUnnumbered 接続を設定する場合
   P5-11「PPPoE 接続でUnnumbered 接続を設定するとき」へお進みく
   ださい。
- ・IP アドレスを固定で設定し、Unnumbered 接続を設定する場合 P5-34「PPPoE 以外の接続で Unnumbered 接続を設定するとき」へお 進みください。

## DMZ **側ポートの**IP **アドレスの設定**

購入時の状態では、本商品のDMZ 側ポートのIP アドレスは設定されておりません。

Unnumbered 接続を設定する場合は、本商品のDMZポートのIPアドレスを次の手順で設定します。

**1** サイドバーから [ネットワーク詳細設定] アイコンをクリックします。



2 [DMZ Ethernet]の、 🔤 (修正) ボタンをクリックします。

29	ネットワーク詳細設定		
接続名	ステータス	操作	画面に切り替わります。
🖌 WAN Ethernet	接続	修正	
🖸 LAN Ethernet	接続	195 TE	
🖸 DMZ Ethernet	接続	修正	
			――― 🍱 ボタンをクリックしま <sup>.</sup>

## 3 [詳細設定]ボタンをクリックします。

┎ ネット	ワーク接続 DMZ Ethernet	─────── [ネットワーク接続DMZ Ethernet] │ ───────── [ネットワーク接続DMZ Ethernet]
	無効	
接続名:	DMZ Ethernet	
ステータス:	接続	
接続タイプ:	Ethernet	
MACアドレス:	00:90:cc:ff:ff:11	
DHCPサーバ:	無効	
受信バケット:	0	
送信バケット:	0	
トータルパケット:	0	
√ ок	X キャンセル 詳細設定	 

4 プロバイダからの設定情報をもとに、割り当てられている最初のIPアドレス(ネットワークアドレス)をIPアドレス欄に、サブネットマスクは設定 情報のとおりに設定します。

基本語完		
磁本設定 接続タイプ:	Ethernet	切り留わります。
MACアドレス:	00:90:cc:ff:ff:11	
MTU:	自動設定 🖌 1500	
IP設定	IPアドレスを固定設定する 🗸	
IPアドレス:	210 232 65 240	――― クロックします
サブネットマスク:	255 255 240	///////////////////////////////////////
DHCPサーバ	無効 🖌	
NAPT:	無効 👻	
デバイスメトリック:	50	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Int	ernal	

5 画面の一番下にある[OK]ボタンをクリックし、[ネットワーク接続 DMZポート]画面に戻ります。 [OK]ボタンをクリックして[注意]画面に切り替わる場合には、その 内容をご確認の上、さらに[OK]ボタンをクリックして[ネットワー ク接続 DMZ Ethernet]画面に戻ってください。

6 [OK] ボタンをクリックし、[ネットワーク詳細設定] 画面に戻ります。

# LAN 側の設定

ここでは、主に本商品のLAN側の設定について解説します。

# IP アドレスの設定

本商品のLAN側ポートのIPアドレスを確認・変更する方法を解説します。

## ! ご注意

本商品のIPアドレスを変更する場合は、誤ったIPアドレスを設定することのないようご注意ください。誤ったIPアドレスを設定すると、インターネットに接続できなくなるなどのトラブルになることがあります。

## LAN 側ポートのIP アドレスを確認・変更する

購入時の状態では、本商品のLAN 側ポートのIP アドレスは「192.168.1.1」 が設定されています。

すでにLANが構築されている環境に本商品を導入した場合などで、本商品の LAN側ポートのIPアドレスを変更する必要があるときは、次の手順で行います。

**1** サイドバーから [ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします。



2	ネットワーク詳細設定 ―――		│ ┌──── [ネットワーク詳細!
接続名	ステータス	操作	両面に切り替わります
🖸 WAN Ethernet	接続	修正	
🖌 LAN Ethernet	接続	修正	
🖸 DMZ Ethernet	接続	11	
			--- 🏧 ボタンをクリックし

## 3 [詳細設定]ボタンをクリックします。

<b>,</b> *	ットワーク接続 LAN Ethernet	[ネットワーク接続LAN Ethernet] 画面に切り替わります。
接続名:	LAN Ethernet	
ステータス:	接続	
接続タイプ:	Ethernet	
MACアドレス:	00:90:cc:00:00:11	
IPアドレス:	192.168.1.1	
サブネットマスク:	255.255.255.0	
DHCPサーバ:	有効	
受信パケット:	13588	
送信パケット:	17901	
トータルパケット:	31489	
<ul><li>✓ ок</li></ul>		クリックします。

### 4 本商品のLAN 側ポートのIP アドレスは「IP 設定」欄に表示されます。IP アドレスを変更するときは、必要に応じて各項目を設定します。

	↓ 詳細設定 LAN Ethernet	————[詳細設定 LAN Ethernet]画
基本設定		あに切り抜わります
报続タイプ:	Ethernet	凹に切り首わりより。
MACPFUZ:	00:90:00:00:11	
MTU:	自動設定 > 1500	
IP讀定	IPアドレスが固定論定する ~	
IP7KLZ:	192 168 1 1	―――――――――――――――――――――――――――――――――――――
サブネットマスク:	255 ,255 ,0	
DHCPサーバ	和効 🗸	
割り当て開始IPアドレス:	192 168 1 1	
割り当て終了IPアドレス:	192 168 1 254	
サブネットマスク:	255 255 0	
WINSサーバIPアドレス:	0 0 0	
リース期間:	60 分	
ビクライアントにホスト名が設定されていない ときにホスト	名を自動的に割り当てる	
NAPT:	無効 マ	
デバイスメトリック:	50	
ママルチキャスト - IGMP Proxy Internal		
FIRID - ルーティングサロトコル		

5 画面の一番下にある[OK]ボタンをクリックし、[ネットワーク接続 LAN Ethernet]画面に戻ります。

[OK] ボタンをクリックして [注意] 画面に切り替わる場合には、その 内容をご確認の上、さらに [OK] ボタンをクリックして [ ネットワー ク接続 LAN Ethernet ] 画面に戻ってください。

6 [OK] ボタンをクリックし、[ネットワーク詳細設定] 画面に戻ります。

Web ブラウザで本商品のIP アドレスを指定して設定ページにアクセスしていた場合、 続いて別の設定を行いたいときは、変更後のIP アドレスでアクセスし直してください。

#### MEMO

LAN側のIPアドレスを変更したとき

LAN 側の IP アドレスやサブネットマスクを変更したときは、変更後の内容に合わせて [DHCP サーバ]の設定も変更してください。

LAN内で起動しているパソコンがあるとき

本商品のLAN側ポートのIPアドレスを変更するときに、LAN内で起動しているパソコンがある場合は、本商品のIPアドレスを変更した後でIPアドレスを再取得する必要があります。詳しくは P.9-2「パソコンのIPアドレスの管理」を参照してください。

# NAPT (IP マスカレード)

本商品では、ルーティングのモードとしてNAPTに対応しています。

複数のプライベート IP アドレスを 1 つのグローバル IP アドレスに変換する機能 で、IP マスカレードとも呼ばれます。LAN 側にプライベート IP アドレスを割 り当てたパソコンが複数台あり、1 つのグローバル IP アドレスでインターネッ トに接続する運用形態のときは、NAPT を使用します。

NAPTを使用した場合、LAN内で割り当てられてる複数のプライベートIPア ドレスが、インターネットへの接続時に1つのグローバルIPアドレスに変換さ れます。さらに、ポート番号も変換されます。インターネット側からは、常に1 台のパソコンがインターネットに接続しているように見えます。



NAPT機能を利用するための設定は必要はありません。本商品の運用を開始すると、 自動的にNAPT機能は有効になります。

# DHCP サーバ設定

DHCPサーバ機能を利用すると、LAN内のパソコンやネットワーク機器が LANに接続されるたびに、他のどれとも重複しないIPアドレスを自動で割り当 てることができます。



本商品のDHCPサーバ機能は、特定のパソコンに常に固定のIPアドレスを割り 当てることもできます。

また固定のIPアドレスの割り当てと、動的なIPアドレスの割り当ての両方を設定することもできます。

## ! ご注意

- ・本商品のDHCPサーバ機能はデフォルトで有効になっています。
- ・DHCPサーバ機能を使用しないときは、LAN側に接続されているパソコン すべてに、手動でIPアドレスを割り当ててください。
- パソコンに手動でIPアドレスを設定した場合、そのパソコンのホスト名やIP アドレスを本商品で管理することはできません。

## DHCP サーバの基本設定

ここでは、DHCP サーバの基本的な設定について説明します

1 サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。



2 [DHCPサーバ]アイコンをクリックします。



3 現在のDHCPサーバのサブネット、IPアドレスの割り当て範囲が表示されます。

設定を変更する場合は、修正ボタンをクリックします。



4 [DHCP設定LAN Enternet]の画面が表示されます。 割り当てるIPアドレスの範囲、サブネットマスク、リース期間を設定し、 [OK]ボタンをクリックします。



#### [有効]

DHCPサーバ機能を有効にします。

[割り当て開始アドレス]

割り当てるIPアドレスの、開始アドレスを入力します。

[割り当て終了アドレス]

割り当てるIPアドレスの、終了アドレスを入力します。

[割り当てサブネットマスク]

割り当てるサブネットマスクを入力します。

[WINSサーバ]

WINSサーバを使用してる場合は、サーバアドレスを入力します。

[リース期間(分)]

割り当てるIPアドレスの有効期限を分単位で入力します。

[クライアントにホスト名が設定されていないときにホスト名を自動的に割り当てる] 接続されているパソコンまたはネットワーク機器にホスト名が設定されていない 場合自動的にホスト名が設定されます。

- 5 [OK]ボタンをクリックし、[DHCPサーバ]画面に戻ります。
- 6 以上で設定は終了です。

## DHCP サーバから固定のIP アドレスを割り当てる

ここでは、特定のパソコンやネットワーク機器にDHCPサーバから常に固定の IPアドレスを割り当てる方法について説明します。

サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。

## 2 [DHCPサーバ]アイコンをクリックします。



1

3

[DHCP設定]ボタンをクリックします。



### 4 [固定 IP 割り当ての追加]欄から追加ボタンをクリックします。

5 追加したいパソコンやネットワーク機器のホスト名、IPアドレス、MAC アドレスを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



#### [ホスト名]

パソコンまたはネットワーク機器のホスト名を入力します。半角英数字を使用し、 1 ~ 63文字の範囲で入力してください。

#### [IP アドレス]

パソコンまたはネットワーク機器に割り当てる IP アドレスを入力します。

### [MACアドレス]

IP アドレスを割り当てるパソコンまたはネットワーク機器の MAC アドレスを入 力します。MAC アドレスの確認の方法は P.9-26「MAC アドレスの確認」をご 参照ください。

## 6 追加したホストが[DHCP設定]画面に表示されているのを確認します。



## 7 以上で設定は終了です。

## IP アドレスの修正

1

ここでは、既にDHCPサーバから自動にIPアドレスが割り当てられているパソ コンまたはネットワーク機器の設定を変更する方法について説明します。

Pet
 Pet

サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。

2 [DHCPサーバ]アイコンをクリックします。

☆↓ ↓↓ カスタム設定	[カスタム設定]画面に切り替
DNSサーバ ダイナミック DNS DNS	わります。
日付と時刻 ファームウェア Frydデート PTP IPSec UPnP	クリックします。
システム設定 MACアドレス 診断シール 設定情報の対象 設定情報のパ保 の変更 解化 存/読み込み	
し 再起動 ファームウェア 情報	
#### 3 [DHCP設定]ボタンをクリックします。

		" Ронс	Pサーバ		────[DHCP サーバ]画面に切り替 わります。
接続名	サービス	サブネット	割り当て範囲	操作	
LAN Ethernet	有効	255.255.255.0	192.168.1.1 - 192.168.1.254	修正	
		<b>२</b> हुउ	DHCP設定		―― クリックします。

4 設定を変更したいホストの修正ボタンをクリックします。 パソコンにどのIPアドレスが割り当てられているかを調べる方法は P.9-2「IPアドレスの確認」をご参照ください。



5 [固定割り当て]にチェックを付け、[OK]ボタンをクリックします。



6 タイプが [固定割り当て]になっているのを確認し、ホストの修正ボタン をクリックします。



# 7 IP アドレスを固定で割り当てたり、ホスト名、MAC アドレスの修正を行うことができます。

	PDHCP設定
ホスト名:	aaa
IPアドレス:	192.168.1.2
MACアドレス:	00:03:47:d0:5e:33
☑固定IP割り当て	
	ע ב+גאבעע <b>א</b> ב+גאבעע א

- 8 [OK]ボタンをクリックし、[DHCP設定]画面に戻ります。
- 9 以上で設定は終了です。

### IP **アドレスの削除**

ここでは、登録済みのIPアドレスとホスト名の対応を削除する方法について説明します。







### 2 [DHCPサーバ]をクリックします。



3 [DHCP設定]ボタンをクリックします。



### 4 削除したいホストの削除ボタンをクリックします。

		JP di	HCP設	定 ——				[DHCP設定]画面に切り替
木スト名	IPアドレス	MACアドレス	タイプ	接続名	ステータス	リース期間	捷作	ります
aaa	192.168.1.2	00:03:47:d0:5e:33	固定	LAN Ethernet	接続	37 分		
固定IP割り当ての追加							16. IC	
		- 4	厚る					🌆 ボタンをクリックします。

5 [戻る]ボタンをクリックし、[DHCPサーバ]画面に戻ります。

6 以上で設定は終了です。

### DHCP サーバ機能の有効/無効を設定する

ここでは、DHCPサーバ機能の有効/無効を設定する方法について説明します。

1 サイドバーから[カスタム設定]をクリックします。



### 2 [DHCPサーバ]をクリックします。



3 現在のDHCPサーバのサブネット、IPアドレスの割り当て範囲が表示されます。
設定を変更する場合は、修正ボタンをクリックします。

設定を変更する場合は、修正ボタンをクリックします。

		_₽ онсі	ロサーバ		[ DHCP サーバ ] 画面に切り替 わります。
接続名	サービス	サブネット	割り当て範囲	操作	
LAN Ethernet	有効	255.255.255.0	192.168.1.1 - 192.168.1.254	修正	──── ፴፬ ボタンをクリックします。
		<b>ال</b>	DHCPI的定		

4 [有効]欄にチェックを付けるとDHCPサーバ機能が有効になります。チェ ックを外すとDHCPサーバ機能が無効になります。

₽ он	CP設定 - LAN Ethernet	[DHCP 設定 LAN Ethernet]
サービス		画面に切り替わります。
DHCPサーバ:	有効 🗸	
DHCPサーバ設定		
書則当て開始IPアドレス:	192 .168 .1 .1	
割J当て終了IPアドレス:	192 .168 .1 .254	└────────────────────────────────────
サブネットマスク:	255 255 0	
WINSサーバIPアドレス:	0.0.0.0	
リース期間:	60 分	
2 クライアントにホスト名が設定されていないときに	ホスト名を自動的に割り当てる	
	(OK) X キャンセル	

#### ! ご注意

- ・DHCPサーバ機能を無効にした場合は、本商品のLAN側に接続されてるパ ソコンまたはネットワーク機器に、手動でIPアドレスを設定してください。
- 5 [OK]ボタンをクリックし、[DHCPサーバ]画面に戻ります。

[OK] ボタンをクリックして [注意]画面に切り替わる場合には、その内 容をご確認の上、さらに [OK] ボタンをクリックして [DHCPサーバ] 画面に戻ってください。

6 以上で設定は終了です。

## DNS サーバ設定

本商品のDNSサーバは、LAN内のパソコンやネットワーク機器のホスト名と IPアドレスの対応を管理しています。

DNSサーバはDHCPサーバと同じの対応表を参照しています。DHCPサーバの設定時にホスト名を登録しておくと、他に特別な設定をせずに、ホスト名および対応するIPアドレスがDNSサーバで管理されます。

#### !ご注意

- 本商品のDNSサーバは、LAN内のドメイン名とIPアドレスの対応だけを管理しています。
- ・インターネット上のドメイン名を指定した通信では、本商品の「プロキシ DNS」機能が使用されます。

### DHCP サーバによるホスト名とIP アドレスの確認

本商品のDNSサーバはDHCPサーバと同じ対応表を参照しています。 DHCPサーバでホスト名とIPアドレスを登録した場合は、DNSサーバにも反 映されます。

ここでは、DHCPサーバ機能で自動登録されたホスト名とIPアドレスを確認します

1 サイドバーから[カスタム設定]をクリックします。



2 [DHCPサーバ]をクリックします。



		🗜 он	CPサーバ		─── [ DHCP サーバ ] 画面に切り替
接続名	サービス	サブネット	割り当て範囲	操作	わります。
LAN Ethernet	有効	255.255.255.0	192.168.1.1 - 192.168.1.254	修正	
		<b>ال</b>	DHCP該定		―― クリックします。

4 DHCPサーバ機能により、本商品に登録されてるホスト名とそのIPアドレスが表示されます。

		JP DH	HCP設	定 ——			
木スト名	IPアドレス	MAC7FUZ	タイプ	接続名	ステータス	リース期間	操作
aaa	192.168.1.2	2 0:03:47:d0:5e:33	動的	LAN Ethernet	接続	59 分	900 900 Q
固定IP割り当ての追加							10.00
		•	戻る				

- 5 [戻る]ボタンをクリックし、[DHCPサーバ]画面に戻ります。
- 6 [OK]ボタンをクリックし、[カスタム設定]画面に戻ります。
- **7** [DNSサーバ]アイコンをクリックします。





	ります。	100 C		
		操作	IPアドレス	ホスト名
		修正制除	192.168.1.11	user1
F.	──── 表示されます。		192.168.1.12	pcg
		16 <i>1</i> N		DNSエントリの追加
		語力の		DNSエントリの追加

9 以上で確認は終了です。

### ホスト名とIP アドレスを手動で登録する

DHCPサーバ機能を使用しない場合は手動でホスト名とIPアドレスを登録する 必要があります。





2 [DNSサーバ]アイコンをクリックします。



3 [DNSエントリの追加]から追加ボタンをクリックします。

	sサーバ ――		[DNS サーバ] 画面に切り替わ
ホスト名	IPアドレス	操作	, jag.
DNSエントリの追加		追加	└─────
Ok			

### 4 DNSサーバに登録するホスト名とIPアドレスを入力し、[OK]ボタンをク リックします。



5 以上で設定は終了です。

### ホスト名とIP アドレスの修正

ホスト名やIPアドレスを変更したときは、DNSサーバに登録した情報も手動で 変更する必要があります。

#### ! ご注意

- ・DHCPサーバ機能を有効にしているときは、パソコンのホスト名は自動的に DNSサーバに反映されます。手動でホスト名を変更する必要はありません。
- 1 サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。



**2** [DNSサーバ]アイコンをクリックします。



Ĩ	🕞 DNSサーバ ——		
ホスト名	IPアドレス	操作	りまり。
user1	192.168.1.2	修正 削除	
DNSエントリの追加		自加	
	ОК		――― 🏧 ボタンをクリックします。
	ок		

### 4 ホスト名とIPアドレスを修正し、[OK]ボタンをクリックします。

n 🖓 C	NSエントリ	[DNS エントリ] 画面に切り替
ホスト名(半角英数字、最大63桁):	Juser1	わります。
IPアドレス:	192.168.1.2	└────── 修正します。
ОК		クリックします。

DHCPサーバによりIPアドレスを割り当てられたホストについては、 ホスト名のみ修正が可能です。

5 以上で設定は終了です。.

### ホスト名とIP アドレスの削除

登録されているホスト名とIPアドレスの削除を行います。

- | 1
- サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。



2 [DNS サーバ]アイコンをクリックします。



3 情報を削除したいホスト名の削除ボタンをクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



4 以上で設定は終了です。

## **プロキシ** DNS

本商品には「プロキシDNS」機能が搭載されています。プロキシDNSとは、 LAN側の各パソコンからインターネット上のドメイン名を指定した接続(DNS の問い合わせ)があった場合に、それをインターネット上のDNSサーバにフォ ワーディングして、対応するIPアドレスを各パソコンに回答する機能です。 LAN側のパソコンからは、インターネット上のDNSサーバに代理で問い合わ せていることはわからず、単に、本商品がインターネット上のドメインと各IP アドレスの対応を管理するDNSサーバとして動作しているように見えます。



WAN 側で複数セッションを接続している時には、LAN 側のパソコンから DNS の問い合わせがあった場合、本商品のプロキシ DNS 機能は、全てのセッション 上の DNS サーバに問い合わせのパケットを送信します。この場合、返答のあっ た DNS サーバのセッションを使用して通信を行います。2 つ以上のセッション の DNS サーバから返答があった場合は、先に返答があった方のセッションを使 用します。

## ルーティング設定

本商品は、ダイナミックルーティングのプロトコルとして RIP、RIP Version2 に対応しています。また、スタティックルーティングにも対応しています。

### ダイナミックルーティングの設定

ここでは、ダイナミックルーティングを設定し、動的に経路情報を登録する方法 について説明します。また、本商品はRIP、RIP Version2に対応しています。

1 サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。



2 [ルーティング]アイコンをクリックします。



**3** [ルーティングプロトコル]欄から[RIP-ルーティングプロトコル]にチェックを付けます。



- **4** [OK]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了です。

### スタティックルーティングの経路情報を追加する

ここでは、経路情報を手動で設定する方法について説明します。

サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。

### 2 [ルーティング]アイコンをクリックします。



1

3 [ルートの追加]から[追加]ボタンをクリックします。

ルーティングテーブル	<b>\^</b> ル− <del>ァ</del>	ティング			 ·[ルーティング]画面に切り
接続名 送信先	ゲートウェイ ネッ	ットマスク メトリック	ステータス	12/1	·) & y 。
ルートの追加				500.00	
<b>ルーティングブロトコル</b> □ RIP - ルーティングブロトコル					- 🌆 ボタンをクリックします
マレチキャスト					
	√ OK	<b>X</b> キャンセル			

#### 4 経路情報を追加するデバイスを選択し、経路情報を入力します。

4	▶ ルーティング設定	[ルーティング設定]画面に切
接続名:	LAN Ethernet	り皆わります。
送信先:		―― 選択します。
ネットマスク:	255 .255 .255	
ゲートウェイ:	0.0.0.0	
メトリック:	0	
	✓ OK × キャンセル	

#### [接続名]

スタティックルーティングを設定する転送先のインタフェースを [LAN Ehternet] [WAN Ehternet] [WAN PPPoE] 等から選択します。

#### [送信先]

パケットの送信先となるネットワークアドレスを入力します。

[ネットマスク]

パケットの送信先のネットマスクを入力します。

[ゲートウェイ]

宛先のネットワークに到達するための、最初のゲートウェイのアドレスを入力し ます。

[メトリック]

宛先のネットワークに到達するまでのホップカウント(経由するゲートウェイの 数)を入力します。

- **5** [OK]ボタンをクリックします。
- 6 以上で設定は終了です。

5

BRC-114IXRの機能・設定の詳細

### スタティックルーティングの経路情報を修正する

ここでは、既に設定したスタティックルーティングの経路情報を修正する方法 について説明します。

5 BRC-1 1 4IXR の機能・設定の詳細





2 [ルーティング]アイコンをクリックする。



3 修正したい経路情報の[修正]ボタンをクリックします。

ルーティングテーフ	ブル	<b>'</b> Y'	ルーティング				 - [ ルーティング ] 画面に切り替
接続名	送信先	ゲートウェイ	ネットマスク	メトリック	ステータス	操作	12 2 8 9 0
ルートの追加						16.00	
ルーティングブロト	⊐ル					$\square$	
□ RIP - ルーティ	ングブロトコル						 - 🍱 ホタンをクリックします。
ママルチキャスト							_
		√ ок	x キャンセル				

### **4** 経路情報を修正し、[OK]ボタンをクリックします。

4	▶ ルーティング設定	ーーー [ルーティング設定]画面に切
接続名:	LAN Ethernet	Э ц 1) Э & 9 °
送信先:	0 0 0 0	<b>悠</b> 了! + <del>+</del>
ネットマスク:	255 .255 .255 .255	――― 1101年9。
ゲートウェイ:	0.0.0.0	
メトリック:	0	
	V OK	――― クリックします。

5 以上で設定は終了です。

### スタティックルーティングの経路情報を削除する

ここでは、登録したスタティックルーティングを削除する方法について説明します。

5 BRC-1 1 4IXR の機能・設定の詳細





### 2 [ルーティング]アイコンをクリックする。



3 削除したい経路情報の[削除]ボタンをクリックします。

<b>リックします。</b>
J

### **4** [OK]ボタンをクリックします。

5 以上で設定は終了です。

## UPnP 設定

Universal Plug and Play (UPnP:ユニバーサルプラグアンドプレイ)は、ネットワークに接続するだけで、ネットワーク上の機器同士で簡単に通信できるようにする規格です。本商品は、UPnPに対応しており、次の機能を使用できます。 購入時の設定でUPnPがONになっているため、特別な設定をする必要がありません。

- UPnPに対応しているOS(Windows<sup>®</sup> XPとWindows<sup>®</sup> Me)から、本 商品を検出できます。
- UPnPに対応しているOS(Windows<sup>®</sup> XPとWindows<sup>®</sup> Me)から本商 品の状態を確認したり、設定を一部変更できます。
- 本商品に接続されているLAN内のパソコンから、Windows<sup>®</sup> Messenger やMSN<sup>®</sup> Messengerなど、UPnPに対応しているアプリケーションを使 用することができます。

なお、Windows<sup>®</sup>98、Windows<sup>®</sup>2000およびMacintosh<sup>®</sup>はUPnPに対応していません。したがって、UPnPの機能を使用することはできません。

### パソコンのUPnPの設定を確認する

お使いのパソコンが、UPnPが使用できる状態になっているか確認してください。

## Windows<sup>®</sup>XP**の場合**

**1** [スタート]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]をクリックします。

7	user		
E	インターネット Internet Explorer	الريانية المريحة المريح	
9	<b>電子メール</b> Outlook Express		•
2	MSN Explorer	> 71 ३२-२७७७	
lacksquare	Windows Media Player	👽 マイ コンピュータ	
3	Windows ムービー メーカー	☞ コントロール パネル(©)	
	Windows XP ツアー	ウリンタと FAX	
	ファイルと設定の転送ウィザード	ヘルプとサポート(H)     ハーナマン	
W	ペイント	検索(5) ファイル名を指定して実行(5)	3)
	すべてのブログラム(Ⴒ) 📡		
		🖉 ログオフ(L) 🕕 終了オプショ	v@
11 7	x9-r )		

2 [プログラムの追加と削除]ボタンをクリックし、画面左側にある [Windows コンポーネントの追加と削除]ボタンをクリックします。

15 プログラムの延	加と削除		
5	現在インストールされているプログラム:	並べ替え(S):名前 💙	
プロクラムの 変更と削除(出)			
プログラムの 追加(N)			
6			
Windows コンボーネントの 追加と削除(A)			
<u> </u>			
		[ 閉tる@ ]	

**3** [コンポーネント]欄から[ネットワークサービス]を選択し、[詳細]ボ タンをクリックします。



4 ネットワークサービスの詳細が表示されますので、[ユニバーサルプラグア ンドプレイ]の状態を確認します。

各チェック ボックスをクリックして、追加または削除するコンボーネントを選んでください。影付きのチェック ボックスは、コンボーネントの一部がインストールされることを表します。コンボーネントに含まれているもの を表示するには、『詳細』をクリックしてください。 ネットワーク サービス のサブコンボーネント©:	
	:す。
説明: コンピュータでユニバーサル プラグ アンド ブレイ デバイスの検出や制御をします。	
必要なディスク領域の合計:     0.0 MB     詳細(D)       空きディスク領域:     3223.9 MB     OK	

[ユニバーサルプラグアンドプレイ]がチェックされているときは、パソコンが UPnPの機能が有効になっています。ダイアログを閉じてください。

チェックされていないときは、[ユニバーサルプラグアンドプレイ]が無効になっています。チェックを付け、[OK]ボタンをクリックします。画面の指示に 従って、インストールを続けてください。

5 以上で設定は終了です。

## Windows<sup>®</sup>Me**の場合**

1 [スタート]ボタンをクリックし、[設定] [コントロールパネル]の 順にクリックします。



2 [アプリケーションの追加と削除]ボタンをクリックします。[アプリケ ーションの追加と削除]ダイアログが表示されたら、[Windowsファイル] タブをクリックします。

プリケーションの追加と削除のプロパティ	? ×
インストールと削除 Windows ファイル こまして ホーン	
各チェック ボックスをクリックして、追加または背服余するファ 付きのチェック ボックスは、コンボーネントの一部だけがイ します。 [[詳細] をクリックすると、コンボーネントの内容が	マイルを選択してください。影 ンストールされることを意味 表示されます。
コンボーネントの種類( <u>C</u> ):	
☑ 🚔 Outlook Express	5.0 MB 🔼
■ 📾 アクセサリ	6.7 MB
☑ 1220アドレス帳	1.5 MB
☑ 変オンライン サービス	2.5 MB 💌
必要なディスク領域 : 空きディスク領域 : ┌ 説明 ─────	0.0 MB 4367.5 MB
インターネット電子メールおよびニュースグループリー す。	ダーを簡単に使用できま
	[詳細( <u>D</u> )
	ディスク使用(出)
OK ++)	セル 適用(益)

- クリックします。

#### 3 [コンポーネントの種類]欄から[通信]を選択し、[詳細]ボタンをク リックします。



4 通信の詳細が表示されますので、[ユニバーサルプラグアンドプレイ]の 状態を確認します。



- 5 [ユニバーサルプラグアンドプレイ]がチェックされているときは、パソ コンがUPnPの機能が有効になっています。ダイアログを閉じてください。 チェックされていないときは、[ユニバーサルプラグアンドプレイ]が無 効になっています。チェックを付け、[OK]ボタンをクリックします。画 面の指示に従ってインストールを続けてください。
- 6 以上で設定は終了です。

### 本商品の UPn P 機能を OFF にする

本商品でUPnP機能を使用しないときは、次のように操作します。

1 サイドバーの [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [UPnP]アイコンをクリックします。



3 UPnPの機能をOFFにするときは、チェックボックスのチェックを外します。



- 4 [OK]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了です。

# セキュリティの設定

## セキュリティ機能

インターネットに接続すると、LAN内のパソコンがインターネットからの攻撃を 受けたり、不正なアクセスをされたりするという危険があります。そのため、LAN を保護する十分なセキュリティ対策を行うことが、快適にインターネットを使う 上で重要なポイントとなります。

本商品では、インターネットへの常時接続を行う上でのセキュリティ対策として次の機能を搭載しています。

NAPT (IP マスカレ ード)	プロバイダから取得したグローバル IP アドレスを、LAN 内のプライ ベート IP アドレスに変換する機能により、インターネット側から LAN 内のパソコンを特定できず、アクセスすることができません。こ のため、外部からの不正アクセスが困難になります。
ス テ ー ト フ ル・パケット・ インスペクシ ョン	ファイアウォール方式として、ステートフル・パケット・インスペク ション方式を採用しています。通信セッションごとにパケットの整合 性を確認し、必要なポートだけを開くようにします。通信が終了する と利用したポートを遮断します。 さらに、インターネット側からのDoS(Denial of Services)攻撃 パターンを識別し、不正なアクセスを遮断することが可能です。
ALG ( Application Level Gateway )	アプリケーションレベルでパケットの通過・遮断を判断します。
パケットフィ ルタリング	インターネットから送られてきたパケットを検査して通過させるかど うかを判断する機能です。どのような条件でパケットを通過させるか、 遮断するかをプロトコル/ポートごとに任意に設定できます。
バーチャル コンピュータ	LAN内の1台のパソコンをバーチャルコンピュータホストとすると、 WAN側からの全ての接続要求がバーチャルコンピュータホストに転 送されるようになります。
ID・パスワー ドによるユー ザ認証	本商品の設定を変更するには、ログインIDとパスワードが必要です。

## セキュリティレベル設定

ここでは、本商品の基本的なセキュリティレベルの設定を行います。

セキュリティ対策を考える時は、実際のデータのやり取りの流れに合わせて 「LANからインターネットへの通信」と「インターネットからLANへの通信」の それぞれに対してルールを考える必要があります。

一般的には、LANからインターネットにはアクセスできるようにし、インターネットからLANにはアクセスを拒否するように設定します。

本商品のセキュリティ機能には3段階のレベルがあらかじめ用意されています。 さらに、用途に応じて設定をカスタマイズすることができます。

- 慶識定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティログ	[ セキュリティ設定 ] 画面に切 り替わります。
・ セキュリティレベル最大         新聞ポリシー: まべて販売 別はポリシー: 三番3百 次のサービスのみLANから知信者許可: Teinet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP         ・ セキュリティレベル優単         動はポリシー: まべて販売 別はポリシー: まべて販売 別はポリシー: まべて既可         ● セキュリティレベル最小         西日ホリシー: まべて既可         回れのシー: まべて既可         ご         ・ まべて既可         「IPフラダンCト1ゲットを送断する	ーー セキュリティの設定が 3 段階で 用意されています。 購入時の設定では、[セキュリティ レベル標準]が選択されています

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。

#### 2 必要に応じて、レベルを変更します。

セキュリティ レベル	インターネット側からの 接続要求	LAN <b>内のパソコンからの</b> 接続要求
最大	<b>拒否</b> インターネット側からLANにアク セスできません。ただし、[ローカル サーバ]と[リモートアクセス]画面 で設定したサービスは使用できます。	<b>制限あり</b> LAN内のパソコンで、Webサー ビス、e-mailなどのよく使うイン ターネットのサービスのみ使用で きます。
標準	<b>拒否</b> インターネット側からLANにアク セスできません。ただし、[ローカ ルサーバ]と[リモートアクセス] 画面で設定したサービスは使用で きます。	<b>制限なし</b> LAN 内のパソコンで、すべてのイ ンターネットのサービスが使用で きます。
最小	<b>制限なし</b> インターネットから LAN へのアク セスをすべて許可します。	<b>制限なし</b> LAN内のパソコンで、すべてのイ ンターネットのサービスが使用で きます。

[セキュリティレベル最大]を選択しているとき、LAN側のパソコンから使用できるインターネットのサービスは次のとおりです。 Telnet、FTP、HTTP、HTTPS、DNS、IMAP、POP3、SMTP

ご注意

[ セキュリティレベル最小 ]を選択すると、セキュリティ機能が一切適用されなく なりますので、必要な場合にのみ設定してください。 **3** [IP フラグメントパケットを遮断する]をチェックします。

IPフラヴェントパケットを遮断する	── チェックします。
ローカルサーバ DMZホスト リモートアクセス セキュリティログ パケットフィルタ	
OK キャンセル	

- フラグメント化されたデータパケットを利用した攻撃を防ぐことができます。 IPSecを利用する仮想プライベートネットワークやUDPをベースにしたサービスによっては、IPフラグメントを利用するものがあります。このようなサービスを利用するときは、チェックを外してください。
- **4** [OK]ボタンをチェックします。

選択したセキュリティレベルに変更されます。

## パケットフィルタリング設定

本商品のパケットフィルタの機能は、本商品が受信したパケット、送信するパケットに対してあらかじめ設定してあるフィルタルールを適用します。

フィルタルールには、[LAN Enternet ルール]、[WAN Enternet ルール]、 [WAN PPPoE ルール]があります。



ルール適用順

ルール適用順

ここでは、本商品にパケットフィルタを設定する方法について説明します。

### パケットフィルタの新規設定

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [パケットフィルタ]タブをクリックします。

● セキュリティ設定	│ │ [セキュリティ設定]画面に │ 切り恭わります
<ul> <li>          - 設設定 アクセス制限 ローカルサーバ パーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティログ      </li> <li> <b>セキュリティレベル最大</b> </li> <li> <b>若信</b>和リシー: <b>うべて拒否 発信</b>新リシー: <b>一等許可</b> </li> </ul>	
(スのサービスのみはANUからWANYへの第1番241+3): leinet, FIP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP ② セキュリティレベル信準 著信ポリシー: すべて拒否 発信ポリシー: すべて許可	
○ セキュリティレペル最小 著信ポリシー: すべて許可 発信ポリシー: すべて許可	
□ IPフラヴメントパケットを追踪所する	- クリックします
#### 3 [パケットフィルタ]画面が表示されます。

● セキュリティ設定 -		│ ├──[パケットフィルタ]画面I │ 切り替わります
- 余設定 アクセス制限 ローカルサーバ パーチャルコンピュータ リモートアクセス設定	<b>パケットフィルタ</b> セキュリティログ	
パケットウィルカルール水設定する接触を登却してく	= <del>1</del> 1 1.	
LAN Ethernet JU-JU	修正	
WAN PPPoE ルール	19972	
送信パケット		┼─ 設定します。
LAN Ethernet ルール	修正	
WAN PPPoE ルール	修正	
<ul> <li>         ← 戻る         </li> </ul>		

- 4 [受信パケット]欄、または[送信パケット]欄からルールを作成するインタ フェースをクリックします。
  - ここでは、例として[WAN PPPoEルール]を選択します。他のインタフェー スを選択した場合は同様の手順で設定してください。

	1 セキュリティ設定	
一般設定アクセス制限	ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 <b>パケットフィルタ</b> セキュリティログ	
	バケットフィルタルールを設定する接続を選択してください。 受信バケット	
	LAN Ethernet JU-JU	
	WAN PPPOE ルール	
	送信パケット	
	LAN Ethernet ルール 修正	
	WAN PPPOE JV-JV	└── (例として選択します。
	<b>₽</b> 戻る	

#### 本商品で設定できるルール一覧

- [LAN Ehternet **ルール**] LANのポートに対して適用されるルールになります。
- [DMZ Ehternet **ルール**] DMZのポートに対して適用されるルールになります。 Unnumbered設定をすると設定ができます。
- [WAN Enternet **ルール**] WANのポートに対して適用されるルールになります。
- [WAN PPPoE **ルール**] WAN PPPoEのポートに対して適用されるルールになります。
- [VPN PPTP**ルール]** VPN PPTPの接続に対して適用されるルールになります。
- [VPN IPSec **ルール**] VPN IPSecの接続に対して適用されるルールになります。

5 [WAN PPPoEルール設定]画面が表示されます。 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。

			PPPoE ルール 設定	-		— [WAN PPPoEルール設定]
ルール ID	送信元IPアドレス	送信先IPアドレス	サービス名	動作	tt Ve	画面に切り替わります。
新規作成					結合力の	
		ОК	キャンセル			一 🏧 ボタンをクリックします。

#### 6 [フィルタルール追加]画面が表示されます。

<b>リ</b> フィルタルールの追加		│ [フィルタルールの追加〕
IP7Fレス		面に切り自わりより。
送信元IPアドレス: 1個を指定 × 0 .0 .0		
送信先IPアドレス: 1個恋指定 × 0 .0 .0		
動作		
<ul> <li>破棄する</li> </ul>		
○ 転送する(セッション) このルールに合数するパケットと、このパケットに関わるセッションのパケットをすべて転送します。 セッションはSPI(Stateful Packet Inspection)により管理します。	le	
C 転送する(パケット) このルールに合数するパケットのみを転送します。 SPI(Stateful Packet Inspection)によるセッションの管理は行いません。	la	
口グ設定		
□ このルールに合致したパケットをログに記録する		

#### 7 [IPアドレス]欄から送信元 IP アドレス、送信先 IP アドレスを入力します。

[すべて]を選択した場合は、全ての IP アドレスが対象になります。

IPアドレス			
送信元IPアドレス:	すべて	•	
送信先IPアドレス:	すべて	•	

[1個を指定]を選択した場合は、指定したIPアドレスが対象になります。

送信元IPアドレス:	1個を指定 <u>-</u>  0 _0 _0 _0 _0	\_\ <b>+</b> \ <b>+</b> +
送信先IPアドレス:	1個を指定	— 入力します。

[範囲指定]を選択した場合は、指定した IP アドレスの範囲が対象になります。

<b>IP7ドレス</b>		
送信元IPアドレス:	IPアドレスを範囲で指定 • 0 .0 .0 .0 - 0 .0 .0 .0	→ → 入力します。
送信先IPアドレス:	IPアドレスを範囲で指定 0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0 .0	

8 [動作]欄からフィルタの動作を選択します。



#### **[破棄する]** パケットを破棄します。

[転送する(セッション)] このルールに合致するパケットと、このパケットに関わるセッションのパケット を通します。

[**転送する(パケット)]** このルールに合致するパケットのみを通します。 9 [サービス名]欄に本商品に既に登録されているサービスやアプリケーションが表示されます。フィルタルールの対象となるサービスにチェックをつけます。

サービス名	プロトコル / ポート	
ユーザ定義サービス デフォルト定差サービス		-
	TCP すべて -> すべて UDP すべて -> すべて	
DNS - Domain Name Server	TCP 53 -> 53 1024-65535 -> 53 UDP 53 -> 53 1024-65535 -> 53	
🗖 FTP - File Transfer	TCP すべて -> 21	
HTTP - Web Server	TCP すべて -> 80	
HTTP - Secondary Web Server	TCP すべて -> 8080	
HTTPS - Secured Web Server	TCP すべて -> 443	
IMAP - Messaging Server	TCP すべて -> 143	│─┬─ チェックします
NNTP - News Server	TCP すべて -> 119	
🗖 Ping - ICMP Echo Request	ICMP Echo Request	
POP3 - Incoming Mail	TCP すべて -> 110	
SNMP - Simple Network Management Protocol	UDP すべて -> 161	
SMTP - Outgoing Mail	TCP すべて -> 25	
TELNET - Remote Connection	TCP すべて -> 23	
TELNET - Secondary Remote Connection	TCP すべて -> 8023	

**10** [OK]ボタンをクリックします。

OK <u>キャンセル</u>	クリックします。
-----------------	----------

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示してください。

11 複数のフィルタルールを作成する場合は、3~10の手順を繰り返します。

12 以上で設定は終了です。

5

BRC-114IXRの機能・設定の詳細

# パケットフィルタの修正

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [パケットフィルタ]タブをクリックします。

- 教諭定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティログ	│ │ [セキュリティ設定]画面に │ 切り替わります。
セキュリティレペル最大     著信ポリシー: すべて拒否     発信ポリシー: 一部許可     次のサービスのみ見ANからの発信を許可: Teinet, FTP,     HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP     HTTPS, DNS, POP3, SMTP     HTTPS, POP3, SMTP	
<ul> <li>・ セキュリティレベル標準</li> <li>著信ポリシー: すべて拒否 発信ポリシー: すべて許可</li> </ul>	
<ul> <li>○ セキュリティレベル最小</li> <li>         著信ポリシー:すべて許可 発信ポリシー:すべて許可     </li> </ul>	
□IPフラグジントパケットを送出所する ✓ OK ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	クリックします。

「「マキュリティ設定	│ ──[パケットフィルタ]画面に │ 切り替わります。
一般設定 アクセス制設 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモードアクセス設定 ハクットフィルタ セキュリティロク	
パケットフィルカルシール水設定する地域水濯択してください。	
受信パケット	
LAN Ethernet ルール	
WAN PPPOE JU-JU	
送信パケット	── 設定します。
LAN Ethernet ルール	
WAN PPPOE JV-JV	
<ul> <li>✔ 戻5</li> </ul>	

**4** [WAN PPPoEルール設定]の画面が表示されますので、[操作]欄から修 正ボタンをクリックします。

			I PPPoE ルール 設定			ー[WAN PI 画面に知り	PPoEルー 参わります
レール ID	送信元IPアドレス	送信先IPアドレス	サービス名	動作	## /F	回回に切り	自わりよ
0	すべて	すべて	FTP - File Transfer	👜 破棄する			
所規作成					造成力口		

ここでは、例として[WAN PPPoEルール]を選択します。他のインタフェースを選択した場合は同様の手順で設定してください。

# 5 [フィルタルールの編集]画面が表示されますので、必要な項目の修正を行い[OK]ボタンをクリックします。

「コフィルタルールの編集		└──[フィルタルールの編集]画
<b>IP7Fレス</b>		面に切り替わります。
送信元IPアドレス: すべて 👤		
送信先IPアドレス: すべて 💌		
動作		
<ul> <li>破棄する</li> </ul>		
このルールに合致するパケットと、このパケットに関わるセッションのパケットをすべて転送します。 セッションはSPI(Stateful Packet Inspection)により管理します。	6	
このルールに合致するパケットと、このパケットに関わるセッションのパケットをすべて転送します。 セッションはSPI(Stateful Packet Inspection)により管理します。 C 転送する(パケット) このルールに合致するパケットのみを転送します。 SPI(Stateful Packet Inspection)によるセッションの管理は行いません。	ta - ta	│ 修正します。
このルールに含軟するパケットと、このパケットに関わるセッションのパケットをすべて転送します。 セッションはSPI(Stateful Packet Inspection)により管理します。 C 転送する(パケット) このルールに合致するパケットのみを転送します。 SPI(Stateful Packet Inspection)によるセッションの管理は行いません。 ログ設定	la la	│ 修正します。

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示してください。

6 以上で修正は終了です。

# パケットフィルタの削除

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [パケットフィルタ]タブをクリックします。

	セキュリティ設定	[セキュリティ設定]画面に
発信ポリシー: <b>一部は</b> 可 次のサービスのみしAbhがらW HTTP, HTTPS, DNS, IMAP,	ANへの発信教許可:Telnet, FTP, POP3, SMTP	
著信ポリシー: <b>すべて非否</b> 発信ポリシー: <b>すべて許可</b>		
○ セキュリティレベル最小 着信ポリシー:すべて許可 発信ポリシー:すべて許可		
IPフラグメントパケットを追断する		
		ーー・ クリックします。

#### 3 設定を削除したいインタフェースの修正ボタンをクリックします。

- 総称で アクセク制限 ローカルボーバ バーチャルペンチュータ リチートアクセク部定 パケットフィルタ セキュリティログ	― [ パケットフィルタ ] 画面に 切り替わります。
It Strain For Link Territor State Constraint For An Find Constraint For A Find Constra	— 設定します。

**4** [WAN PPPoEルール設定]の画面が表示されます。[操作]欄から削除ボ タンをクリックします。

			PPPoE ルール 設定			—[WAN	PPPc	) E Л
ール ID	送信元IPアドレス	送信先IPアドレス	サービス名	動作	操作	画画に	切り留れ	ן עינ
	すべて	すべて	FTP - File Transfer	👜 破棄する				
規作成						―― 訓験 ボベ	マンをク	Цw

5 以上で削除は終了です。

#### 新規にサービスを作成する場合

ここでは、本商品にあらかじめ登録されていないサービスを設定する方法について 説明します。

1 [フィルタルールの追加]画面から、[ユーザ定義サービス]をクリックします。

「フィルタルールの追加		──_[フィルタルールの追加]画
IPアドレス		面に切り替わります。
送信元IPアドレス: すべて 💽		
送信先IPアドレス: すべて I		
動作		
<ul> <li>で 破棄する</li> </ul>		
<ul> <li>         で 転送する(セッション)         このルールに合致するパケットと、このパケットに関わるセッションのパケットをすべて転送します。         セッションはSPI(Stateful Packet Inspection)により管理します。         で 転送する(パケット)     </li> </ul>	la l	
このルールに合数するパケットのみを転送します。 SPI(Stateful Packet Inspection)によるセッションの管理は行いません。		
ログ設定		
□ このルールに合致したパケットをログに記録する		
ユーザ定義サービス サービス名 プロトニ	コル /ボート	クリックします。

2 [ユーザ定義サービス]画面が表示されます。[新規作成]欄から追加ボタンを クリックします。

	「」 ユーザ定義	義サービス	[ ユーザ定義サービス ] 画面 に切り替わります。
新規作成	サービス名	プロトコル / ポート	
	栗る		🏧 🏧 ボタンをクリックします。

3 [サービスの編集]画面が表示されます。[新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。

サービス名:	Application	 [サービスの編集]画面に切 」り替わります。
プロトコル 新規作成	詳細	🏼 🏧 ボタンをクリックします。
	OK ++>>tzル	

#### 4 [プロトコル]欄から使用するプロトコルを選択します。



#### [プロトコル]

対象にするプロトコルをTCP、UDP、ICMP、GRE、ESP、AH、その他から選 択します。

#### [発信元ポート/送信先ポート]

サービスやアプリケーションの発信元ポート/送信先ポート番号を入力します。 すべて 全てのポートを指定します。

- 1個を指定 1つのポート番号を指定します。
- 範囲指定 ポート番号の範囲を指定します。

#### [ICMP メッセージ]

対象にするICMPメッセージを選択します。

- 5 [OK]ボタンをクリックします。
- 6 追加ボタンをクリックすることで、複数のポートを指定することもできます。

	<del>پ</del> ان ا	ーヒスの編集	
サービス名:	Application		
プロトコル		詳細	操作
тср	すべて -> すべて		修正 削除
新規作成			16 <i>1</i> 11

7 全ての設定が終了しましたら [サービス名]に任意の名前を入力し、[OK]ボ タンをクリックします。 8 [ユーザ定義サービス]の画面に戻ります。[サービス名]欄に作成したユー ザ定義サービスが表示されるのを確認します。 [戻る]ボタンをクリックします。



9

新規に作成したサービスが[ユーザ定義サービス]欄に表示されます。

<b>IP7Fレス</b> 送信元IP7ドレス: すべて ・ 送信先IP7ドレス: すべて ・			
送信元IPアドレス: すべて 💌 送信先IPアドレス: すべて 💌			
送信先IPアドレス: すべて 🔽			
動作			
<ul> <li>         ・ 破棄する     </li> </ul>			
○ 転送する(セッション) このルールに合数するバケットと、このバケットに関わるセッションのパケットをすべて転送します。 セッションは3PI(Stateful Packet Inspection)により管理します。	la		
C 転送する(パケット) このルールに合致するパケットのみざ転送します。 SPI(Stateful Packet Inspection)によるセッションの管理は行いません。	la		
口グ設定			
□ このルールに合致したパケットをログに記録する			
サービス名 プロトコル /	(*		
ユーラル語 S-LX 「 Application TCP すべて -> TCP すべて ->	<i>すべて</i> -	└── 表示されま	きす

10 以上で設定は終了です。

## フィルタルールの例

ここでは、パケットフィルタの例としてNetBIOS 関連で使われてるポート137 ~139のLANからWANへの通信を遮断する方法について説明します。 Windows®のLANで使われてるNetBIOSのパケットにより、予期せぬインター ネットへの通信が発生する場合があります。NetBIOS 関連で使われてるポート 137~139を遮断することで、予期せぬ通信を防ぎます。

方向	動作	プロト コル	送信元 IP <b>アドレス</b>	送信先 IP <b>アドレス</b>	送信元 ポート	送信元 IP <b>アドレス</b>
LAN Ehternet 受信	破棄	TCP/ UDP	すべて	すべて	すべて	137 ~ 139
送信 WAN Ehternet	破棄	TCP/ UDP	すべて	すべて	すべて	137 ~ 139

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



● セキュリティ設定	[セキュリティ設定]画面に
一般設定 アクセス制限 ローカルサーバ パーチャルコンゼュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュ	りり皆わります。
○ セキュリティレベル最大	
着信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: <b>一部許可</b> 次のサービスのみLANからWANへの発信を許可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP	
② セキュリティレベル標準	
着信ポリシー:すべて拒否 発信ポリシー:すべて許可	
○ セキュリティレベル最小	
着信ポリシー: すべて許可 発信ポリシー: すべて許可	
□ IPフラグメントパケットを通断する	
V OK	ーーー クリックします。

3 LAN 側から WAN 側への Net BIOS のパケットを遮断するルールを作成します。

[受信パケット]欄から[LAN Ehternet ルール]の修正ボタンをクリックします。

	― [ パケットフィルタ ] 画面に 切り替わります。
1 (ケットフィルクルノール,米設会オス建築水溜油, イイド均 )、 文信/17ット LAN Ethernet ルール 節 送信/ケット LAN Ethernet ルール 節 WAN PPPoE ルール 節 WAN PPPoE ルール 節 WAN PPPoE ルール	一 設定します。

4 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。



#### 5 送信元 IP アドレスに[すべて]、送信先 IP アドレスに[すべて]を選択します。



## 6 [動作]欄から[破棄する]にチェックを付けます。



「フィルタルールの追加 ―		└──[フィルタルールの追加]画
IPアドレス		│ 面に切り替わります。
送信元IPアドレス:		
送信先IPアドレス: すべて 👤		
動作		
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>		
このルールに合数するパケットと、このパケットに関わるセッションのパケットをすべて転送します。 セッションはSPI(Stateful Packet Inspection)により管理します。 C 転送する(パケット) このルールに合むするパケットのみを転送します。	la la	
SPI(Stateful Packet Inspection)によるセッションの管理は行いません。		
++ビフタ プロトコ ユーザ定義サービス	ルノボート	クリックします。

8 [ユーザ定義サービス]画面が表示されます。[新規作成]欄から追加ボタン をクリックします。

	💼 ユーザデ	主義サービス	
新規作成	サービス名	プロトコル / ボート	
	E	3	— 🏧 ボタンをクリックします。

9 [サービスの編集]の画面が表示されます。[新規作成]欄から追加ボタンを クリックします。

	サービスの編集		
サービス名:	Application		
プロトコル 新規作成	詳細	12 //r	
			🏧 ボタンをクリックします。
	OK キャンセル		

# **10** プロトコルから[TCP]を選択します。送信元ポートに[すべて]、送信先ポートに[範囲指定]を選択し、ポート番号に137~139を入力します。

	ゆービスの編集	
<b>プロトコル</b> 送信元ポート: 送信先ポート:	TCP ・       すべて ・       第囲指定 ・	入力します。 
	OK (キャンセル)	

#### 11 [OK]ボタンをクリックします。

12 同様にUDPポートも遮断しますので、追加ボタンをクリックします。

	・ サービスの編集	<u>[</u>	
サービス名:	Application		
プロトコル	詳細	操作	
ТСР	すべて -> 137-139		
新規作成		ié tra	

**13** プロトコルから[UDP]を選択します。送信元ポートに[すべて]、送信先ポートに[範囲指定]を選択し、ポート番号に137~139を入力します。

	<b>リービスの編集</b>	
<b>ブロトコル</b> 送信元ポート: 送信先ポート:	UDP ・ すべて ・ 範囲指定 ・ 137 - 139	— 入力します。
(	OK キャンセル	

**14** [OK]ボタンをクリックします。

5-107

#### **15**[サービスの編集]画面が表示されますので、サービス名に登録する名前 を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

	サービスの編集	
サービス名:	Application	
プロトコル	詳細	操作
ТСР	すべて -> 137-139	修正制除
UDP	すべて -> 137-139	修正 削除
新規作成		追加

16 [ユーザ定義サービス] 画面に戻ります。[サービス名] 欄に作成したユ ーザ定義サービスが表示されるのを確認します。[戻る] ボタンをクリッ クします。

ユーザ定義サービス				
	サービス名	プロトコル / ボート	操作	
NetBIOS		TCP すべて -> 137-139 UDP すべて -> 137-139	修正 削除	
新担作成			10.01	

**17** [ユーザ定義サービス]欄に作成したサービスが表示されますので、チェックを付け[OK]ボタンをクリックします。

	虜 フィルタルールの追加	0		
IPアドレス				
送信元IPアドレス:	すべて			
送信先IPアドレス:	すべて			
動作				
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>				
C 転送する(セッション) このルールに合致する/ セッションはSPI(State	パケットと、このパケットに関わるセッションのパケ・ ful Packet Inspection)により管理します。	ットをすべて転送します。	la la	
○ 転送する(パケット) このルールに合致する) SPI(Stateful Packet	『ケットのみを転送します。 Inspection』こよるセッションの管理は行いません	08	la la	
ログ設定				
□ このルールに合致したパ	ケットをログに記録する			
	サービス名	ブロトコル	/ ポート	
ユーザ定義サービス				
		TCP すべて -:	> 137-139	エーックリ
,		UDP すべて -:	> 137-139	┌─ テェックし

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示してください。

0

#### 18 [OK]ボタンをクリックし、[パケットフィルタ]の画面に戻ります。



#### **19** [OK]ボタンをクリックします。

# 20次に送信パケットの設定を行います。

[送信パケット]欄から[WAN PPPoEルール]の修正ボタンをクリック します。

- MASで、 マクレフ MRE ローヤル サード パー・エン リン ビー レマクレ フジマー サイト・マル ウ・レナー バー パイ	──[パケットフィルタ]画面に ── [ パケットフィルタ ] 画面に 切り替わります。
ノバケットウスルタルニールス部分です人類結果です人類結果ですか」、 交信パケット	
LAN Ethernet JU-JU	
WAN PPPOE JU-JU	
送信パケット	├─ 設定します。
LAN Ethernet ルール 間面	
WAN PPPOE JU-JU	

21 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。

WAN PPPOEルール					│ │ [WAN PPPoEルール設定]	
ルール ID	送信元IPアドレス	送信先IPアドレス	サービス名	動作	<u> </u>	画面に切り替わります。
新規作成						
		ОК	++)tz/k			🍌 🏧 ボタンをクリックします。

# 22 送信元 IP アドレスに[すべて]、送信先 IP アドレスに[すべて]を選択します。

	1フィルタルールの追加		└──[フィルタルールの追加]画
IP7Fレス			面に切り替わります。
送信元IPアドレス: すべて			
送信先IPアドレス: すべて			
動作			
破棄する			
○ 転送する(セッション)			└── 選択します
このル ールに合致するパケットと、このノ セッションはSPI(Stateful Packet Ins	<sup>ペ</sup> ケットに関わるセッションのパケットをすべて pection)により管理します。	転送します。 🕼	
C 転送する(パケット) このルールに合致するパケットのみを転 SPI(Stateful Packet Inspection)に。	送します。 よるセッションの管理は行いません。	la	
ログ設定			
□ このルールに合致したパケットをログに記	録する		
<b>サ</b> ~	ビス名	プロトコル / ポート	
ユーザ定義サービス			
□ NetBIOS		TCP すべて -> 137-139 UDP すべて -> 137-139	
		UDP すべて -> 137-139	

# 23 [動作]欄から[破棄する]にチェックを付けます。



#### 22[ユーザ定義サービス]欄に先ほど作成したサービスが表示されますので、 チェックを付け、[OK]ボタンをクリックします。

			1
	虜 フィルタルールの追加		└──[フィルタのルール追加]
IPアドレス			面に切り替わります。
送信元IPアドレス:	すべて・		
送信先IPアドレス:	すべて ・		
動作			
<ul> <li>破棄する</li> </ul>			
このルールに合致す セッションはSPI(St.	「るパケットと、このパケットに関わるセッションのパケット ateful Packet Inspection)により管理します。	をすべて転送します。 🛛 🦢	
このルールに合致す SPI(Stateful Pack	「るパケットのみを転送します。 et Inspection)によるセッションの管理は行いません。	la -	
口グ設定			
□ このルールに合致した	こパケットをログに記録する		
	サービス名	ブロトコル / ボート	
ユーザ定義サービス			
		TOD すべて -> 137-130	チェックします。
I Notbios		UDP すべて -> 137-139	/ - / / 0 0 / 0

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示してください。

23 [OK]ボタンをクリックし、[パケットフィルタ]の画面に戻ります。

		<b>∭</b> w∧	N PPPoEルール 設定		
ルール ID	送信元IPアドレス	送信先IPアドレス	サービス名	動作	操作
0	すべて	すべて	NetBIOS	👜 破棄する	修正 削除
₩. ±8 //c c€					1000

24 以上で設定は終了です。

# リモートアクセス設定

リモートアクセス機能を使うことで、インターネット側から本商品にアクセスし、 各種設定を行うことができます。

デフォルト設定では、LANを保護するためにリモートアクセスを許可していません。

#### ご注意

不正アクセスにより本商品の設定を変更されないよう、通常はリモートアクセス を無効に設定しておき、必要な場合のみ許可するようにしてください。 本商品に設定されたリモートアクセス機能は、ローカルサーバ、DMZホスト機 能より優先されます。

# リモートアクセスの設定

#### 1 サイドバーから [セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [リモートアクセス設定]タブをクリックします。

・	[セキュリティ設定]画面に切 ッり替わります。
○ セキュリティレベル最大	
著信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: <b>一部許可</b> 法のサービスのみALANからWANへの発信を許可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP	
◎ セキュリティレベル標準	
著信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: <b>すべて許可</b>	
○ セキュリティレベル最小	
著信ポリシー: <b>すべて許可</b> 発信ポリシー: <b>すべて許可</b>	
IPフラヴェントパケットを追加する	
С ОК ОТ Т	クリックします。

3

WAN側からのアクセスに関する設定を行います。

WAN慣からの BRC-1 クを高めることになりま	リモートアクセス	[リモートアクセス設定] 画面に切り替わります。			
<ul> <li>WEB基</li> <li>WI</li> <li>WI</li> <li>B33</li> <li>設計方ツ</li> <li>Pir</li> <li>UC</li> <li>オブシュ</li> <li>US</li> </ul>	に定画面 日設定画面を外部に公開する(TCPボート80) 日設定画面を外部に公開する(TCPボート8080) 定画面を外部に公開する ール Ig(ICMP Echo Request)に応答する (Pingあよび IP Tracerouteを許可する aン設定 8カバラ画像を外部に公開する(TCPボート8090)	SICMP Traceroute)	― 選択します。		
		- de off	クリックします。		
Web 設定画面	HTTP ポートを 外部に公開する	本商品の HTTP ポート します。	を外部に公開する場合に選択		
	HTTPポートを 外部に公開する (TCPポート8080)	本商品の HTTP ポート に公開する場合に選択	・を TCP8080 ポートで外部 します。		
設定画面を外部に公開する		本商品の設定画面を外部に公開する場合に選択しま す。			
診断ツール Ping に応答 する		Ping コマンドに返答する場合は選択します。			
	UDPを許可	traceroute コマンド をする場合は選択しま	などで、UDP上のルート確認 す。		
オプション 設定		USBカメラから画面を外部に公開する場合に選択し ます。			

ご注意

- ・Windows ◎ から Traceroute コマンドを使用して、ルートの追跡を行う場合は [Ping に応答する] をチェックしてください。
- ・設定画面をWAN側から見るには、以下のURLを指定してアクセスします。 設定画面用アドレス:http://(WAN側アドレス)/setting/
- **4** [OK]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了です。

# URL フィルタ設定

URLフィルタ機能を使うことで、LAN側のパソコンから特定のWebサイトを閲覧できないように設定できます。

例えば、公序良俗に反するようなWebサイトをあらかじめ本商品に設定してお くことで、LAN側のパソコンからそのサイトの閲覧を禁止することができます。

## URL フィルタの設定

#### URL フィルタの新規作成

1 サイドバーから[URLフィルタ設定]アイコンをクリックします。



**2** [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。

( LAN側のコンピュータから	URLフィルタ設定 の閲覧を規制したいサイトへ	――[ URL フィルタ設定 ] 画面に切 り替わります。		
WebサイトのURL 新規作成	IPアドレス	ステータス		──  ボタンをクリックします。
IPアドレスの更新 表示の更新 OK キャ	タンをクリックするとURLのII ボタンをクリックすると表示 ンセル IPアドレスの:	PYFレスを更新します を更新します 更新 表示の更新		

#### 3 閲覧を禁止したい Web サイトの URL または IP アドレスを入力し、[OK] ボタンをクリックします。



**4** [WebサイトのURL]の一覧に設定したWebサイトが追加されます。



5 URLが追加されると、追加されたURLがインターネット上に存在するか 自動的にチェックします。この間、[ステータス]欄には[Resolving] と表示されます。[表示の更新]ボタンをクリックして、入力されたURLが 適切なものか確認します。

しAN(側のコンピュータからの	の限策を規制したいサイ	<b>没定</b>	<sup>─</sup> ────[ URL フィルタ設定 ] 画面に戻 │	
WebサイトのURL	IPアドレス	ステータス	操作	
www.user.co.jp		Resolving	修正 削除	
新規作成			追加	
IPアドレスの更新 ボタ	タンをクリックするとURL	のIPアドレスを更新します		
表示の更新	ボタンをクリックすると表	気示を更新します		
OK ++>	vセル IPアドレス	の更新 表示の更新	<u> </u>	 クリックします。

6 入力されたURLに対して、インターネット上に存在することが確認できる と[IPアドレス]欄にIPアドレスが表示され[ステータス]欄は[Resolved] に変わります。また、インターネット上に存在を確認できなかった場合は、 [ステータス]欄に[Error]と表示されます。

LAN側のコンピュータ	WRLフィルタ設定 からの閲覧を規制したいサイトへの	 Dアクセスを遮断します。	─── [ URL フィルタ設定 ] 画面に切 り替わります。	
WebサイトのURL	IPアドレス	ステータス	操作	
www.user.co.jp	210.197.75.20	Resolved	修正削除	
新規作成			自由力口	
IPアドレスの更 表示の] 	f ボタンをクリックするとURLの IP 更新 ボタンをクリックすると表示を	アドレスを更新します 更新します		クリックします。

- 7 [OK] ボタンをクリックすると、設定が有効になります。
- 8 以上で設定は終了です。

#### MEMO

ステータスに [Error] が表示される場合

Web ブラウザを起動し設定した URL を入力し、Web ブラウザに表示される か確認してください。正しく表示されたときは、本商品に設定した URL が間 違ってる可能性があります。 **1** サイドバーから [URLフィルタ設定] アイコンをクリックします。



2 [WebサイトのURL]欄からURLフィルタを無効にしたいWebサイト のチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。



**3** [ステータス]表示がResolvedから無効に替わります。再度、URLフィルタを有効にする場合はチェックを付けます。



4 以上で設定は終了です。

## URL **フィルタの修正**

1 サイドバーから [URLフィルタ設定]アイコンをクリックします。



2 設定を変更したいWebサイトのURLの修正ボタンをクリックします。

LAN側のコンピュータ	WRLフィルタ設定 からの開覧を規制したいサイトへの	- Dアクセスを遮断します。		[ URL フィルタ設定 ] 画面に切 り替わります。
WebサイトのURL	IPアドレス	ステータス	操作	
www.user.co.jp	210.197.75.20	Resolved		── ፼ ボタンをクリックします。
新規作成			追力口	
IPアドレスの更	新 ボタンをクリックするとURLの IP	アドレスを更新します		
表示の	更新 ボタンをクリックすると表示を	更新します		
ОК	キャンセル IPアドレスの更	新表示の更新	)	

3 [アクセスを遮断するURL]の画面が表示されましたら、新しいURLまたはIPアドレスを入力し、[OK]ボタンをクリックします。

アクセスを遮断するURL アクセスを遮断したいサイトのURLを入力してください。(半角英数字、最大255桁)	────[アクセスを遮断する URL]画 面に切り替わります。
www.user1.co.jp	
OK	―― 確認します。

4 [WebサイトのURL]の一覧に変更したWebサイトが表示されます。



# 5 以上で設定は終了です。

## URL フィルタの削除

#### **1** サイドバーから [URLフィルタ設定] アイコンをクリックします。



2 設定を削除したいWebサイトのURLの削除ボタンをクリックします。



3 [OK]ボタンをクリックします。

4 以上で設定は終了です。

# ログの管理

ここでは、LAN側のパソコンからインターネットへの接続やインターネット側からLANへの接続、設定ページへのアクセスなどのログ情報を設定します。

#### セキュリティログの確認

## ログを見る

1 サイドバーから [セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



# 2 [セキュリティログ]タブをクリックします。

セキュリティ設定     セキュリティ設定     アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモードアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティログ	― [ セキュリティ設定 ] 画面に 切り替わります。
<ul> <li>○ セキュリティレベル最大</li> <li>※指ポリシー: ナダで走西 発信ポリシー: - (雪許可) 次のサービスのみしAMからWANへの発信地許可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP</li> <li>○ セキュリティレベル信準</li> <li>※指ポリシー: すべて拒否 発信ポリシー: すべて拒否</li> <li>※指ポリシー: すべて許可</li> </ul>	
<ul> <li></li></ul>	— クリックします。

## 3 [セキュリティログ]画面が表示されます。現在のセキュリティに関する ログが確認できます。

<b>1</b> € ± ± ± ±	ティ設定		│ │
- 機酸定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ US	ートアクセス設定 パケットフィルタ	セキュリティログ	り替わります。
マ 長谷     ロラのクリア     表示の更新 ボジンをクリックする	詳細設定 表示の更新 、表示データを更新します。		
時刻 イベント	タイプ	<b>3740</b>	└─── 表示されます。

# ログの見方(例)

<u>イベント</u>	種類	説明
Inbound/ Outbound Traffic	Connection accepted	接続要求がファイアウォールのセキュリティポリシ ーに適合していた場合に表示されます。
	Accepted - Host probed	ファイアウォールのセキュリティポリシーに適合し たTCP接続要求があったが、インターネット側の ホストが信頼できるかどうかわからない場合に表示 されます。この場合、インターネット側のホストに 認証が試みられます。 インターネット側からの接続要求に対してのみ表示され ます。
	Accepted - Host trusted	認証を試みていたホストから応答があった場合に表 示されます。 インターネット側からの接続要求に対してのみ表示され ます。
	Accepted - Internal traffic	すべてのパケットがLAN 側のホスト同士の間で自 由に行き来できる場合に表示されます。
	Connection Refused- Policy violation	接続要求がファイアウォールのセキュリティポリシ ーに違反している場合に表示されます。
	Blocked - IP Fragment	ファイアウォールですべての IP フラグメントをブ ロックする設定を行った場合で、IP フラグメントが ブロックされたときに表示されます。エラーはブロ ックされたフラグメントごとに表示されます。
	Blocked - IP Source Routes	IP ヘッダに始点経路制御オプションが設定されてい ることが原因で、パケットがブロックされたときに 表示されます。
	Blocked - State-table error	ファイアウォールによってステートテーブル ( LAN 側のパソコンやネットワーク機器間のセッション状 態に関する情報 ) が調査または操作されている間に、 エラーがあった場合に表示されます。パケットはブ ロックされます。
Firewall Setup	Aborting configuration	ファイアウォールに関する設定がキャンセルされた ときに表示されます。
	Configuration completed	ファイアウォールに関する設定が完了したときに表 示されます。

WBM Login	Authentication Success	設定ページへのログインが成功したときに表示され ます。
	Authentication Failure	設定ページへのログインが失敗したときに表示され ます。
System Up/Down	The system is going DOWN for reboot	本商品を再起動するために終了したときに表示され ます。
_	The system is UP!	本商品が起動したときに表示されます。

# ログのクリア

1 サイドバーから [セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [セキュリティログ]タブをクリックします。


**3** [ログのクリア]ボタンをクリックすると、画面に表示されてるログが消去されます。



- 4 [戻る]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了します。

# ログの詳細設定

ここでは、ログの保存に関する設定について説明します。

1 サイドバーから [セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [セキュリティログ]タブをクリックします。

セキュリティ設定     セキュリティ設定     アクセス朝設 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 パウットフィルタ セキュリティログ	│ │ [セキュリティ設定]画面に │ 切り替わります。
○ セキュリティレベル最大 著信ポリシー: すべて拒否 発信ポリシー: すべて拒否	
たいサービスのみLAN幼らWANへの発信を許可:Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP	
<ul> <li>著信ポリシー:すべて拒否 発信ポリシー:すべて許可</li> <li>○ セキュリティレベル最小</li> </ul>	
著信ポリシー: すべて許可 発信ポリシー: すべて許可 □ IPフラグッント/ ケットを遮断する	
	クリックします。 

## 3 [詳細設定]ボタンをクリックします。



### 4 [ログイベント]欄から保存するログ内容を選択します。

セキュリティログ設定     ロヴイベナ     □許可した接続     □指型した接続	└─────[セキュリティログ設定]画面 └────────────────────────────────────
□ IPアドレスを詐称した接続 □ Id I Guaran	選択します。
ロウ容量が一杯はったらログを停止する	
✓ OK (X =+>/セル)	

#### [許可した接続]

LAN 側からインターネットへの接続、インターネット側から LAN への接続のうちファイアウォールの通過を許可されたものがログに保存されます。

#### [拒否した接続]

LAN 側からインターネットへの接続、インターネット側から LAN への接続のうちファイアウォールの通過を拒否されたものがログに保存されます。

#### [IP アドレスを詐称した接続]

LAN 側からインターネットへの接続、インターネット側から LAN への接続のうち送信元 IP アドレスを詐称してファイアウォールの通過を拒否されたものがログに保存されます。

5 [設定]欄からログ容量が一杯になったときの設定を選択します。

B) C	設定 ] 画面に切り替わります。
□ ログ容量が一杯になったらログを停止する	
OK キャンセル	選択します。 

#### [ログ容量が一杯になったらログを停止する]

ログを保存するメモリが一杯になったときにログの保存を停止する場合は、チェックします。 ログを保存するメモリが一杯になったとき古いログを消去し、続けてログを保存 する時はチェックを外します。

- 6 [OK]ボタンをクリックします。
- 7 以上で設定は終了します。

# E-Mail 通知機能の設定

本商品は、システムや回線、ファイアウォールに何かしらの異常が発生した場合 電子メールで管理者に通知することができます。

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



### 2 [ユーザ]アイコンをクリックします。



3 E-mail通知機能を設定するユーザの修正ボタンをクリックします。

	-ב 🕵	<del>ர</del> —		― [ユーザ]画面に切り替わります。
フルネーム	ユーザ名	権限	操作	
Administrator	admin	管理者権限	(WI	── 🔤 ボタンをクリックします。
ユーザの追加			追加	
	、戻る		新規作成	

4 [E-mail アドレス]欄に、送信先の Mail アドレスを入力します。

一般設定		ります。
フルネーム:		
ユーザ名 (大文字/小文字に注意)		
新しいパスワード:		
新しいパスワードの確認:		
権限:	<ul> <li>□ 管理者権限</li> <li>□ PPTP リモートアクセス</li> <li>□ ファイルサーバからのファイルの読み込み</li> <li>□ ファイルサーバへのファイルの書き込み</li> <li>□ USBカメラ</li> </ul>	
E-Mail通知設定	SMTPメールサーバの設定	
E-Mailアドレス:		―― 入力します。
システム通知レベル:	tal v	
セキュリティ通知レベル。	なし、マ	

### 5 [システム通知レベル]欄から通知する内容を選択します。 システム通知は、システム情報に関するメッセージを送信します。

一般設定	_	
フルネーム:		
ユーザ名 (大文字/小文字に注意)		
新しいパスワード:		
新しいバスワードの確認:		
権限:	<ul> <li>□管理者権限</li> <li>□PPTP リモートアクセス</li> <li>□ファイルサーバからのファイルの読み込み</li> <li>□ファイルサーバへのファイルの書き込み</li> <li>□USBカメラ</li> </ul>	
E-Mail通知設定	SMTPメールサーバの設定	
E-Mailアドレス:		
システム通知レベル:		└─── 入力します
セキュリティ通知レベル:	<u>レノー</u> 警告 情報	
10	K X キャンセル	

#### [エラー]

本商品が正しく動作していないなどの、致命的なエラーが発生した際にメッセー ジを送信します。

[警告]

注意を要するエラーが発生した際にメッセージを送信します。 警告を選択した場合は、エラーレベルのメッセージも送信されます。

[情報]

ユーザが本商品を利用したときに表示されるメッセージが送信されます。 情報を選択した場合は、エラーレベル、警告レベルのメッセージも送信されます。

# 6 [セキュリティ通知レベル]欄から通知する内容を選択します。 セキュリティ通知は、セキュリティログに表示されるメッセージを送信します。

	ユーザ設定	
一般設定		
フルネーム:		
ユーザ名 (大文字/小文字に注意)		
新しいパスワード:		
新しいバスワードの確認:		
権限:	<ul> <li>□ 管理者権限</li> <li>□ PPTP リモートアクセス</li> <li>□ ファイルサーバからのファイルの読み込み</li> <li>□ ファイルサーバへのファイルの書き込み</li> <li>□ USBカメラ</li> </ul>	
E-Mail通知設定	SMTPメールサーバの設定	
E-Mailアドレス:		
システム通知レベル:	tal 💌	
セキュリティ通知レベル:	なし ∨ なし エラー 警告 旧様報 セレ	└──── 選択します。 │ │

[エラー]

重大なセキュリティイベントが発生した際に、メッセージを送信します。

[警告]

注意を要するセキュリティイベントが発生した際にメッセージを送信します。 警告を選択した場合は、エラーレベルのメッセージも送信されます。

[情報]

ユーザが本商品を利用したときに表示されるメッセージが送信されます。 情報を選択した場合は、エラーレベル、警告レベルのメッセージも送信されます。

7 本商品からメールを送信するための、SMTPメールサーバの設定をします。 [SMTPメールサーバの設定]をクリックします。

E-Mail通知設定	<u>SMTPメールサーバの設定</u>	───── 選択します。
E-Mailアドレス:		

システム	_	わります.
ホスト名:	brc-114ixr	
ローカルドメイン:	home	
ファイルサーバ		
NetBIOSワークグループ名:	home	
設定画面		
ジンマテム情報ページの表示の自     ジェクター     ジェク     ジェクター     ジェク     ジェクション     ジェクション     ジェクション     ジェクション     ジェクション     ジェク     ジェクション     ジェクシー     ジェクション     ジェクション	助更新を行なう	
☑ ネットワーク設定の変更時に確認	を行なう	
セッションライフタイム:	900 秒	
システムリモートログ設定		
システム通知レベル:	tal 🗸	
セキュリティリモートログ設定		
セキュリティ通知レベル:	tau 💌	
SMTPメールサーバ		
SMTPメールサーバ:		λカします

9 [OK]ボタンをクリックし、[ユーザ設定]画面に戻ります。

10[OK]ボタンをクリックします。

11 以上で設定は終了です。

# Syslog の設定

本商品には、システムや回線、ファイアウォールに何かしらの異常が発生した 場合 Syslog サーバにログを送信することができます。 ここでは、ログを Syslog サーバに送信するための設定を説明します。

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [システム設定]アイコンをクリックします。



3 [システム通知レベル]欄から通知する内容を選択し、[システム通知 Syslog サーバアドレス]に syslog サーバのアドレスを入力します。

システムリモートログ設定 システム通知レベル:  「エー		[シス
システム通知 syslogサーバアドレ	.0.0	回回に

#### ムリモートログ設定] り替わります。

す。

#### [エラー]

システムに関する重大なメッセージを送信します。

#### [警告]

システムに関する注意を要するメッセージを送信します。 警告を選択した場合は、エラーレベルのメッセージも送信されます。

#### [情報]

ユーザが本商品を利用したときに表示されるメッセージが送信されます。 情報を選択した場合は、エラーレベル、警告レベルのメッセージも送信されます。

▲ [セキュリティ通知レベル]欄から通知する内容を選択し、「セキュリティ 通知 syslog サーバアドレス ] に Syslog サーバのアドレスを入力します。 セキュリティ通知は、セキュリティログに表示されるメッセージを送信し ます。

セキュリティリモートログ設定	
セキュリティ通知レベル: エラー・	画面に切り替わります。
セキュリティ通知 syslogサーバアド 0.0.0.0.0	
	――― 入力します。

#### [エラー]

重大なセキュリティイベントに関するメッセージを送信します。

「警告]

注意を要するセキュリティイベントに関するメッセージを送信します。 警告を選択した場合は、エラーレベルのメッセージも送信されます。

#### [情報]

ユーザが本商品を利用したときに表示されるメッセージが送信されます。 情報を選択した場合は、エラーレベル、警告レベルのメッセージも送信されます。

- [OK]ボタンをクリックします。 5
- 以上で設定は終了です。 6

# LAN 側パソコンサーバ公開設定

ここでは、LAN側に設定したパソコンを公開するときに必要な設定について説明します。

# ローカルサーバ設定

LAN側のサーバをインターネットに公開するときや、オンラインゲームやチャットなどのソフトウェアを使うときはローカルサーバ機能の設定を行います。 本商品には、あらかじめインターネットで使われるサービスやアプリケーションが登録されており、簡単に設定することができます。



# ローカルサーバの設定

ここでは、ローカルサーバの詳細な設定を行います。

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

- 設議定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 パケット	·フィルタ セキュリティログ	[セキュリティ設定]画面に 」「替わります。	:切
<ul> <li>         セキュリティレベル最大         著信ポリシー: すべて拒否         発信ポリシー: 「夢許可         次のサービスのみにADDPらWAANへの発信を許可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP         </li> <li>         セキュリティレベル量準         著信ポリシー: すべて拒否         発信ポリシー: すべて拒否         発信ポリシー: すべて許可         世キュリティレベル最小         著信ポリシー: すべて許可         別はポリシー: すべて許可         回 IPフラジズとわパケットを逆断する         ■</li></ul>			
		クリックします。	

### 3 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。



4 [ローカルサーバの追加]画面が表示されます。 [ローカルIP]欄にローカルサーバを設定するパソコンのIPアドレスを入力 します。



5 [デフォルト定義サービス]欄に本商品に既に登録されているサービスやア プリケーションが表示されます。インターネットに公開するサービスや、 使用するアプリケーションを選択し、チェックします。

All Traffic	TCP すべて -> すべて UDP すべて -> すべて	
DNS - Domain Name Server	TCP 53 -> 53 1024-65535 -> 53 UDP 53 -> 53 1024-65535 -> 53	
FTP - File Transfer	TCP すべて-> 21	
HTTP - Web Server	TCP すべて-> 80	
HTTP - Secondary Web Server	TCP すべて -> 8080	
HTTPS - Secured Web Server	TCP すべて -> 443	
🗆 IMAP - Messaging Server	TCP すべて-> 143	エーック
NNTP - News Server	TCP すべて-> 119	ーニー チェックし
Ping - ICMP Echo Request	ICMP Echo Request	
POP3 - Incoming Mail	TCP すべて -> 110	
SNMP - Simple Network Management Protocol	UDP ずべて -> 161	
F SMTP - Outgoing Mail	TCP すべて-> 25	
TELNET - Remote Connection	TCP すべて-> 23	
TELNET - Secondary Remote Connection	TCP すべて → 8023	

6 [OK]ボタンをクリックします。

HTTPS - Secured Web Server	TCP *(すべて) -> 443	
IMAP - Messaging Server	TCP *(すべて)-> 143	
NNTP - News Server	TCP *(すべて)-> 119	
POP3 - Incoming Mail	TCP *(すべて) -> 110	
SNMP - Simple Network Management Protocol	UDP *(すべて)-> 161	
SMTP - Outgoing Mail	TCP *(すべて)-> 25	
TELNET - Remote Connection	TCP *(すべて) -> 23	
TELNET - Secondary Remote Connection	TCP *(すべて)-> 8023	

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示してください。

7 以上で設定は終了です。

# 新規に作成したサービスでローカルサーバを設定する場合

# ユーザ定義サービスの新規作成

ここでは、本商品にあらかじめ登録されていないサービスを設定し、ローカルサ ーバを利用する方法について説明します。

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



### 2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

セキュリティ語字 1 画面に切
. ビイユリノ1 設定」回面に切りまたのます。
り省わります。
クリックします。

3 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。



4 新規サービスを登録します。 [ユーザ定義サービス]をクリックします。

	💭 ローカルサーバの追	art,	
ローカルホスト			
	サービス名	プロトコル / ポート	
J JANTERS CA			ノリソノしより。
All Traffic		プロトコル すべて	

5 [ユーザ定義サービス]画面が表示されます。 [新規作成]欄から[追加]ボタンをクリックします。

	リューザ定義!	サービス	ב ] וויי	1ーザ定義サ・ <sup>11 枝</sup> わります	- ビス] 画面に
新規作成	サービス名	ブロトコル / ボート		ボタンをクリ	, リックします。
	戻る				

6 [サービスの編集]画面が表示されます。 [新規作成]欄から[追加]ボタンをクリックします。

サービス名:	ようして Replication	[ サービスの編集 ] 画面に切り 替わります。
プロトコル 新規作成	詳細	🏧 ボタンをクリックします。
	OK (キャンセル)	

#### [プロトコル]

対象にするプロトコルをTCP、UDP、ICMP、GRE、ESP、AH、その他から選択します。その他を選択したときは、対象にするプロトコル番号を直接指定して ください。

### [発信元ポート/送信先ポート]

サービスやアプリケーションのポート番号を入力します。
すべて 全てのポートを指定します。
1 個を指定 1 つのポート番号を指定します。
範囲指定 ポート番号の範囲を指定します。

#### [ICMP **メッセージ**]

対象にする ICMP メッセージを選択します。

#### 7 [OK]ボタンをクリックします。

サービスの編集	┘────────────────────────────────────
	۵.9.
送信元ポート: すべて 💌	
送信先ポート: すべて 💌	
	クリックします。

8 追加ボタンをクリックすることで、複数のポートを指定することもできます。

サービス名:	よう サービスの編集 Protestion	│ ────────────────────────────────────
プロトコル TCP 新規作成	<b>詳細</b> すべて -> すべて	一 一 爾 ボタンをクリックします。
	OK (++>±#/	

9 全ての設定が終了しましたら、[サービス名]欄に任意の名前を入力し、[OK] ボタンをクリックします。 10 [定義サービス]の画面に戻ります。

[サービス名]欄に作成したユーザ定義サービスが表示されてるのを確認し ます。[戻る]ボタンをクリックします。

「」ユーザ定義	サービス		│ [ユーザ定義サービス]画面に
サービス名	プロトコル / ポート	操作	人 たりまり。
Application	TCP すべて -> すべて	19 TE PILIK	
新規作成		il: 10	
( Ro			│ │ クリックします。

11 [ローカルサーバの追加]の画面に戻ります。 [ユーザ定義サービス]欄に作成したユーザ定義サービスが表示されてるの を確認し、チェックします。

ローカルサーバの追加 ローカルホスト		│[ローカルサーバの追加]画面 │        に戻ります。
サービス名 ユーザ定義サービス	プロトコル / ボート	
ビApprecator フフォルF走会ワービス □All Traffic	プロトコル すべて	チェックします。

12 ローカルサーバ機能を使用するパソコンの設定を行います。 [ローカルIP]欄にローカルサーバ機能を使用するパソコンのIPアドレスを 入力します。

	🔜 ローカルサーバの追加		
ローカルホスト			――― 入力します。
	サービス名	プロトコル / ポート	
ユーザ定義サービス			
Application			
デフォルト定義サービス		×	
All Traffic		プロトコル すべて	

**13** [OK]ボタンをクリックします。

HTTP - Secondary Web Server	TCP *(すべて)-> 8080	
HTTPS - Secured Web Server	TCP *(ずべて)-> 443	
IMAP - Messaging Server	TCP *(ずべて)-> 143	
NNTP - News Server	TCP *(ずべて)-> 119	
POP3 - Incoming Mail	TCP *(すべて) -> 110	
SNMP - Simple Network Management Protocol	UDP *(すべて)-> 161	
SMTP - Outgoing Mail	TCP *(すべて)-> 25	
TELNET - Remote Connection	TCP *(すべて) -> 23	
TELNET - Secondary Remote Connection	TCD *(すべて) -> 8023	

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示させてください。

14 [ローカルサーバ]の画面に戻ります。ローカルサーバで使用するサービスとパソコンのIPアドレスが表示されます。

LAN上の特定のサー	<b>ローカルサーバ</b>		――――[ローカルサーバ]画面に戻り ます。
ローカルIP	サービス名 Application	抹作 例面 例除	
新規作成		38,50	
e <sup>L</sup>			―――― 表示されます。

- 15 [OK]ボタンをクリックします。
- 16 以上で設定は終了です。

# ユーザ定義サービスの修正

ここでは、既に作成したユーザ定義サービスを修正する方法について説明します。 **1** サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

-  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -	フィルタ セキュリティログ	│ ────[セキュリティ設定]ī │ □ り替わります。	画面に切
<ul> <li>セキュリティレベル最大</li> <li>              ffeffition : すべて相否 ががり・ビスのみしAtbrokyWANへの発信を許可:Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP      </li> <li> <b>セキュリティレベル選準</b> </li> <li>             ñ信オリシー: すべて相否 発信オリシー: すべて相否 発信オリシー: すべて相否         </li> <li> <b>セキュリティレベル基小</b> </li> </ul> <li> <ul> <li>             ガーズロマイレビスの名小         </li> </ul> </li>			
<ul> <li>IPフラダメントパケットを退断する</li> <li>IPフラダメントパケットを追断する</li> </ul>		クリックします。	

### 3 設定を変更するパソコンの修正ボタンをクリックします。

	🔊 セキュリティ設	定 ————		│ [ ローカルサーバ ] 画面に切り
ー 総設定 アクセス制限 ローカルサーバ	ーチャルコンピュータ リモートア	クセス設定 パケットフィルタ	セキュリティログ	替わります。
LAN上の特	定のサーバにインターネットからアクローカル・IP	ヤセスできるようにします。 サービフタ	<b>捷作</b>	
新規作成	H MAI			
✓ ОК		スの更新 表示の更新		└─────────── <b>⅏</b> ボタンをクリックします。

	🔜 ローカルサーバの追加		――― [ ローカルサーバの編集 ] 画
ローカルホスト			に切り替わります。
ユーザ定義サービス	サービス名	プロトコル / ポート	クリックします
ユーリル語リーレス			ノリソノしより。
Application			
☑ Application デフォルト定義サービス			

[ローカルサーバの編集]画面が表示されます。

5 [ユーザ定義サービス]の画面が表示されます。設定を変更したいサービス の修正ボタンをクリックします。

	<b>主義サービス</b>		[サービスの編集]画面に切り
サービス名	プロトコル / ポート	操作	<b>留わりま</b> り。
Application	TCP すべて -> すべて	No.	
新規作成		16:20	
	5		──── ፼ ボタンをクリックします。

6 [サービスの編集]の画面が表示されます。設定を変更したいプロトコルの 修正ボタンをクリックします。

サービス名:	し ゆービスの編集 —		│ [サービスの編集]画面に切り │
	B		E177690
プロトコル	詳細	操作	
тср	すべて -> すべて	修正 118	
新規作成		8.0	
			┼────  ボタンをクリックします。
	OK ++>セル		

7 [サービスの編集]の画面が表示されます。設定を変更したい項目を修正し、 [OK]ボタンをクリックします。



4

8 [OK]ボタンをクリックします。

	・ サービスの編集 ー		│ [サービスの編集]画面に切り
サービス名:	Application		替わります。
プロトコル	詳細	操作	
UDP	すべて -> すべて	修正制除	
新規作成		\$6.00	
	OK		クリックします。

### 9 [ユーザ定義サービス]画面に戻ります。 [戻る]ボタンをクリックします。

j∰ 2-4	定義サービス ――――		
サービス名	プロトコル / ボート	操作	留わります。
Application	UDP すべて -> すべて	16 E A118	
新規作成		16.01	
	<b>Z</b> ð		ーーー クリックします。

10 以上で設定は終了です。

# ユーザ定義サービスの削除

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

-  装蔵定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンゼュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティログ	[セキュリティ設定]画面に切 り替わります。
・ セキュリティレベル最大         第信キリシー・ゴー第6百 次のサービスの久はANPらWAN小の発信支持可:Telnet,FTP, HTTP,HTTPS,DNS,IMAP,POP3,SMTP         ・ セキュリティレベル種準         着信キリシー:ゴマで非否 発信キリシー:ゴマで非否 発信キリシー:ゴマで非否 発信キリシー:ゴマで非可 発信キリシー:ゴマで許可 発信キリシー:ゴマで許可         ・ セキュリティレベル最小         着信キリシー:ゴマで許可 発信キリシー:ゴマで許可         ※	
C OK C C C C C C C C C C C C C C C C C C	│ │ クリックします。 │

3 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。



### 4 [ユーザ定義サービス]をクリックします。

 カルサーバの追加 ローカルホスト	[ ローカルサーバの追加 ] 画面 に切り替わります。
サービス名 プロトコル / ポート	ーーー クリックします。
アクタDIGation           デフタルド定義サービス           □All Traffic           ブロトコル すべて	

5 [ユーザ定義サービス]の画面が表示されます。削除したいサービスの削除 ボタンをクリックします。

\$ <u>1</u> -19	定義サービス		
サービス名	プロトコル / ボート	操作	切り皆わります。
Application	TCP すべて -> すべて	修正则除	
新規作成		10.00	
E	23		―――― 🌆 ボタンをクリックします。

- 6 [戻る]ボタンをクリックします。
- 7 以上で設定は終了です。

5

BRC-1 1 4IXR の機能・設定の詳細

# 設定したローカルサーバの修正

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

- 総議定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンビュータ リモートアクセス制定 パケットフィルタ セキュリティ	[セキュリティ設定]画面に切 ッ り替わります。
<ul> <li>○ セキュリティレベル最大</li> <li>新信約リシー: すべて拒否 第信約リンー: ご飯中可 沈のサービスのはANP&gt;SWAN-の発信哲容可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP</li> <li>○ セキュリティレベル電準 著信約リシー: すべて拒否 発信約リンー: すべて正否 発信約リンー: すべて許可</li> <li>○ セキュリティレベル最小</li> <li>※</li> <li>※</li> <li>(1) ビッラヴダント/1(アットも遮断する</li> </ul>	
C OK	クリックします。

3 設定を変更したいパソコンの修正ボタンをクリックします。

ローカルホスト	ローカルIP	サービス名		│ [ローカルサーバ]画面に切り │     替わります
🗹 aaa	192.168.1.2	All Traffic	16 II 1181	
新規作成			<u>自治日</u>	-
	ок <b>х</b> ++>±и IP7*	しスの更新 表示の更新		└────────────────────────────────────

4 [ローカルサーバーの編集]画面が表示されます。 使用するサービスまたはパソコンのローカルIPを変更できます。

		――― [ ローカルサーバの編集 ] 画面 に切り替わります。
サー ス名	プロトコル / ポート	
ユーザ定義サービス		
✓ Application		
デフォルト定義サービス		
All Traffic	プロトコル すべて	XX UG 70

- 5 [OK]ボタンをクリックします。
- 6 以上で設定は終了です。

# ローカルサーバの有効/無効の切替

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

- 参設定 アクセス参照 ローカルサーバ バーチャルユビュータ リモートアクセス設定 バケットフィルタ	! セキュリティログ	│ [セキュリティ設定]画面に切 │ り替わります。
セキュリティレベル最大         新信ポリシー: <b>・つ気すう</b> 次約サービスのみはAbがらVAIAへの発信言辞可: Telnet, FTP,         州TTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP         ・セキュリティレベル信準         新信ポリシー: すべて語否         発信ポリシー: すべて語可         ・ セキュリティレベル信本         第信ポリシー: すべて語可         「ロキュリティレベル最小         二目Pフラグシントパケットを退断する。		
		クリックします。

3 [ローカルIP]欄からサービスを無効にしたいIPアドレスのチェックを外します。



- **4** [OK]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了です。

# 設定したローカルサーバの削除

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

- 参議定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルエンビュータ リモートアクセス制定 パケットフィルタ セキュリ	[セキュリティ設定]画面に切 り替わります。
<ul> <li>● セキュリティレベル基大</li> <li>剤信村リシー: すべて拒否 発信村リン::一部6可 決次サザービスのよん机からWAN~の発信を許可:Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP</li> <li>● セキュリティレベル標準</li> <li>剤信村リシー: すべて拒否 発信村リシー: すべて許可</li> <li>● セキュリティレベル場小</li> <li>剤信村リシー: すべて許可 発信オリシー: すべて許可</li> <li>● ロウラヴシCトパケットを送断する</li> </ul>	
	クリックします。

3 設定を削除したいサービスの削除ボタンをクリックします。



- 4 [OK]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了です。

# バーチャルコンピュータの設定

バーチャルコンピュータ機能を使用すると、LAN側にある1台のパソコンをイン ターネット上に公開できます。次のようなときに、バーチャルコンピュータを指 定します。

- ・[ローカルサーバ]機能のリストにはないオンラインゲームやビデオ会議用のソ フトウェアで、使用するポートなどの情報が公開されていない場合。
- ・セキュリティの制限無しに、1台のパソコンで全てのサービスをインターネットに公開する場合。

### !ご注意

- ・バーチャルコンピュータとして、複数のパソコンを設定することはできません。
- ・バーチャルコンピュータとして設定したパソコンは、ファイアウォールで保護されていないため、外部から攻撃を受ける恐れがあります。
- ・ローカルサーバ機能とバーチャルコンピュータ機能を同時に設定していると
   きは、ローカルサーバの設定が優先されます。
- DMZ(ポート)機能とバーチャルコンピュータ機能を同時に設定することは できません。



インターネットからLAN側へのアクセス要求を受け取ると、本商品は[ローカル サーバ]機能で登録されてる宛先を除き、すべてバーチャルコンピュータへその要 求を転送します。

# LAN 側のパソコンをバーチャルコンピュータに設定する

ここでは、LAN側のパソコンをインターネットに公開するためのバーチャルコン ピュータの設定について説明します。

# バーチャルコンピュータ設定

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [バーチャルコンピュータ]タブをクリックします。

- 教設定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス制定 パウットフ	イルターセキュリティログ	[セキュリティ設定]画面に切 り替わります。
○ セキュリティレベル最大 商信ポリシー:すべて拒否		
発信ポリシー:一 <b>3時4寸</b> 次のサービスの人はANからWAMへの発信装持寸:Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP		
③ セキュリティレベル標準		
着信ポリシー: <b>すべて犯否</b> 発信ポリシー: <b>すべて許可</b>		
○ セキュリティレベル最小		
着信ポリシー:すべて許可 発信ポリシー:すべて許可		
□ IPフラグメントパケットを遮断する		
С <b>у</b> ОК		クリックします。

# 3 [バーチャルコンピュータ IP アドレス]欄にチェックを付け、バーチャルコンピュータにするパソコンの IP アドレスを入力します。



### 4 [OK]ボタンをクリックします。

### 5 以上で設定は終了です。

# バーチャルコンピュータの有効/無効の切替

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [バーチャルコンピュータ]タブをクリックします。

	│ │ [ セキュリティ設定]画面に切 │ り替わります。
<ul> <li>         セキュリティレベル最大 部信和リシー: すべて和否 第信和リンー: 一部市可 次のサービスのみは机から発信意味可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP      </li> <li>         セキュリティレベル電準 寄信和リンー: すべて和否      </li> </ul>	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	クリックします。

# **3** [バーチャルコンピュータIPアドレス]欄からチェックを外します。



### 4 [OK]ボタンをクリックします。

### 5 以上で設定は終了です。
# ダイナミック DNS の設定

Webサーバなどをインターネットに公開するときは、固定のグローバルIPアドレスが本商品に割り当てられている必要があります。しかし、インターネットに常時接続していても切断、再接続の際に動的にIPアドレスが変ってしまう場合があります。

ダイナミック DNSを使用すると、本商品の IP アドレスをダイナミック DNS サ ーバに一定間隔で通知することで、IP アドレスが変わった場合でも固定のホスト 名が使用できます。

#### ! ご注意

- 本商品は「www.dyndns.org」ダイナミックDNSサービスに対応しています。本商品のダイナミックDNSの設定を行う前に、「www.dyndns.org」にアクセスし、ユーザ名、パスワード、ホスト名の登録を行ってください。
- 「www.dyndns.org」は、無償のサービスです(2003年6月現在)。
   また、プロバイダによっては本設定を使わなくても、ダイナミックDNSを実現することが出来る場合があります。詳しくは、プロバイダにお問い合わせ下さい。

#### ダイナミック DNS の設定

1 サイドバーから[カスタム設定]アイコンをクリックします。



2 [ダイナミックDNS]アイコンをクリックします。



3 [ダイナミック DNS]の画面が表示されます。 [有効にする]欄にチェックを付け、ダイナミック DNS サービスに登録した内容をもとに各項目を入力します。



[ステータス]

現在の更新情報が表示されます。

[ユーザ名]

ダイナミックDNSサービスに登録されているユーザ名を入力します。

[パスワード]

ダイナミックDNSサービスに登録されているユーザパスワードを入力します。

[ホスト名]

テキスト欄に登録したホスト名とドメイン名を入力してください。

[メールサーバ]

メールサーバを登録したい場合は、メールサーバのホスト名を入力します。

- 4 [OK]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了です。 設定が完了するとダイナミックDNSサーバへ本商品が取得しているIPア ドレスを定期的に通知するようになります。

# VPN の設定

VPN (Virtual Private Network)は、データのカプセル化や暗号化などのセキュリティ技術を使って、インターネットを仮想的に、専用線で接続したWANのように利用する技術です。VPNを構築するためには、PPTP (Point to Point Tunneling Protocol)やIPSec (IP Security)などのプロトコルが用いられます。ここでは、PPTP とIPSec による VPN 接続の方法について説明します。

本商品は、PPTPサーバとPPTPクライアントおよびIPSecの機能を搭載して いるため、パソコンにVPN用のソフトウェアを導入する必要もなく、強固なセ キュリティ機能をもつVPNを構築することができます。



VPNを構築するには、簡単接続ウィザードによる設定をした後、ネットワーク 詳細設定によって、詳細な設定が可能です。次ページの簡単接続ウィザードか ら設定を進めてください。なお、すでに簡単接続ウィザードによる VPN 接続設 定が終わっている場合は、P.5-177の「ネットワーク詳細設定による設定」に 進んでください。

# 5 BRC-114IXRの機能・設定の詳細

## 簡単接続ウィザードによる設定

ここでは、簡単接続ウィザードを使いVPNを構築する方法について説明します。 本商品はPPTPサーバ、PPTPクライアント、IPSecに対応しています。ご利 用する環境に合わせて設定を進めてください。

#### PPTP クライアントの設定

本商品を PPTP クライアントとして使用する場合の設定について説明します。





2 [VPN 接続]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

簡単接続ウィザード 簡単接続ウィザード	[ 簡単接続ウィザード ] 画面に切 し むわります。
○ インターネット接続 インターネットへ接続するための設定をします。	└──── 選択します。
○ VPN接続 VPN(仮想プライベートネットワーク)を構築するための設定をします。	
	クリックします。

#### **3** [PPTP クライアント]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします

<b>P VPN接続</b>	│[ VPN 接続]画面に切り替わり │ます。
© PPTPクライアント PPTPを使用してインターネット経由でオフィスなど遠隔地のVPNサーバに接続します。 C PPTPサーバ 遠隔地からのPPTP接続を許可します。	選択します。
○ IPSec 秘密課あよび公開鍵を使用したデータの暗号化とデジタル認証による通信 相手の認証を行い、インターネット経由での安全なデータの送受信を可能に します。	
	クリックします。

4 リモートアクセスするサーバの設定に従い、PPTP 接続の設定を行います。 [接続先のホスト名またはIPアドレス]に接続する PPTP サーバのIPアドレスを入力し、[接続ユーザ名]、[接続パスワード]に接続する時のユーザ名とパスワードを入力します。 [次へ]ボタンをクリックします。

PPTP接続の設定をします。	――― [ PPTP クライアント ] 画面に 切り替わります。
接続先のホスト名またはIPアドレス:     10.10.10.1       接続ユーザ名:     user1       接続パスワード:     ************************************	——— 入力します。 ——— クリックします。

5 [接続完了]画面が表示されます。 PPTP 接続するサーバ名またはIP アドレスを確認し、[完了]ボタンをクリックします。



PPTP サーバの設定

本商品をPPTPサーバとして使用する場合の設定について説明します。



**1** サイドバーから[簡単接続ウィザード]アイコンをクリックします。



2 [VPN 接続]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



**3** [PPTPサーバ]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

PF VPN按続	│
VPN接続の種類を違訳してください。	
C PPTPクライアント PPTPを使用してインターネット経由でオフィスなど遠隔地のVPNサーバに接続します。	
・         ・         ・	│ ────────────────────────────────────
○ IPSec 報告課題をよび公開課を使用したデータの暗号化とデジタル認証による通信 相手の認証を行い、インターネット経由での安全なデータの送受信を可能に します。	
< 戻る 次へ > )	└──── クリックします。 └

#### 4 PPTPサーバにアクセスを許可する為のユーザ設定を行います。

	<u>е</u> 1–	<del>ர</del> —		―― [ ユーザ ] 画面に切り替わります。
PPTP接続を許可する	ューザを作成してください。			
フルネーム	ユーザ名	権限	操作	
Administrator	admin	管理者権限	<u>BI</u>	
ユーザの追加			追加	🌆 ボタンをクリックします

#### 5 [一般設定]欄のフルネーム、ユーザ名、新しいパスワード、新しいパスワ ードの確認に登録するユーザの設定を入力し、[権限]欄から PPTP リモー トアクセスにチェックをつけます。

	2ーザ設定	―― [ユーザ設定]画面に切り替わ!
一般設定		ます。
フルネーム:		
ユーザ名 (大文字/小文字に注意)		
新しし パスワード:		――― 入力します。
新しいパスワードの確認:		
權限:	□ <sup></sup>	――― チェックします。
E-Mail通知設定	ー SMTPメールサーバの設定	
E-Mailアドレス:		
システム通知レベル:	tal 💌	
セキュリティ通知レベル:	tal v	
	OK	―― クリックします。

#### 6 ユーザの追加または修正、削除が終わると[ユーザ]画面に戻りますので、 [次へ]ボタンをクリックします。

PPTP接続を許可	」 「するユーザを作成し、	<b>ユーザ</b> てください。		―― [ユーザ]画面に戻りま
フルネーム	ユーザ名	権限	操作	
Administrator	admin	管理者権限	修正	
user	user	PPTP リモートアクセス	修正制除	
abo.				

7 PPTP クライアントのリモートアドレスを入力します。 PPTP サーバにリモートアクセスするユーザに割り当てる IP アドレスの範 囲を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。



8 [設定完了]画面が表示されます。 [完了]ボタンをクリックします。

―― [設定完了]画面に切り替わりま
す。
―― クリックします。

インターネットに接続されている場合、PPTPクライアントの設定が完了 すると、自動的にPPTPサーバへ接続を行います。

#### IPSec の設定

本商品を使い IPSec による VPN 接続を行う場合の設定について説明します。



**1** サイドバーから[簡単接続ウィザード]アイコンをクリックします。





3 [IPSec]を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



#### 4 接続する IPSec の情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

ł	P IPSec	│ │
IPSec接続の設定をします。		
続先のホスト名またはIPアドレス:		
リモートサブネット:		
サブネット:	0.0.0.0	└─── 入力します。
サブネットマスク:	0.0.0.0	
t通鍵(Shared Secret):		
< 戻る	次へ> (	クリックします。

#### [接続先のホスト名またはIPアドレス]

IPSecで接続する相手側のIPアドレスを入力します。

#### [サブネットアドレス]

IPsecで接続する相手側のネットワークアドレスを入力します。

#### [サブネットマスク]

IPSecで接続する相手側のサブネットマスクを入力します。

#### [共通鍵]

IPSec 間で認証を行うときに使う事前共有鍵を入力します。

鍵の値は両方のルータで同じ値を入力します。

#### 5 [設定完了]画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックします。

ごを設定完了 小の新しい接続を作成するための準備が完了しました。 <ul> <li>10.10.10.1 へのIPSec接続</li> </ul>	│ │
完了 ボタンをクリックすると新しい接続がネットワーク詳細設定のページに作成されます。 キャンセル ボタンをクリックすると新しい接続を作成せずにウィザードを終了します。 < 戻る	[ 完了 ] ボタンをクリックします。 [ 完了 ] ボタンは続けてクリックせ ずに、1 回のみクリックしてくだ さい。

# ネットワーク詳細設定による設定

PPTP クライアントやサーバに関する詳細な設定と、IPSec の詳細設定について 説明します。

VPNの詳細な設定をするためには、あらかじめ「簡単接続ウィザード」による設定を終了しておく必要があります。未設定の場合は、 P.6-167に戻って設定してください。

PPTP クライアントの詳細設定

1 サイドバーから [ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします



2 [ネットワーク詳細設定]画面が表示されます。詳細な設定を行う VPN PPTP 接続の修正ボタンをクリックします。

接続名	ステータス	操作
🖌 WAN Ethernet	接続	修正
🦸 LAN Ethernet	接続	修正
🖸 DMZ Ethernet	接続	BII
VPN PPTP	再接続処理中	(\$E)

- [ ネットワーク詳細設定 ] 画面に 切り替わります。

🏧 ボタンをクリックします。

3 [ネットワーク詳細設定 VPNPPTP]画面が表示されます。接続名、ス テータス、ユーザ名等が表示されていますので、確認して[詳細設定]ボ タンをクリックします。

🍟 ネッ	トワーク接続 VPN PPTP	────────────────────────────────────
	切助	リーハ」画面に切り皆わります
接続名:	VPN PPTP	
ステータス:	再接続処理中	
ユーザ名:	admin	
受信バケット:	0	────────────────────────────────────
送信パケット:	0	
	0	

**4** [詳細設定 VPNPPTP]画面が表示されます。PPTP サーバ管理者の通知に従って、基本設定、PPP、PPP 認証、PPP 暗号化、IP の設定方法などを設定します。

#### 基本設定、PPP、PPP 認証の設定

[PPP]

接続先のホスト名またはIPアドレス、接続ユーザ名、接続パスワードには、簡単 接続ウィザードで設定した内容が表示されています。変更する必要がある項目を 修正します。

自動切断までの時間は、PPTPによる通信が中断したときに接続を切断するまでの時間を分単位で入力します。

#### [PPP認証設定]

ユーザ認証のためのプロトコルを選択します。PPP 暗号化で「暗号化を許可する」 場合は、MS-CHAP またはMS-CHAP v2 を選択します。

ů, t	羊細設定 VPN PPTP	
基本設定		切り替わります。
接続タイプ:	VPN PPTP	
MTU:	自動設定 💙 1460	
ррр		
接続先のホスト名またはIPアドレス:	10.0.0.1	
接続ユーザ名 (大文字/小文字に注意)	admin	
接続バスワード:	•••••	
自動切断までの時間:	20 分	
PPP認証		
□ PAP認証を許可する (PAP)		
□ CHAP認証を許可する (CHAP)		
✓ MS-CHAP認証を許可する (MS-CHAP)		
☑ MS-CHAP v2認証を許可する (MS-CHAP	9 v2)	
FFF8916		
□暗号化を必ず要求する (サーバが拒否したとき	きは切断)	
✓ 暗号化を許可する (MPPE-40Bit)		
✓最強の暗号化を許可する (MPPE-128Bit)		

PPP 暗号化、IP 設定

パケットの暗号化に関する設定を行います。

#### [PPP暗号化]

- ・暗号化を必ず要求する: 暗号化通信を要求するときにチェックします。サーバが拒否すると PPTP 通信 は確立されません。
- ・暗号化を許可する:
   暗号化にMPPE(Microsoft Point-to-Point Encrypeion)を使用します。
   40bitのキーで暗号化するか、128bitのキーを使うかで、MPPE-40か
   MPPE-128を選択します。
- MPPE暗号化モード:
   暗号化のモード(Stateless または Stateful)を選択します。Stateless は パケットごとに暗号化キーを変更するので、通信の安全性は高くなります。
   Statefulは複数のパケット単位で暗号化キーを変更します。
   暗号化を許可する場合は、上のPPP認証で、MS-CHAPまたは、MS-CHAP v2が選択されていることを確認してください。

[IP 設定]

IPアドレスを固定にするか、自動取得するかを選択します。 [サブネットマスクを置き換える]は、固定のサブネットマスクを利用するとき にチェックし、そのときのサブネットマスクを指定します。

#### [DNSサーバ]

DNS サーバアドレスを自動取得するのか、固定設定にするのかを選択します。固 定にする場合は、プライマリとセカンダリDNS サーバのIP アドレスを指定します。 なお、[DNS サーバ]をクリックすると、[カスタム設定]で[DNS サーバ]を 選んだ状態になります。

[デバイスメトリック]

メトリックの値を入力します。

! ご注意

必ず [NAPT] は有効の状態でお使いください。

PPP暗号化		
□暗号化を必ず要求する (サーバが拒認	5したときは切断)	
✓ 暗号化を許可する (MPPE-40Bit)		
✓最強の暗号化を許可する (MPPE-1)	28Bit)	
MPPE暗号化モード:	Stateless 🗸	└─── 設定します。
IP設定	IPアドレスを自動取得する 🗸	
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する 🗸	
NAPT:	有効 🖌	
デバイスメトリック:	10	
□マルチキャスト - IGMP Proxy De	fault	
□ RIP - ルーティングプロトコル		

5 [OK] ボタンをクリックすると設定が有効になり、[ネットワーク接続 VPN PPTP] 画面に戻ります。

#### PPTP クライアントの削除

ここでは、既に登録してあるPPTPクライアント接続を削除する場合について説明します。

**1** サイドバーから [ネットワーク詳細設定] アイコンをクリックします



2 [接続名]欄から削除する VPN PPTP 接続の[修正]ボタンをクリックします。

	📲 ネットワーク詳細設定 -		―― [ネットワーク詳細設定]画面に
接続名	ステータス	操作	切り替わります。
6 WAN Ethernet	接続	19 正	
🖌 LAN Ethernet	接続	19 II	
o DMZ Ethernet	接続		
🕯 VPN PPTP	再接続処理中	(% T )	―― 🚾 ボタンをクリックします。

**3** 回線が接続されてる場合は、[切断]ボタンをクリックし、回線をいったん 切断します[OK]ボタンをクリックします。

<b>☆</b> ネッ	トワーク接続 VPN PPTP	└────────────────────────────────────
	VPN PPTP	
ステータス:	再接続処理中	
ユーザ名:	admin	
受信パケット:	0	
送信パケット:	0	
トータルパケット:	0	
ОК	H C Louis BY SmEA C	クリックします。

4 [接続名]欄から削除する VPN PPTP 接続の[削除]ボタンをクリックします。[削除]ボタンは続けてクリックせずに、1回のみクリックしてください。

	Ҏ ネットワーク詳細設定		│ ──[ネットワーク詳細設定]画
接続名	ステータス	操作	切り参わります
🖌 WAN Ethernet	接続	修正	切り目りりより。
🖸 LAN Ethernet	接続	修正	
🖸 DMZ Ethernet	接続		_
VPN PPTP	再接続処理中	()	🕂 🌃 ボタンをクリックします

- 5 [戻る]ボタンをクリックします。
- 6 以上で設定は終了です。

#### PPTP サーバの詳細設定

1 サイドバーから [ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします

-incle		
<b>⊕</b> *-∠	<u>#ットワークマップ</u> よットワークマップ	
補単接続ウィザード ネットワーク詳細設定	E SU	
セキュリティ版定 URL7イルク設定		
b 29 Likre Meint Kiit		
379%.X&R () 19779+		
	PLANEX COMMUNICATIONS INC.	

**2** [ネットワーク詳細設定]画面が表示されます。詳細な設定を行う VPN PPTP サーバ接続の修正ボタンをクリックします。

ł	■■ ネットワーク詳細設定 ー		[ ネットワーク詳細設定 ] 画面に
接続名	ステータス	操作	切り替わります。
🖸 WAN Ethernet	接続	修正	
🖸 LAN Ethernet	接続	修正	
🖸 DMZ Ethernet	接続	() III	
PŜ PPTPサーバ	接続待機中	修正利	(素 ボカンち クリック) キオ
			―― 「「ハラノをクリックします。

PPTP サーバを削除する場合は、修正ボタンをクリックし、[PPTP サーバ] 画面の [有効] 欄からチェックを外します。

# 3 [PPTPサーバ]画面が表示されます。 [詳細設定]ボタンをクリックします。 なお、ここでユーザの編集、PPTPクライアントの接続設定も可能です。

	₽ <u>₽</u> ₽₽Т₽サ− <i>バ</i> —		│ │
PPTPサーバ			
ステータス:	接続待機中		
☑有効			
<b>್ಷ</b> ೨–			
リモートアドレス範囲			
開始:	192 .168 .1	.155	表示されます。
終了:	192 .168 .1	. 254	
接続			
接続名	ステータス	操作	
VPN PPTP	再接続処理中	修正削除	
( √ ок	メキャンセル 詳細設定		│ クリックします。

#### **4** [PPTP サーバ] 画面が表示されます。PPTP サーバの詳細な設定を行い ます。

	PPTPサーバ	
PPTPサーバ		
ステータス:	接続待機中	
☑有効		
<b>್ಷ</b> ೨–		
自動切断までの時間(分):	20	
☑ 認証が必要		 └─── 設定します。
許可する認証アルゴリズム:	□ PAP □ CHAP ☑ MS-CHAP-V1 ☑ MS-CHAP-V2	
☑ 暗号化が必要		
許可する暗号化アルゴリズム:	✓ MPPE-40 ✓ MPPE-128	
MPPE暗号化モード:	Stateless 💌	

#### [ステータス]

PPTP サーバの接続状況を表示します。

#### [有効]

PPTPサーバを有効にするときにチェックします。このチェックをはずすと、 PPTPサーバとして動作しなくなり、接続状況にも反映されなくなり、また詳細 設定の画面からも削除されます。

[ユーザ]

クリックすると、ユーザの設定を行うことができます。

#### [自動切断までの時間]

PPTPによる通信が中断したときに、接続を切断するまでの時間を分単位で入力します。

[ユーザセキュリティ]

PPTPを使用した通信での認証と暗号化について設定します。

・認証が必要:

PPTPクライアントが接続するときに、ユーザ認証を必要とするときにチェックします。接続テストなど特別な場合を除いて必ずチェックを入れてください。

・暗号化が必要:

PPTP クライアントが接続するときに、暗号化通信を要求する場合にチェックします。

#### [許可する認証アルゴリズム]

ユーザセキュリティで認証が必要にチェックをした場合、認証のアルゴリズムを PAP、CHAP、MS-CHAP-v1、MS-CHAP-v2 から選択します。暗号化をす る場合は、 MS-CHAP-v1かMS-CHAP-v2をチェックしてください

#### [許可する暗号化アルゴリズム]

ユーザセキュリティで暗号化が必要にチェックをした場合、暗号化アルゴリズムをMPPE-40 と MPPE-128 から選択します。

#### [MPPE 暗号化モード]

暗号化のモード (Stateless または Stateful)を選択します。

Stateless:
 パケットごとに暗号化キーを変更するので、通信の安全性は高くなります。
 Stateful:

複数のパケット単位で暗号化キーを変更します。

5 [簡単接続ウィザード]で設定した、リモートアドレス、クライアントとし て動作する場合の PPTP クライアントの設定が表示されます。クリックし 修正することが可能です。

開始:	192 . 168 . 1	.1	
終了:	192 .168 .1	. 254	
接続			―― 確認しま
接続名	ステータス	操作	
	再接続処理中	修正削除	

6 [OK]ボタンをクリックすると、設定が有効になりネットワーク詳細設 定画面に戻ります。[基本設定]ボタンをクリックすると、PPTPサーバの最初の画面に戻ります。 1 サイドバーから [ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします



2 [ネットワーク詳細設定]画面が表示されます。詳細な設定を行う VPN IPSec 接続の修正ボタンをクリックします。

	号号 ネットワーク詳細設定		[ネットワーク詳細設定]画面に
接続名	ステータス	操作	切り替わります。
🖌 WAN Ethernet	接続	修正	
🖸 LAN Ethernet	接続	修正	
o DMZ Ethernet	接続		
d <sup>i</sup> ∨PN IPSec	IPアドレスの確認中	(911 A	――― 🔤 ボタンをクリックします。

**3** [ネットワーク接続 VPN IPSec]画面が表示されます。[詳細設定]ボ タンをクリックします。

	(無効)	画面に切り替わります。
接続名:	VPN IPSec	
ステータス:	接続待ち	
᠈アドレス:	192.168.10.2	
サゴナットファク	255 255 255 0	

#### **4** 「詳細設定 VPN IPSec」画面が表示されます。

基本設定		
接続タイプ:	VPN IPSec	
MTU:	自動設定 💙 16260	
IPSec		
接続先のホスト名またはIPアドレス:	1.2.3.4	
動作モード:	トンネリング 🗸	
ローカルサブネット		
サブネット:	192 .168 .1 .0	
サブネットマスク:	255 .255 .0	
リモートサブネット		
サブネット:	192 168 10 0	
サブネットマスク:	255 .255 .0	
マデータ圧縮 (IPCOMPプロトコル)		

-[詳細設定 VPN IPSec]画面に 切り替わります。

#### ここで次の項目を設定します。

#### 基本設定

[MTU]

MTUを設定します。

#### [接続先のホスト名またはIP アドレス]

簡単接続ウィザードで設定した接続先が表示されています。必要であれば修正し ます。

[ローカルサブネット]

本商品のLAN側のサブネットアドレス、サブネットマスクを設定します。

[リモートサブネット]

接続先のサブネットアドレスとサブネットマスクを入力します。

[データ圧縮]

データ圧縮をするときにチェックします。

#### [鍵交換方式]

暗号化アルゴリズムや鍵交換のためのSAの合意をとる方式を選択します。

・自動:

IKE (Internet Key Exchange)を使って、SA の合意を通信時に自動的に行う場合に選択します。通常は、自動に設定しておきます。

・手動:

SAの合意をあらかじめ手動で設定しておく場合に選択します。画面が手動用に切り替わります。

! ご注意

必ず手動モードは「トンネリング」の状態でお使いください。

5

#### 鍵交換方式を自動に設定します。

鍵交換方式を[自動]に設定した場合、次の2つのフェーズの設定を行います。まず、IPSec IKE, Phase 1の設定をします。

PSec IKE, Phase 1		
8.洗試行回数	3 💌	
イフタイム (粉: 1-28800)	3600	
tekey Margin (鍵の再生成を頻暖切れの何秒前に開始するか: 1-540)	540	
lekey Fuzz (Rekey Marginをランダムに変更するパーセンテージ: 1- 00)	100	
2証アルゴリズム		
<ul> <li>共通鏈方式(Shared Secret)</li> </ul>	12345	
C 公開鍵方式(RSA Signature)		
音号化アルゴリズム		
DES-CBC		
SDES-CBC		
<b>シッシュアルゴリズム</b>		
₩ MD5		
🔽 SHA1		
Diffie-Hellman Group		
DH Group 1		
DH Group 2		
DH Group 5		

IPSec IKE, Phase 1

[接続試行回数]

ネゴシエーションの試行回数を設定します。

#### [ライフタイム]

鍵の有効期限を秒単位で設定します。

[Rekey Margin]

Rekey(鍵の再生成)を期限切れの何秒前に開始するかを設定します。

[Rekey Fuzz]

Rekey Marginをランダムに変更するパーセンテージを設定します。

#### [認証アルゴリズム]

認証の方式を選択します。

·共通鍵方式:

共通鍵方式を選択する場合は、事前共有キーの文字列を入力します。

(かんたん設定ウィザードで入力した鍵が表示されます。)

・公開鍵方式: 公開鍵方式を使用する場合に、キーの文字列を入力します。

[暗号化アルゴリズム]

使用する暗号化アルゴリズムをチェックします。

[ハッシュアルゴリズム]

使用するハッシュのアルゴリズムをチェックします。

[Diffie-Hellman-Group]

対応するグループをチェックします。

#### 6 次に IPSec IKE, Phase 2の設定をします。

IPSec IKE, Phase 2		
ライフタイム (秒: 1-86400)	28000	
✓ PFS有効 (Perfect Forward Secrecy)		
ESP		
暗号化アルゴリズム		
DES-CBC		
☑ 3DES-CBC		
認証アルゴリズム		
MD5		
SHA1		
АН		
ハッシュアルゴリズム		
MD5		
SHA1		
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する 🗸	
デバイスットリック:	10	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Default		
□ RIP - ルーティングブロトコル		

IPSec IKE, Phase 2

[ライフタイム]

鍵の有効期限を秒単位で設定します。

[PFS **有効**]

Secrecy(PFS)を使用する場合にチェックします。

[ESP]

暗号ペイロードの設定をします。暗号化アルゴリズムと認証アルゴリズムの設定 をします。

#### [AH]

認証ヘッダの設定をします。ハッシュアルゴリズムを選択します。

[DNSサーバ]

DNSサーバの設定を行います。DNSサーバのIPアドレスを自動的に取得するか、 DNSサーバのアドレスを固定設定するかを選択します。固定設定するを選択した 場合は、プライマリDNSサーバとセカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力し ます。

また、[DNSサーバ]をクリックすると、カスタム設定でDNSサーバを選択した 場合と同じ処理を行います。

[デバイスメトリック]

メトリックの値を入力します。

- **7** 詳細設定 VPN IPSec 画面の設定内容を確認し、[OK] ボタンをクリック して、設定を有効にします。
- 8 IPSecを利用しVPNを構築する場合は、IPフラグメントパケットを透過 させる必要がありますので、セキュリティ設定画面で、[IPフラグメント パケットを遮断する]のチェックをはずしてください。

	[セキュリティ設定]画面に切り 替わります。
○ セキュリティレベル最大	
着信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: → <b>部許可</b> 法のサービスのみLAMからWANへの発信を許可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP	
・ セキュリティレベル標準	
著信ポリシー:すべて拒否 発信ポリシー:すべて許可	
○ セキュリティレベル最小	
著信ポリシー:すべて許可 発信ポリシー:すべて許可	
IPフラグメントパケットを追断する	チェックをはずしてください。
ローカルサーバ DMZ木スト リモートアクセス セキュリティログ パケットフィル	
OK キャンセル	

#### 鍵交換方式を手動に設定する場合

鍵交換方式で手動を選択したときは、接続先の設定にあわせて暗号化アルゴリズム、認証アルゴリズムを設定する必要があります。

ビキュリティインテックス - 5P1. (16/28)		
ローカル:	0	
リモート:	0	
Use Different Encryption Keys	5	
IPSecプロトコル:	ESP V	
暗号化アルゴリズム:	3DES-CBC 💌	
Кеу:		
認証アルゴリズム:	SHA1 🗸	└──── λカレます
Key:		
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する 🗸	
デバイスメトリック:	10	
□マルチキャスト - IGMP Proxy Def	fault	
□ RIP - ルーティングブロトコル		

暗号化アルゴリズム、認証アルゴリズムのキーは、16進数8桁ずつに区切って 入力してください。

#### VPN の接続、切断

サーバ側、クライアント側でインターネットに接続すると、自動的にLAN 同士が接続されます。

1 IPSecによる通信を切断したい場合は、[ネットワーク詳細設定]画面で、 [VPN IPSec]の修正ボタンをクリックします。

			───[ ネットワーク詳細設定 ] 画面に
接続名	ステータス	操作	切り替わります。
🖌 WAN Ethernet	接続	修正	
🖸 LAN Ethernet	接続	修正	
o DMZ Ethernet	接続	体正	
VPN IPSec	IPアドレスの確認中		
			――― 🛅 ボタンをクリックしてください

2 [ネットワーク接続 VPN IPSec]画面になりますので、[無効]ボタンを クリックします。



#### 鍵の再生成

5 BRC-1 1 4IXR の機能・設定の詳細





2 [IPSec]アイコンをクリックします。



3 [IPSec] 画面が表示されます。[詳細設定ボタン]をクリックします。



**4** [IPSec設定]画面が表示されます。[鍵の再生成]ボタンをクリックし、 再生成を行います。



5 表示の更新ボタンをクリックすると、再生成されたキーが表示されます。 [戻る]ボタンをクリックすると[IPSec]画面に戻ります。

#### IPSec ログの設定

IPSec通信のログに関する設定を変更することができます。

1 カスタム設定で [IPSec] アイコンをクリックし、IPSec 画面で [ログ設定] ボタンをクリックします。

	P IPSec		│ │
接続名	ステータス	操作	
🖗 VPN IPSec	無効	修正 削除	
戻5		/設定	クリックします。

# **2** [IPSec ログ設定]画面が表示されます。記録したい内容にチェックをつけます。

₽₽ IPSecログ設定 <u> 入</u> 注意	│ │
すべてのIPSedロジオジョンを有効にすると Web Caster 7000 のパフォーマンスに彩塑します。	
Message's input structure      Message's output structure      Verbose automatic keying	チェックします。
Verbose IKE IPSec interaction Verbose private keys	



#### 3 [OK]ボタンをクリックすると設定が有効になり、[IPSec]画面に戻り ます。

### IPSec の削除

ここでは、既に登録してある IPSec 接続を削除する場合について説明します。

サイドバーから [ネットワーク詳細設定]アイコンをクリックします

Image: Port for the port of th

2 [接続名]欄から削除する VPN IPSec 接続の[修正]ボタンをクリックします。

₽書 ネットワーク詳細設定			――[ ネットワーク詳細設定 ] 画面に
接続名	ステータス	操作	切り替わります。
🖌 WAN Ethernet	接続	修正	
o LAN Ethernet	接続	修正	
o DMZ Ethernet	接続		
🕯 VPN IPSec	IPアドレスの確認中	(8 II )	―― 🏧 ボタンをクリックします。
			_

3 回線が接続されてる場合は、[無効]ボタンをクリックし、回線をいったん 切断します[OK]ボタンをクリックします。



1

4 [接続名]欄から削除する VPN IPSec 接続の[削除]ボタンをクリックします。

[削除]ボタンは続けてクリックせずに、1回のみクリックしてください。

₽₽ ネットワーク詳細設定		――[ネットワーク詳細設定]画面に	
接続名	ステータス	操作	切り替わります。
🖌 WAN Ethernet	接続	修正	
🖌 LAN Ethernet	接続	(\$ TE	
🖸 DMZ Ethernet	接続		
VPN IPSec	IPアドレスの確認中	E BUIS	―― 🌃 ボタンをクリックします。

#### 5 [戻る]ボタンをクリックします。

6 以上で設定は終了です。

# NAS の設定

USBストレージデバイスを使用したNASの設定について解説します。

# NAS とは

NASとは「Network Attached Storage」の略で、ストレージデバイス(本商 品ではUSBデバイス)が接続されたファイルサービス専用のコンピュータのこ とです。本商品のUSBインタフェースにストレージデバイス(別売)を接続す ることにより、LANに直結されたファイルサーバとして機能します。

#### !ご注意

- ・USBハードディスクのバスパワーモードはご使用になれません。付属のAC アダプタ、USBパワーケーブル等とあわせてご使用ください。
- ・USB デバイスへのアクセス権はユーザごとに読み込み/書き込み権限が設定 できます。作成したドライブごとの設定はできません。
# ストレージデバイスの機能

- 接続するデバイスの電源を入れた後、本商品のUSBポートにデバイスを 接続します。
   ホットプラグ機能により、自動認識されます。
- サイドバーから [ホーム]アイコンをクリックします。
   接続されたデバイスが [ネットワークマップ]画面に現れます。



3 以上で接続は終了です。 次に、パーティションサイズの設定,ユーザの設定,システム設定が必要 になります。該当のページへお進みください。

パーティションの設定はP5-200へお進みください。

新規で接続した場合など、パーティションのフォーマットなどの設定 が必要になります。

ユーザの設定はP5-240へお進みください。

USBストレージデバイスへのアクセスには、ファイルサーバへの読み書きのユーザ権限の追加が必要になります。

システム設定はP5-247へお進みください。

USBストレージへのアクセスには、LAN側のネットワークで設定されているローカルドメイン名,NetBIOSワークグループ名などの設定が必要になります。

# パーティションの設定

### パーティションの種類

1 パーティションの種類には「プライマリパーティション」、「拡張パーティション」、「論理パーティション」があります。
「プライマリパーティション」は、1つのハードディスクに最大4個まで 作成可能です。「拡張パーティション」はそれ自体ではドライブとして認 識されません。ただし「拡張パーティション」内に「論理ドライブ」を複 数作成することができます。(作成できるドライブ数はドライブ文字の限 界まで)

### !ご注意

- FAT32を選択する場合は、パーティションサイズを32767MB(32GB) 以下でご使用ください。ご使用のUSBストレージデバイスによっては、 Windowsとの互換性を優先させるため正常にフォーマットできない場合が ございます。EXT2形式でのフォーマットでは問題ありません。32GB以上 のパーティションをご使用の場合、EXT2形式でフォーマットをご使用くだ さい。
- ・ドライブ文字はUSBストレージデバイスをマウント時(接続したまま本商品 を再起動した場合も含む)に自動的に基本領域、拡張領域の順に割り振られ ます。そのため、基本領域で割り当てられた若い文字(A,Bなど)を先に削 除した場合や、先頭または途中にある未領域にドライブを割り当てた場合、 ドライブ文字が入れ替わることがあります。領域を削除する場合は最後の領 域から削除するようにして下さい。

# パーティションを新規に作成する

**1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



## 2 ネットワークマップの [ドライブ]アイコンをクリックします。



## 3 [パーティション]欄の[未使用の領域]から[追加]ボタンをクリック します。

			くり情報			[ディスク情報]画面に切り替
ティスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-st	orage				
<b>言羊術日</b> :	IC25N	040 ATMR04-0 (Rev: M	1020)			
ステータス:	使用可					
パーティション						
共有名	タイプ	ステータス	容量	空さ容量	+=.0+	
未使用の領域			37.3G		16: Ju	「「」「クリックします。
	7	ボタンをクリックすると、ステ・ ◆ 戻る ◆ 表示の:	ータス表示を更新しま 更新 アンマワ	57.		

4 パーティションタイプの [プライマリパーティション]を選択します。



5 [次へ]ボタンをクリックします。

### 6 [パーティションサイズ]欄に作成するパーティションのサイズを入力し ます。

パーティションのサイズを設定し い。	<b>パーティションサイズ</b> ます。最小サイズ - 最大サイズの範囲でサイズを設定して	[パーティションサイズ]画面 に切り替わります。
最大サイズ:	38154 MB	
最小サイズ:	1 MB	
パーティションサイズ:	МВ	へつします。
< 戻る		

7 [次へ]ボタンをクリックします。

8 今すぐにフォーマットを行うかどうかを選択します。

バーティションのフォーマット バーティションを使用するにはパーティションのフォーマットが必要です。	[ パーティションフォーマット ] 画面に切り替わります。
<ul> <li>フォーマットを行なう</li> <li>パーティションのフォーマットを行ない、パーティションを使用可能な状態にします。</li> </ul>	チェックします。
<ul> <li>フォーマットを行なわない</li> <li>ここではパーティションのファーマットを行ないません。後で必ずフォーマットを行なってください。</li> </ul>	
< 戻る 次へ > メキャンセル	

フォーマットを行わない場合、ご使用前にフォーマットを行う必要があります。

- **9** [次へ]ボタンをクリックします。
- 10 フォーマットを行う場合、[ファイルシステム]を選択し、[次へ]ボタン をクリックします。

パーティションのファイルシステム	ファイルシステムの選択	[ ファイルシステムの選択 ] 画 面に切り替わります。
ファイルシステム:	Windows (FAT32) V Windows (FAT32)	選択します。
< 戻る		クリックします。

### 11 [パーティションの作成]画面が表示されます。[完了]ボタンをクリック します。



### 12 以上で設定は終了です。

設定が完了すると [ ディスク情報 ] 画面に切り替わります。

[パーティション]欄の[ステータス]にフォーマットの状況が表示され ます。

		ディスク情報				└ [ ディスク情報 ] 画面に切り
ディスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					15 5 60 7 8
タイプ:	usb-storage					
≣¥#田:	IC25N040 ATM	1R04-0 (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション 共有名	タイプ	7=-47	容量	空き容量	操作	
バーティションの操作を実行	Ф	フォーマット中	1000 OM			_ キー・シャー
未使用の領域		$\square$	36.3G			衣小されより。
	ボタンをクレ	リックすると、ステータス表示	を更新します。			

13 フォーマットが完了すると [パーティション]欄の [ステータス] に使用 可が表示されます。

		ディスク情報	_			── [ディスク情報]画面に切り
ティスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-storage					
<b>副羊糸田:</b>	IC25N040 ATMR04-	0 (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション	<i>5.1.3</i>	7=. 47	<b>*</b> 8	WAS A	10.0-	
共有名	517	(110-7	- <del>6</del> 1	王子母重	1741	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	[2月9]	009 NM	COR AM	HINKS CON CAL	― 表示されます。
未使用の領域			36.3G		追加	
	ボタンをクリックす <b>イ</b> 戻る	「ると、ステータス表示な 表示の更新	『更新します。 アンマウント			

14 以上で作成は終了です。

# プライマリパーティションを追加する

**1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



### 2 ネットワークマップの [ドライブ]アイコンをクリックします。



### 3 [パーティション]欄の[未使用の領域]から[追加]ボタンをクリック します。

		ディスク情報				「ディスク情報 ] 画面に切り替
ディスク情報						わります
サイズ:	37.3G					15 5 6 7 8
タイプ:	usb-storage					
<b>言羊糸田:</b>	IC25N040 ATMR04-0	(Rev: M020)				
ステータス:	使用可					
パーティション						
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M		
未使用の領域			36.3G		追加	─ ■ 加クリックします。
	ボタンをクリックす?	5と、ステータス表示を3	更新します。		$\bigcirc$	
	<b>ب</b> <u>ج</u> ر	表示の更新	アンマウント			

4 パーティションタイプの [プライマリパーティション]を選択します。



- 5 [次へ]ボタンをクリックします。
- 6 [パーティションサイズ]欄に作成するパーティションのサイズを入力します。

バーティションのサイズを設定しま い。	<b>バーティションサイズ</b>	[ パーティションサイズ ] 画面 に切り替わります。
最大サイズ:	38154 MB	
最小サイズ:	1 MB	
パーティションサイズ:	МВ	入力します。
< 戻る	次へ > × キャンセル	

7 [次へ]ボタンをクリックします。

8 今すぐにフォーマットを行うかどうかを選択します。



フォーマットを行わない場合、ご使用前にフォーマットを行う必要があります。

- **9** [次へ]ボタンをクリックします。
- 10 フォーマットを行う場合、[ファイルシステム]を選択し、[次へ]ボタン をクリックします。



11 [パーティションの作成]画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックします。

「」 パーティションの 作成	   [パーティションの作成]画面
次の新しれ ソドーティションを作成する準備が完了しました。	
● バーティンヨンタイフ: フライマリ ● サイズ: 1000 MB ● ファイルシステム: Windows (FAT32)	
完了 をクリックするとパーティションを作成します。キャンセル をクリックするとパーティションの作成を中止します。	
< 戻る / 完了 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	クリックします。

12 以上で設定は終了です。

設定が完了すると [ ディスク情報 ] 画面に切り替わります。 [ パーティション ] 欄の [ ステータス ] にフォーマットの状況が表示され ます。

		ディスク情報	·			──
ディスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					15 5 6 7 8
タイプ:	usb-storage					
<b>言羊糸田:</b>	IC25N040 AT	MR04-0 (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション #5名	ねんき	フニーカフ	安县	四手突得	the Pr	
パーティションの操作を実行	钟	フォーマット中	1000 DM	TCAT	1411-	=
未使用の領域			36.36			─   表示されます。
	ボタンをク	リックすると、ステータス表示 4 戻る あ示の	を更新します。 更新			

# 13 フォーマットが完了すると [パーティション]欄の [ステータス] に使用 可が表示されます。

		ディスク情報	ē —			──
ディスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					15 5 6 7 8
タイプ:	usb-storage					
■羊糸田:	IC25N040 ATMR04-	) (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション 共有名	タイプ	フテーク	ス容量	空き容量	操作	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	009 NM	009 NM	<b>111 11 1</b>	― まニナわます
未使用の領域			36.3G		追加	
	ボタンをクリックす <b>・</b> 戻る	ると、ステータス表示 表示の更新	示を更新します。 アンマウント	)		

# 14 以上で作成は終了です。

# 拡張パーティションを追加する

**1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



## 2 ネットワークマップの [ドライブ]アイコンをクリックします。



3 [パーティション]欄の[未使用の領域]から[追加]ボタンをクリックします。

		ディスク情報				│ │「ディスク情報 1 画面に切り替
ディスク情報						わります
サイズ:	37.3G					15 5 6 5 8
タイプ:	usb-storage					
<b>副羊糸冊:</b>	IC25N040 ATMR04-0	(Rev: M020)				
ステータス:	使用可					
パーティション						
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M		
未使用の領域			36.3G		追加	- 9月 クリックします。
	ボダンをクリックする <b>セ</b> 戻る	と、ステータス表示を 表示の更新	更新します。 アンマウント	)		



### 5 [次へ]ボタンをクリックします。

# 6 [パーティションサイズ]欄に作成するパーティションのサイズを入力します。

バーティションのサイズを設定し い。	<b>ジ バーティションサイズ</b>	[ パーティションサイズ ] 画面 に切り替わります。
最大サイズ:	38154 MB	
最小サイズ:	1 MB	
パーティションサイズ:	МВ	― 入力します。
< 戻る	次へ > メキャンセル	

- 7 [次へ]ボタンをクリックします。
- 8 今すぐにフォーマットを行うかどうかを選択します。



9 以上で追加は終了です。

# 拡張パーティション内に論理ドライブを追加する

**1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



## 2 ネットワークマップの [ドライブ]アイコンをクリックします。



### 3 [パーティション]欄の[未使用の領域]から[追加]ボタンをクリック します。

		ティスク情報				[ディスク情報]画面に切り替
ティスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-storage					
≣¥\$⊞:	IC25N040 ATMR04-	D (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション						
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M	🏬 🖬 🔍	
拡張バーティション			1000.0M		刑除	
未使用の領域			1000.0M			
未使用の領域			35.3G		16.70	目前クリックします。
	ボダンをクリックする <i>・</i> 戻る	と、ステータス表示を 表示の更新	更新します。 アンマウント			

4 パーティションタイプで[論理ドライブ]が選択されているので [次へ]ボタンをクリックします。

ディスクロバーティションを作成します。バーティションコオプライマリバーティションと拡張バーティションがあります。作成するバーティションのタイプを選択してください。	[ パーティションタイプ ] 画面 に切り替わります。
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	
(次へ > ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	チェックします。

5 [[パーティションサイズ]欄に作成するパーティションのサイズを入力します。

パーティションのサイズを設定します。最 い。	小サイズ - 最大サイズの範囲でサイズを設定してくださ	に切り替わります。
最大サイズ:	38154 MB	
最小サイズ:	1 MB	
パーティションサイズ:	МВ	入力します。

6 [次へ]ボタンをクリックします。

今すぐにフォーマットを行うかどうかを選択します。 7

パーティションを使用する。	<b>バーティションのフォーマット</b> コまパーティションのフォーマットが必要です。	[ パーティションフォ 画面に切り替わります	ーマット] 「。
	オーマットを行ない、バーティションを使用可能な状態にしま	チェックします。	
フォーマットを行なれ     ここではシドーティシ     なってください。	<b>)ない</b> /ョンのファーマットを行ないません。後で必ずフォーマットを行		
<	戻る 次へ > X キャンセル		

フォーマットを行わない場合、ご使用前にフォーマットを行う必要があります。

- 8 [次へ]ボタンをクリックします。
- 9 フォーマットを行う場合、[ファイルシステム]を選択し、[次へ]ボタン をクリックします。



10 [パーティションの作成]画面が表示されます。[完了]ボタンをクリック します。

なの新しいパーティションの作成	│ │ [ パーティションの作成 ] 画面 │ に切り替わります。
<ul> <li>パーティションタイブ: 論理ドライブ</li> <li>サイズ: 1000 MB</li> <li>ファイルシステム: Windows (FAT32)</li> </ul>	
完了 をクリックするとパーティションを作成します。キャンセル をクリックするとパーティションの作成を中止します。	
< 戻る < 戻る < 「 定了 」 <u> × キャンオフル</u>	クリックします。

11 以上で設定は終了です。

設定が完了すると [ ディスク情報 ] 画面に切り替わります。 [ パーティション ] 欄の [ ステータス ] にフォーマットの状況が表示され ます。

	E	ティスク情報				
ディスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					-
タイプ:	usb-storage					
:田永華:	IC25N040 ATMR04-0	) (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション						
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	7201001	2201011		― 表示されます。
拡張バーティション			1000.0M			
パーティション	の操作を実行中	フォーマット中	1000.0M			
未使用の領域			35.3G			
	ボタンをクリックする	と、ステータス表示を更	断します。			

# 12 フォーマットが完了すると [パーティション]欄の [ステータス] に使用 可が表示されます。

ティスク情報								_	
						7	つります	0	
サイズ:	37.3G								
タイプ:	usb-storage								
言羊糸田:	IC25N040 ATMR04-0 (Re								
ステータス:	使用可								
パーティション									
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作				
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M	MB 🖬 🕵				
拡張パーティション			1000.0M						
\\brc-114ixr\B	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M					
未使用の領域			35.3G		追加				

13 以上で追加は終了です。

# パーティションをフォーマットする

**1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



# **2** ネットワークマップの [ドライブ]アイコンをクリックします。



# 3 [パーティション]欄からフォーマットしたいパーティションの[フォーマット]ボタンをクリックします。

		ディスク情報	_		│ ┌ ディスク情報 ] 画面に切り替
ディスク情報					わります。
サイズ:	37.3G				
タイプ:	usb-storage				
■羊糸田:	IC25N040 ATMR04-0	(Rev: M020)			
ステータス:	使用可				
パーティション					
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M	┤ ┣╇ クリックします。
未使用の領域			36.3G		<b>_</b> _
	ボタンをクリックす? <b>イ</b> 戻る	と、ステータス表示を 表示の更新	更新します。 アンマウント		

### 4 フォーマットの [タイプ]を選択します。



5 [OK]ボタンをクリックします。

### !ご注意

- ・画面が表示されるので、内容をご確認の上さらに[OK]ボタンをクリックします。
- 6 以上で設定は終了です。

設定が完了すると[ディスク情報]画面に切り替わります。 [パーティション]欄の[ステータス]にフォーマットの状況が表示され ます。

		ディスク情報				──[ディスク情報]画面に切り替
ディスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-storage					
<b>  羊糸田:</b>	IC25N040 ATM	R04-0 (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション 共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作	
パーティションの操作を実行	守中	フォーマット中	1000.0M			フォーマットの状況が表示され
未使用の領域			36.3G			キオ
未使用の領域	ボタンをクリ	ックすると、ステータス表示を	36.3G E更新します。			ます。

7 フォーマットが完了すると[パーティション]欄の[ステータス]に使用 可が表示されます。

		ティスク情報				 [ ディスク情報 ] 画面に切り替
ディスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-storage					
■羊糸田:	IC25N040 ATMR04-0	(Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション #キタ	<i>b / -</i> t	7=. 47		中主中日	100.12-	
共有名	917	72-37	- <del>2</del> #	空さな革	1#11	― 使用可が表示されます。
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	便用可	98.0M	998.0M		
未使用の領域			36.3G		追加	
	ボタンをクリックする	らと、ステータス表示を更 表示の更新	「新します。 アンマウント			

8 以上でフォーマットは終了です。

# パーティションを検査する

ファイルシステムを検査し、エラーがあれば修復することが出来ます。

#### **1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



2 ネットワークマップの [ドライブ]アイコンをクリックします。



**3** [パーティション]欄から削除したいパーティションの[削除]ボタンを クリックします。

		ティスク情報	_		 [ディスク情報]画面に切り
ディスク情報					わります。
サイズ:	37.3G				
タイプ:	usb-storage				
<b>副羊糸冊:</b>	IC25N040 ATMR04-0	(Rev: M020)			
ステータス:	使用可				
パーティション					
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M	―
未使用の領域			36.3G		
	ボタンをクリックする	ると、ステータス表示を 表示の更新	更新します。 アンマウント		

- **4** [注意]画面が表示されるので、内容をご確認の上[OK]ボタンをクリックします。
- 5 削除処理が開始され、しばらくすると[ディスク情報]画面に戻ります。

# ! ご注意

・パーティションの削除処理中は、他の操作を行わないでください。

6 以上で削除は終了です。

# パーティションを削除する

ファイルシステムを検査し、エラーがあれば修復することが出来ます。

**1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



2 ネットワークマップの[ドライブ]アイコンをクリックします。



**3** [パーティション]欄から検査したいパーティションの[検査]ボタンを クリックします。



		ディスク情報	ł			
ティスク情報						
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-storage					
<b>書羊糸田</b> :	IC25N040 ATM	R04-0 (Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション	1	1	1	1		ן (
パーティション 共有名 パーティションの操作を到	<b>タイブ</b> 長行中	ステータス 検査中	<b>容量</b> 1000.0M	空き容量	操作	
パーティション 共有名 パーティションの操作を到 未使用の領域	<b>タイブ</b> <sup>実行中</sup> …	ステータス 検査中	容量 1000.0M 36.3G	空き容量  	操作	│ 検査の状況が表示されま

### 5 検査が完了すると[パーティション]欄の[ステータス]に使用可が表示 されます。

ディスク情報						
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-storage					
<b>副羊糸田:</b>	IC25N040 ATMR04-0	(Rev: MO2O)				
ステータス:	使用可					
パーティション			-			
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	98.0M	998.0M	MIR 🖬 🔍	は田ゴがまニキャナ
未使用の領域			36.3G		追加	— 使用可か衣示されま
	ボタッをクリックする	シーフテータフ表示を頂	筆向、主す。			
	1.00 200 00 3	ACT AND	-4102 30			

6 以上で検査は終了です。

# ストレージデバイスの取り外し

**1** サイドバーから [ホーム] アイコンをクリックします。



2 ネットワークマップの [ドライブ]アイコンをクリックします。



# 3 [アンマウント]ボタンをクリックします。

	4	ディスク情報				[ディスク情報]画面に切り
ディスク情報						わります。
サイズ:	37.3G					
タイプ:	usb-storage					
夏羊糸田:	IC25N040 ATMR04-0	(Rev: M020)				
ステータス:	使用可					
パーティション						
共有名	タイプ	ステータス	容量	空き容量	操作	
\\brc-114ixr\A	Windows FAT32 (LBA)	使用可	998.0M	998.0M	AN 18 🖬 🔍	
未使用の領域			36.3G		追加	
	ボタンをクリックす? 	32、ステータス表示を) 表示の更新	更新します。 アンマウント	)		クリックします。

## 4 [戻る]ボタンをクリックします。



- 5 本商品のUSBインタフェースからストレージデバイスを取り外します。
- 6 以上で取り外しは終了です。

# オプション設定

ここでは、本商品を利用してオプション機能を設定します。

# USB カメラの設定

本商品のUSBインタフェースに接続したUSBカメラ(別売)で撮影した静止 画や動画を、リモートアクセスしたPCや携帯電話で見ることができます。 ここでは、USBカメラを有効にする設定と画像を見る方法について説明します。 本体に接続できるUSBカメラは1台のみです。



本商品へのUSBカメラ接続方法は、USBカメラ「EE260」の取扱説明書を ご参考ください。

# USB **カメラ設定**

1 サイドバーから [オプション設定]アイコンをクリックします。



2 [オプション設定]画面が表示されます。[USBカメラ]アイコンをクリックします。



### 3 [USBカメラ]設定画面が表示されます。本商品にUSBカメラ接続後、 「オン]にチェックをつけます。

😧 USBאל	
USBカメラ: 動画ビットレート: で高(128kbps) <sup>C</sup> 低(128kbps)	— チェックします。
上 注意 USBカメラを接続していない状態で「オン」に設定してもUSBカメラは有効にはなりません。	
ОК <b>+</b> +>tzル	

### !ご注意

- ・[USBカメラ]設定画面の「オン/オフ」は、デフォルトの設定が「オフ」 になっています。
- ・USBカメラが「オン」の状態でカメラを取り外すと、自動的に「オフ」に切り替わります。
- **4** [画像ビットレート]から[高(512Kbps)]または[低(128Kbps)] のいずれかを選択します。
- 5 [OK] ボタンをクリックします。 USB カメラの撮影とストリーミングの画像の配信が自動的に始まります。

# インターネットからカメラ画像を見る場合

1 サイドバーから [セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [セキュリティ設定]画面が表示されます。[リモートアクセスボタンを クリックします。

いっちょりティ設定	
- 総裁定 アクセス制務 ローカルサーバ パーチャルコンゼュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティログ	
<ul> <li>セキュリティレベル最大</li> <li>新谷和ジティ・: オペで加否 新谷和ジティン:</li></ul>	クリックします
ぎにポリシー:すべて筆否 発信ポリシー:すべて筆否	
○ セキュリティレベル最小 新谷和リシー: すべて許可 現谷和リシー: すべて許可	
<ul> <li>□ IPフラグメントリイケットを追随する</li> <li>✓ OK</li> <li>X キャンセル</li> </ul>	

### 3 [リモートアクセス設定]画面が表示されます。 [WEBサーバを外部に公開する(TCPポート80)]または[WEBサーバ を外部に公開する(TCP8080)]から使用していないポート番号の方に チェックし、[USBカメラ画像を外部に公開する(TCP8090)]にチェ ックをつけます。



### 4 [OK]ボタンをクリックします。

5 以上で設定は終了です。

# PC や携帯電話で画像を見る

# 画像を見るための条件

USBカメラで取り込んだ画像をPCや携帯電話で見る場合、PCや携帯電話の 種類によって以下のソフトウェアや条件が必要となります。

端末	静止画サイズ	動画サイズ	必要なソフトウェア・条件
			Microsoft <sup>®</sup> Internet Explorer4.0以上
Windows®	320×240	320×240	Netscape Navigator <sup>®</sup> 6.0以上
			Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> Media Player7.0以上
			Microsoft <sup>®</sup> Internet Explorer4.0以上
Macintosh <sup>®</sup>	320×240	320×240	Netscape Navigator <sup>®</sup> 6.0以上
			Microsoft <sup>®</sup> Windows <sup>®</sup> Media Player Mac板
			( Windows <sup>®</sup> Media Player for Mac OS <sup>®</sup> X,
			Windows <sup>®</sup> Media Player 7.1 for Mac OS <sup>®</sup> 8-9
Linux			Netscape Navigator <sup>®</sup> 6.0以上
LIIIUX	320×240	320x240	Mplayerなど
推世電社	440.00	+>1	JPEG画像をサポートしている機種のみ。
携帀電話	112×96	なし	機種によっては利用できない場合があります。

## PC で画像を見る

本商品にパソコンからリモートアクセスして、画像を見る方法について説明します。

1 ブラウザから、URLを指定してリモートアクセスします。

- ・インターネットからアクセスする場合
   「http://(WAN側アドレス)/cam/」
- ・LANからアクセスする場合 「http://(LAN側アドレス)/cam/」
- 2 本商品にリモートアクセスすると、ログイン認証を行ないます。すでに登録してあるユーザ名とパスワードを入力してください。

BRC-114IXR・ライブカメラ           ロヴィンユーザ名:           ロヴィンはスワード:	[ BRC-114IXR・ライブカメラ ] 画面に切り替わります。
Copyright(C)2003 PLANEX COMMUNICATIONS INC.	クリックします。

- なお、この認証機能は、撮影された画像・動画を特定の相手にのみ公開する ことを完全に保証するものでありません。
- 3 ログイン認証終了後、[BRC-114IXR・ライブカメラ]画面が表示されます。画面にあるメニューから、観覧するカメラ画像の種類を選択します。

BRC-114IXR ライブカメラ ■カメラ画像・静止画 ■カメラ画像・動画 ■カメラページトップ	―――選択します。
<ul> <li>カメラの画像を表示するには、以下のブラウザをご使用ください。 マイクロソフトInternetExplorer4.0以上、またはNetscape6.0以上</li> <li>動画を表示する場合、お使いのパソコンにマイクロソフト WindowsMediaPlayer7以上などのブラグインがインストールされている必要 があります。</li> </ul>	
Copyright(C)2003 PLANEX COMMUNICATIONS INC.	

[カメラ画像・静止画]

クリックすると静止画のページを表示します。

[カメラ画像・動画]

クリックすると動画のページを表示します。

[カメラページトップ] このメインページを表示します。

メニュー項目を選択することで、どの画面からでも随時切り替えることできます。
4 [カメラ画像・静止画]を選択した場合、「ライブカメラ静止画像」画面 が表示されます。[更新]ボタンをクリックすると、現在の画像を更新し ます。



5 [カメラ画像・動画]を選択した場合、「ライブカメラ動画」画面が表示 されます。



-[ BRC-114IXR・ライブカメラ 動画 ] 画面に切り替わります。

## !ご注意

- ・動画配信の場合、ネットワークの状況やWindows® Media Playerのバッフ ァリング処理等のため、画像が表示されるまでに時間がかかる場合がありま す。
- ・動画、静止画ともに画像の輝度、コントラストなどの調整を行うことはでき ません。

# 携帯電話で画像を見る

本商品に携帯電話からリモートアクセスして、画像を見る方法について説明します。

1 携帯電話のブラウザから、URLを指定してリモートアクセスします。

・携帯電話用アドレス: http://(WAN 側アドレス)/i/

2 本商品にリモートアクセスすると、ログイン認証を行ないます。すでに登録してあるユーザ名とパスワードを入力してください。



3 ログイン認証終了後、画像表示用のメインページが表示されます。[更新] ボタンをクリックすると、現在の画像を更新します。



# 保守・管理

本商品の運用開始後にネットワークの接続状態の確認や、管理者のログイン名やパスワードの変更方法などを説明します。

# 機器状況の確認

### 接続状態の確認

各接続ポートごとに通信状態やアドレス情報等が確認できます。

1 サイドバーから[システム情報]アイコンをクリックします。

		ァ^√ システム情	報		
トラフィック シス	ステムログ 稼働時間	6	Ĩ.		
- 研究名 - テームフ	WAN Ethernet	LAN Ethernet	DMZ Ethernet	WAN PPPoE	
い理ポート	1905	1510%	780%	WAN Ethernet	
が立い 1 新売タイプ	Ethernet	Ethernet	Ethernet	PPPoF	
IACアドレス	00:90:cc:00:00:22	00:90:cc:00:00:11	00:90:cc:00:00:11		
アドレス		192.168.1.1		219.102.43.27	
ブネットマスク		255.255.255.0		255.255.255.0	
フォルトゲートウェイ				61.197.134.13	
NSサーバ				61.197.130.1 61.197.128.130	「接続状況」画面には、接
HCPサーバ	無効	有効	無効		
トービス名				-	―― ことに、通信の状態や IP ア
レーザ名				b0nh19c20@broba.cc	
計會パケット	3120	3950	0	2862	人、リノイツFヾスク、UF
計算パケット	2808	4646	0	2547	
ータルパケット	5928	8596	0	5409	り 71成能の使用の有無、L
		自動更新 Off 表示	の更新		<ul> <li>サーバのアドレスなどの情望</li> <li>表示されます。</li> </ul>

[WAN Ehternet]

PPPoE以外の方法でインターネットに接続している場合の、WAN側の通信の状況が確認できます。

[WAN PPPoE]

PPPoE でインターネットに接続している場合の WAN 側の通信の状況が確認できます。

[DMZ Ehternet]

DMZ側の通信の状況が確認できます。

[LAN Ehternet]

LAN側の通信の状況が確認できます。

[VPN PPTP]

本商品がPPTPクライアントである場合の通信の状況が確認できます。

[VPN IPSec]

IPSecで通信している状況が確認できます。

### 稼動時間の確認

ここでは本商品が稼動してからの現在までの時間を確認できます。

- 1 サイドバーから [システム情報] アイコンをクリックします。

@ DC:_		
	ネットワークマップ	
0	こ ネットワークマップ	
11-24		
結単接近ウィザード		
æ	E.	
ネットワーク詳細設定	ESVI	
ta vie dat	セキュレディレベル・概率	
(P)		
URLフィルタの文		
A		
NAVABRE		
(T)		― クリックします。
- JAS ZINNE		
127分		
·,		
	PLANEX COMMUNICATIONS INC.	

### 2 [稼動時間]タブをクリックします。

システム情報	[稼動時間]画面に切り替わり ます。
システムログ         稼働時間	一一 クリックします。
システム稼動時間: 1時間 18 分	
自動更新の前、表示の更新	

#### 画面表示の自動更新を停止する

[カスタム設定]画面 - [システム設定]画面で[システム情報ページの表示の自動更 新を行う]をチェックしているときは、[システム情報]の各画面は一定間隔で自動更 新されます。このとき、[システム情報]の各画面の[自動更新Off]ボタンをクリック すると、[今すぐ更新]ボタンをクリックした時のみ、[システム情報]の各画面の内容 が更新されるようになります。

# ログインユーザ名・ログインパスワード設定

本商品のログインユーザ名とパスワードの登録、変更、または削除ができます。

# ログインユーザ名とログインパスワードの設定

# ユーザの新規作成

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



# 2 [ユーザ]アイコンをクリックします。







## 4 [ユーザ設定]画面が表示されます。 フルネーム、ユーザ名、新しいパスワードを入力します。

一般設定	ります。
フルネーム(半角英数字、最大128桁):	
ユーザ名(半角英数字、最大64桁):	
新しいパスワード:	
新しいパスワードの確認:	

#### [フルネーム]

登録するユーザのフルネームを入力します。半角英数字で128桁まで入力できます。

[ユーザ名]

新しく登録するユーザのログイン名を入力します。半角英数字で64桁まで入力で きます。

[新しいパスワード]

ユーザがログイン時に使用するパスワードを入力します。半角英数字で64桁まで 入力できます。

大文字と小文字は区別されますのでご注意ください。

#### [新しいパスワードの確認]

「新しいパスワード」と同じパスワードを再度入力します。

### 5 本商品での権限を設定します。

權限:	<ul> <li>□管理者権限</li> <li>□ PPTP リモートアクセス</li> <li>□ ファイルサーバからのファイルの読み込み</li> <li>□ ファイルサーバへのファイルの書き込み</li> <li>□ USBカメラ</li> </ul>
-----	--

#### [管理者権限]

ユーザを管理者として登録する場合は、チェックします。

#### [PPTP UE- hrota]

PPTPによる VPN 接続を許可する場合は、チェックします。

#### [ファイルサーバからのファイルの読み込み]

USB ハードディスク接続時に、ディスク内のファイルの読み込みを許可する場合 は、チェックします。

#### [ファイルサーバからのファイルの書き込み]

USBハードディスク接続時に、ディスク内のファイルの書き込みを許可する場合は、チェックします。

#### [USB カメラ]

USBカメラ接続機能に、カメラ画像の閲覧を許可する場合は、チェックします。

6 E-mail 通知を利用する場合は、E-mail アドレス、システム通知レベル、 セキュリティ通知レベルを設定します。

E-Mail週知設定	<u>SMTPメールサーハの設定</u>	
E-Mailアドレス:		
システム通知レベル:	なし •	
セキュリティ通知レベル:	なし・	

E-mail 通知機能に関しては E-mail 通知機能をご参照ください

**7** [OK]ボタンをクリックします。



8 以上で設定は終了です。

# ユーザの修正

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [ユーザ]アイコンをクリックします。

☆ カスタム設定					└────── [カスタム設定]画面に切り替	
DNSサーバ	ダイナミック DNS	DHCPサーバ	<b>ヤ</b> ルーティング	<u>2</u> -4		
[13] 日付と時刻	ファームウェア アップデート	PTP	IPSec	UPnP	[ユーザ]アイコンをクリックします。	
システム設定	MACアドレス の変更	診断シール	して 設定情報の初 期化	また 設定情報の保 存/読み込み		
し、再起動	マアームウェア ファームウェア 情報					

3 設定を変更したいユーザの「修正」ボタンをクリックします。

-ב 🎥	ザ ――		――[ユーザ]画面に切り替わります。
ユーザ名	権限	操作	
admin	管理者権限		―― 🏧 (修正) ボタンをクロック
		語力口	します
	ALE ユーザ名 ユーザ名 admin	ユーザ       ユーザ名     権限       admin     管理者権限	ユーザ       ユーザ名     権限       排作       admin       管理者権限       1

**4** [ユーザ設定]画面が表示されます。修正したい項目の変更を行い、[OK] ボタンをクリックします。

一般設定		リます。
フルネーム:		
ユーザ名 (大文字/小文字に注意)		
新しいパスワード:		
新しいパスワードの確認:		
權限:	<ul> <li>□管理者権限</li> <li>□ PPTP リモートアクセス</li> <li>□ ファイルサーバからのファイルの読み込み</li> <li>□ ファイルサーバへのファイルの書き込み</li> <li>□ USBカメラ</li> </ul>	
E-Mail通知設定	SMTPメールサーバの設定	
E-Mailアドレス:		
システム通知レベル:	tal V	
セキュリティ通知レベルマ	なし マ	

5 以上で設定は終了です。

# ユーザの削除

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [ユーザ]アイコンをクリックします。

		☆ カスタム設計	ē ——		[カスタム設定]画面に切り替わ
DNSサーバ	ダイナミック DNS	DHCPサーバ	<b>ヤ</b> ルーティング	2-4	
日付と時刻	<b>ン</b> ファームウェア アップデート	PTP	IPSec	UPnP	 [ユーザ]アイコンをクリックします。
システム設定	MACアドレス の変更	診断シール	して 設定情報の初 期化	また 設定情報の保 存/読み込み	
さ	マアームウェア 日報				

3 設定を削除したいユーザの「削除」ボタンをクリックします。

	л 💀 ב	- <b>f</b>		[ ユーザ ] 画面に切り替わります。
フルネーム	ユーザ名	権限	操作	
Administrator	admin	管理者権限	修正	
user1	user1	管理者権限	(Fills:	🌃 (削除)ボタンをクリック
ユーザの追加			追加	
	<b>展</b> る			

# !ご注意

購入時に登録されてる Administrator は削除することができません。

4 以上で設定は終了です。

# システム設定

1

本商品のホスト名やLAN側のドメイン名などを設定できます。

 Pict
 Pictory

 Pictory
 Pictory

 Pi

2 [システム設定]アイコンをクリックします。



3 [システム]欄に本商品のホスト名、ドメイン名を入力します。

_ システム	システム設定 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	│[システム設定]画面に切り替 │
ホスト名:	brc-114ixr	│ ┌─────[システム]欄に本商品のホス
	home	ト名、ドメイン名を入力します。

#### [ホスト名]

本商品のホスト名を入力します。

[**ローカルドメイン]** LAN内で使用したいドメイン名を入力します。

4 USBハードディスクを接続している場合、[ファイルサーバ]欄から [NetBIOSワークグループ名]を入力します。

ファイルサーバ		
NetBIOSワークグループ名:	home	— 設定します。

[NetBIOS ワークグループ名]

LAN内で使用するワークグループ名を入力します。

5 [設定画面]欄から[システム情報ページの表示の自動更新を行う][ネットワーク設定の変更時に確認を行う]を設定します。

設定画面		
✓システム情報ページの表示の自動		
▶ ネットワーク設定の変更時に確認	を行なう	
セッションライフタイム:	900 秒	設定します。

### [システム情報ページの表示の自動更新を行う]

[システム情報]画面の表示を自動的に更新させたい場合は、チェックします。

### [ネットワーク設定の変更時に確認を行う]

ネットワークに関する変更をしたときに、確認メッセージを表示させたい場合は、 チェックします。 6 [システムリモートログ設定][セキュリティリモートログ設定]を利用す る場合は設定をします。

システム通知レベル:	ID		
システム通知 syslogサーバアドレ ス:	0.0.0	設定し	ŧ
セキュリティリモートログ設定			
<b>セキュリティリモートログ設定</b> セキュリティ通知レベル :	I		

リモートログ設定に関しては、Syslogの設定をご参照ください。

7 ユーザ設定で E-mail 通知機能を利用している場合は、[SMTP メール サーバ]欄にメールサーバのアドレスを入力します。



8 [OK]ボタンをクリックします。

**9** 以上で設定は終了です。

# 日付と時刻の設定

本商品の日付や時刻の設定を変更できます。

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [日付と時刻]アイコンをクリックします。



### 3 手動設定する場合は、新しい日付と時刻を入力します。

	日付と時刻	 [日付と時刻]画面に切り替わ
手動設定日付	18 - 1 - 2002 -	りまり。
時刻:	09:59:33	設定します。

**4** 自動設定する場合は、[自動設定]欄から[有効]にチェックします。

白動設定	ニーニー チェックしきす
マ 有効 NTPサーバアドレス: 210.173.160.87	
OK キャンセル	

5 [NTPサーバアドレス] [ステータス] [プロトコル] [更新時間]を入力します。

#### [NTP **サーバアドレス**]

指定したアドレスから時刻を指定します。

[プロトコル]

プロトコルの種類。通常はNTPを指定してください。

[更新時間]

時刻を更新する間隔を指定します。

- 6 [OK]ボタンをクリックします。
- 7 以上で設定は終了です。

# ファームウェアの更新

本商品の購入後、当社のホームページからダウンロードしたファイルを使って、 最新のファームウェアにアップデートすることができます。

# ! ご注意

- ・インターネットに接続している場合は、アップデートを行う前に全ての通信 を切断してください。また、LAN内のパソコンはアップデート作業を行うパ ソコンを除いて全て電源をOFFにしてください。
- ・ファイアウォールやウィルススキャンソフトがインストールされてるパソコンでアップデート作業を行う場合は、事前にソフトウェアを終了してください。
- ・このアップデートは当社が独自に提供するサービスです。新機能の追加や性能の増強を保証するものではありません。
- 1 当社のホームページから最新のファームウェアをダウンロードします。 ダウンロードしたファイルは、アップデート作業を行うパソコンのハード ディスクなどに保存してください。





3 [ファームウェアアップデート]アイコンをクリックします。



4 [ファームウェアアップデートの準備]の画面が表示されます。 [参照]ボタンをクリックし、ダウンロードしたファームウェアのファイ ルを指定します。



5 [開く]ボタンをクリックします。



6 [OK]ボタンをクリックすると、ファームウェアアップデートの準備が開 始されます。

#### ! ご注意

ファームウェアアップデートの準備中は、絶対に本商品の電源を切ったり、 LANケーブルを抜いたりしないでください。ファームウェアアップデートの準 備には、数十秒間かかります。[OK]ボタンをクリックしたら、そのまましば らくお待ちください。

7 ファームウェアアップデートの準備が終了すると、[ファームウェアアッ プデート]の画面が表示されます。 [現在のバージョン]と[新しいバージョン]に表示されるバージョン番号に間違いが無いか確認してください。 [OK]ボタンをクリックすると、ファームウェアのアップデートが開始されます。

#### ! ご注意

ファームウェアのアップデート中は、絶対に本商品の電源を切ったり、LANケ ーブルを抜いたりしないでください。ファームウェアアップデートには、数十 秒間かかります。[OK]ボタンをクリックしたら、そのまましばらくお待ちく ださい。

- 8 アップデートが終了すると、本商品は自動的に再起動します。新しいバー ジョンのファームウェアは再起動後に有効になります。
- 9 再起動が完了すると、ログイン画面に戻ります。以上でファームウェアの 更新は終了です。

### | ご注意

本商品以外のファームウェアを使ってアップデートを行うことはできません。無 理にアップデートを行うと本商品が動作しなくなりますので、ご注意ください。

# 診断ツール

本商品からパソコンなどのネットワーク端末に対して Ping を送信することができます。

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [診断ツール]アイコンをクリックします。



**3** [送信先IPアドレスまたはホスト名]欄にPingを送信したいIPアドレス またはホスト名を入力します。

1000000000000000000000000000000000000	[診断ツール]画面に切り替わ ── ります。
Ping (ICMP Echo)           送信先IPアドレスまた はホスト名:         192.168.1.100	── 入力します。
ステータス: 表示の更新 ボタンをクリックすると、ステータス表示を更新します。 戻る 表示の更新	── クリックします。

# 4 [送信]ボタンをクリックすると、本商品から宛先に Ping が送信されます。

	🕅 診断ツール		
Pina (ICMP Echa)		_	
送信先IPアドレスまた はホスト名:	192.168.1.100		
ステータス:	IPアドレスの確認中		└── 表示されます。

# 5 [ステータス]欄に送信結果が表示されます。

	🔀 診断ツール	
Ping (ICMP Echo)		
送信先IPアドレスまた はホスト名:	192.168.1.100 送信	
ステータス:	成功しました	
バケット数:	4/4 送信, 4/4 受信, 0% 損失	
応答時間:	最小 = 1 ms 最大 = 3 ms 平均 = 1 ms	
表示0	更新 ボタンをクリックすると、ステータス表示を更新します。	
	<b>展</b> 3 <u>= - へ 帯 前に</u>	─── クリックしま

### 6 [戻る]ボタンをクリックします。

7 以上で設定は終了です。

# 本商品の初期化

設定ページから本商品の設定内容を消去して、購入時の状態に戻すことができ ます。

本体にあるリセットスイッチを使って、設定を消去することもできます。

### | ご注意

この機能を使うと、設定ページにアクセスするためのパスワードを含め、変更 した設定内容がすべて消去されます。また、本商品のLAN側ポートのIPアドレ スを変更していた場合は、購入時の「192.168.1.1」に戻ります。ご注意くだ さい。



**1** サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。

2 [設定情報の初期化]アイコンをクリックします。



# **3** [OK]ボタンをクリックします。



# 4 初期化が始まります。



5 設定内容の消去が終わると、設定ページに初めてログインするときの画面 に切り替わります。

BRC-114IXR 設定画 ブラウザIこ http://br ブラウザのお気に入り		──[BRC-114IXR設定画面]に切 り替わります。
に簡単にアクセスでき ブラウザ	<sub>使</sub> す。 追加方法	
Internet Explorer	お気に入りに追加をクリック	
Netscape	CTRL+D キーを押す	
その他	ブラウザの 'ブックマークの追加' を選択して、http://brc-114ixr.home/ を追加	
		│ ──[OK]ボタンをクリックします。

画面が切り替わらないときは、[ログイン]ボタンをクリックしてください。

### 6 ユーザ名とパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。 [ネットワークマップ設定画面]に切り替わります。

	コグイン設定	│ [ログイン設定]画面に切り
BRC-114IXR のログインユーザ名	ニログインバスワードを設定してください。	ります。
ログインユーザ名:	admin	
新しいログインバスワード:	••••	└── 入力します。
	[]	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

### [ログインユーザ名] 設定ページにログインするユーザ名を入力します。 [新しいログインパスワード]

パスワードを入力します。

#### [新しいログインパスワードの確認] [新しいログインパスワード]の内容をもう一度入力します。

7 [OK]ボタンをクリックすると、設定ページの[ネットワークマップ設定 画面]に切り替わります。

# 設定情報の読み込み

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 カスタム設定の[設定情報の保存/読み込み]アイコンをクリックします。



3 [設定情報の読み込み]ボタンをクリックします。



4 [設定情報の読み込み]の画面が表示されます。 [参照]ボタンをクリックし、設定ファイルを指定します。



# 5 [開く」ボタンをクリックします。

ファイルの選択					?×						
ファイルの場所型:	🗀 設定ファイル		•	+ È 💣 📰							
à	🖬 config.cgi										
最近使ったファイル											
G											
デスクトップ											
77 ドキュメント											
マイコンピュータ											
マイ ネットワーク											
	ファイル名(N):	config.cgi		•	厭((_)	<u>!                                    </u>	開く	1ボタ	ンをク	リック	っします。
		すべてのファイル (*.*)		•		י ן		1.0.0			
		,		_							

6 [OK]ボタンをクリックすると、設定情報の読み込みの準備が開始され ます。 7 設定情報の読み込みの準備が終了すると、[設定情報のアップデート]の画面が表示されます。

[現在のバージョン]と[新しいバージョン]にはファームウェアのバー ジョンが表示されます。

バージョンが同じことをご確認の上、[OK]ボタンをクリックしてください。

設定	● 設定情報のアップデート <sup> 着報ファイルの読み込みが完了しました。</sup>	 └───[設定情報のアップデート]の │   画面が表示されます。
現在のバージョン:	バージョン 2.6.6	
新しいバージョン:	バージョン 2.6.6	
新ししい、	ージョンへのアップデートを実行しますか?	
	V OK	 │ クリックします。 │

### !ご注意

- ・[現在のバージョン]と[新しいバージョン]にはファームウェアのバージョンが表示されます。
- ・ファームウェアのバージョンが異なると設定情報のアップデートができない
   場合がありますのでご注意ください。
- 8 アップデートが終了すると、本商品は自動的に再起動します。新しい設定 情報は再起動後に有効になります。
- 9 再起動が完了すると、ログイン画面に戻ります。以上で設定情報の読み込みは終了です。

# 設定情報の保存

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 カスタム設定の[設定情報の保存/読み込み]アイコンをクリックします。



**3** [設定情報の読み込み]ボタンをクリックします。



- 4 [ファイルのダウンロード]の画面が表示されます。[保存]ボタンをクリ ックしてコンピュータに保存します。
- 5 以上で設定情報の保存は終了です。

# 再起動

本商品の再起動を行います。

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [再起動]アイコンをクリックします。



**3** [OK]ボタンをクリックします。



# 4 再起動が完了すると、ログイン画面に切り替わります。

# ファームウェア情報

本商品のファームウェアのバージョンを確認できます。

1 サイドバーから [カスタム設定] アイコンをクリックします。



2 [ファームウェア情報]アイコンをクリックします。





# 第6章 具体的な設定例 この章では、BRC-114IXRの具体的な設定例につ

いて解説します。

オンラインゲームや音声/ビデオチャットを
利用する ・・・・・ 6-2
インターネット上にサーバを公開する ・・・・・ 6-13

# オンラインゲームや音声 / ビデオ チャットを利用する

ここでは、オンラインゲームや音声/ビデオチャットを行うと きに必要な設定について解説します。

# UPnP に対応しているアプリケーションの場合

本商品はUniversal Plug and Play(ユニバーサルプラグアンドプレイ: UPnP)に対応しています。とくに設定を行わなくてもUPnP対応のアプリケ ーションを利用することができます。

### ! ご注意

- UPnPアプリケーションによっては動作しないものがあります。その場合は、
   そのアプリケーションの取扱説明書、サポートセンターなどでご確認ください。
- ・ UPnPを利用できるOSは、Windows<sup>®</sup> XPおよびWindows<sup>®</sup> Meです。
   Windows<sup>®</sup> Meの場合は、[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除]で[ユニバーサルプラグアンドプレイ]をインストールしてください。詳しくは P.6-77「パソコンのUPnPの設定を確認する」を参照してください。

# UPnP に対応していないアプリケーションの場合

オンラインゲームを使いたいときは、ゲームを行うパソコンにインターネット からのアクセスを許可する必要があります。

本商品はローカルサーバ機能に対応していますので、ローカルサーバ機能に使用するゲームのポート情報やパソコンのIPアドレスを設定するだけでご利用できます。

## ! ご注意

オンラインゲームを行う場合は、本商品にグローバルIPアドレスが割り当てら れている必要があります。プライベートIPアドレスを利用する一部のプロバイ ダをご利用の場合は、オンラインゲームを行えない場合があります。グローバ ルIPアドレスが割り当てられているかのご確認は、ご利用プロバイダへお問い 合わせください。

ここでは、LAN内のパソコン「192.168.1.200」からオンラインゲームのサ イトにアクセスし、オンラインゲームを行う場合の設定について解説します。


# ローカルサーバを使ったオンラインゲームの設定

ここでは、本商品のローカルサーバ機能を使用してオンラインゲームとパソコ ンを登録する方法について説明します。

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]アイコンをクリックします。

レキュリティ設定	 [ セキュリティ設定]一覧画 面に切り替わります。
HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP ② セキュリティレベル標準   若信ポリシー:すべて拒否   発信ポリシー:すべて許可	
<ul> <li>○ セキュリティレベル最小</li> <li>若信ポリシー: すべて許可</li> <li>発信ポリシー: すべて許可</li> </ul>	
□ IPフラグメントパケットを追断する	
	── クリックします。

3 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。

	LAN上の特定のサーバに	<b>ローカルサーバ</b> インターネットからアクセスできるようにします。	[ ローカルサーバ ]画面に切り替 わります。
the star of the set	ローカルIP	サービス名	-
新規作政		ок (キャンセル	──── ■●●● (追加)ボタンをクリック します。

# 4 [ローカルサーバの追加]画面が表示されます。 [ローカルIP]欄にゲームを行うパソコンのIPアドレスを入力します。

ローカルサーバの追加 ローカルIP: 「132,166,1,1,200		│ │ [ローカルサーバの追加]画面に │ 切り替わります。
サービス名	プロトコル / ボート	
コーザ定義サービス		
		」 入力します。

## 5 ネットワークで使用するポート情報を設定します。 [ユーザ定義サービス]をクリックします。

■ ローカルサーバの追加		
□-Ju/IP: [192, [168, ]1, 200]		
サービス名	ブロトコル / ボート	クリックします。

# 6 [ユーザ定義サービス]画面が表示されます。 [新規作成]欄から[追加]ボタンをクリックします。

」ユーザ定義サーヒ	z ———	 │ │ [ ユーザ定義サービス ] 画面に │ 切り替わります。
サービス名 新規作成 戻る	ブロトコル / ボート	(追加)ボタンをクリック   します。 

# 7 [サービスの編集]画面が表示されます。 [新規作成]欄から[追加]ボタンをクリックします。

サービス名:	ゆービスの編集	[ サービスの編集 ] 画面に切り   替わります。
プロトコル 新規作成	詳細	│ │ <sup>──</sup> ─────────────────────────────────
	OK キャンセル	

# 8 [プロトコル]欄から使用するプロトコルを選択します。

8
ブロトコル
送信先ポート: 送信先ポート:
215元不一下:

## [プロトコル]

対象にするプロトコルをTCP、UDPから選択します。

# [発信元ポート/送信先ポート]

サービスやアプリケーションの発信元ポート/送信先ポート番号を入力し ます。 まべて ヘイロー しち指定します

すべて	全てのホートを指定します。
1個を指定	1つのポート番号を指定します。
範囲指定	ポート番号の範囲を指定します。

**9** [OK]ボタンをクリックします。

10 追加ボタンをクリックすることで、複数のポートを指定することもできます。

	サービスの編集	
サービス名:	Application	
<mark>プロトコル</mark> TCP 新規作成	詳細 すべて -> すべて	│ │
	OK 117200	 クリックします。

- 11 全ての設定が終了しましたら、[サービス名]に任意の名前を入力し、[OK]ボ タンをクリックします。
- 12 [ ユーザ定義サービス ] の画面に戻ります。 [ サービス名 ] 欄に作成したユー ザ定義サービスが表示されているのを確認します。 [ 戻る ] ボタンをクリックします。

<b>」</b> ユーザ定	義サービス ――――		ーー・「ユーザ定義サービス」 一回に良います
サービス名 game	ブロトコル / ボート		─── 確認します。
新規作成		的加	
		一一一 クリックします。	

## ! ご注意

- ・サービスの新規作成を行う場合は、オンラインゲームなどで使用するポート 情報が必要です。詳しくはオンラインゲームのサポートセンターなどにお問 い合わせください。
- ・登録したいオンラインゲームのポート情報などが公開されていないときは、
   バーチャルコンピュータ機能を設定してください。

#### 13 [ローカルサーバの追加] 画面に戻ります。

[ユーザ定義サービス]欄に作成したユーザ定義サービスが表示されてるの を確認し、チェックを付けます。

ローカルサーバの追加 ローカルIP: [192],[168],[1],200		│ │[ローカルサーバの追加]画面 │ に切り替わります。 │
サービス名	プロトコル / ポート	
ユーザ定義サービス		│ ─ チェックします。

## 14 [OK]ボタンをクリックします。

NNTP - News Server	TCP *(すべて)-> 119	
POP3 - Incoming Mail	TCP *(すべて)-> 110	
SNMP - Simple Network Management Protocol	UDP *(すべて)->161	
SMTP - Outgoing Mail	TCP *(すべて)->25	
TELNET - Remote Connection	TCP *(すべて)->23	
TELNET - Secondary Remote Connection	TCP *(すべて)-> 8023	
OK		― クリックします。 _
	NNTP - News Server     POP3 - Incoming Mail     SNMP - Simple Network Management Protocol     SMTP - Outgoing Mail     TELNET - Remote Connection     TELNET - Secondary Remote Connection	□ NNTP - News Server       TCP *(ずべて) -> 119         □ POP3 - Incoming Mail       TCP *(ずべて) -> 110         □ SNMP - Simple Network Management Protocol       UDP *(ずべて) -> 161         □ SMTP - Outgoing Mail       TCP *(ずべて) -> 25         □ TELNET - Remote Connection       TCP *(ずべて) -> 23         □ TELNET - Secondary Remote Connection       TCP *(ずべて) -> 8023

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示させてください。

## 15 [ローカルサーバ]画面に戻ります。ローカルサーバで使用するサービスと パソコンのIPアドレスが表示されます。

LAN上の特	定のサーバにインターネットから	⁺─ <b>ノ「</b> シアクセスできるようにします。		
ローカルエ	D	サービス名	<b>操</b> 作	
92.168.1.200		game	修正 刑除	
新規作成			自力	

16 [OK]ボタンをクリックします。

17 以上で設定は終了です。

# Windows<sup>®</sup> Messenger、MSN<sup>®</sup> Messenger を使う

本商品とパソコンのUniversal Plug and Play(ユニバーサルプラグアンドプレイ: UPnP)機能を利用すると、Windows®Messenger Version4.7以上、MSN<sup>®</sup>Messenger5.0以上を複数台のパソコンで利用することができます。 本商品はUPnPに対応していますので、とくに設定を行う必要はありません。

## | ご注意

- ・ UPnPを利用できるOSは、Windows<sup>®</sup> XPおよびWindows<sup>®</sup> Meです。
   Windows<sup>®</sup> Meの場合は、[コントロールパネル]-[アプリケーションの追加 と削除]で[ユニバーサルプラグアンドプレイ]をインストールしてください。
   詳しくは P.5-\*\*「パソコンの UPnPの設定を確認する」を参照してください。
- ・音声チャットを行うには、マイク/スピーカー、またはヘッドセットが別途必要です。
- ビデオチャットを行うには、マイク/スピーカー、またはヘッドセット、カメラ (USBカメラ)などが必要です。

## 利用できる機能

本商品で利用できる Windows<sup>®</sup> Messenger、または MSN<sup>®</sup> Messenger 機能 は次のとおりです。

	Windows <sup>®</sup> Messenger Ver4.7以上	MSN <sup>®</sup> Messenger Ver5.0以上
インスタントメッセージ		
ファイル転送	×	
音声チャット		
ビデオチャット		
アプリケーション共有		
ホワイトボード		
リモートアシスタンス (ファイル転送機能)		

# NetMeeting を使う

本商品でNetMeetingを利用するときは、バーチャルコンピュータ機能をを使います。

NetMeetingはUPnPに対応しておらず、アプリケーションが使用するポート が複数あり、かつ動的にポート番号を変えながら通信を行います。このような場 合は、バーチャルコンピュータ機能を使います。

## ! ご注意

- NetMeetingを使う場合は、本商品にグローバルIPアドレスが割り当てられている必要があります。プライベートIPアドレスを利用する一部のプロバイダではご利用できない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・LAN内のパソコンのうち1台のみ、NetMeetingを使うことができます。
- バーチャルコンピュータにはインターネットからのアクセスをすべて許可するので、外部からの攻撃を受ける可能性があります。

ここでは、LAN内のパソコン「192.168.1.200」をバーチャルコンピュータにして、NetMeetingを使ってチャットを行う場合の設定について説明します。



# バーチャルコンピュータを使った Net Meeting の設定

ここでは、NetMeetingで使うパソコンをバーチャルコンピュータとして設定する方法について説明します。

1 サイドバーから[セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [バーチャルコンピュータ]タブをクリックします。

■ セキュリティ設定	[ セキュリティ設定 ] 一覧画
- 岐鏡定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティ	☞    面に切り替わります。
○ セキュリティレベル最大	
著信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: <b>- 557年</b> :次のサービスのみLAMがらWANへの発信を許可: Telnet, FTP, HTTP, HTTPS, DNS, IMAP, POP3, SMTP	
<ul> <li>・ セキュリティレベル構準</li> </ul>	
著信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: <b>すべて許可</b>	
○ セキュリティレベル最小	
著信ポリシー: すべて許可 発信ポリシー: すべて許可	
□ IPフラグメントパケットを追踪方する	
A OK	クリックします。

## 3 バーチャルコンピュータに設定するパソコンのIPアドレスを入力し、 チェックします。



- **4** [OK]ボタンをクリックします。
- 5 以上で設定は終了です。

# インターネット上にLAN 側の サーバを公開する

ここでは、インターネット上にLAN側のポートに接続された サーバを公開するときに必要な設定について解説します。

# LAN に接続された PC をサーバとして公開する

LAN側に構築したサーバをインターネットに公開するときは、インターネット からLAN側のサーバへのアクセスを許可する必要があります。本商品にはよく 使われるインターネットのサービスがあらかじめ登録されています。サービス を選択しサーバのIPアドレスを入力すると、LAN側のサーバをインターネット に公開できます。

## ! ご注意

インターネットにサーバを公開すると、外部からの侵入や盗聴、データの消失な どの被害に遭う可能性があります。十分なセキュリティ設定を行ってください。

### ! ご注意

外部にサーバを公開する場合は、本商品にグローバルIPアドレスが割り当てられている必要があります。プライベートIPアドレスを利用する一部のプロバイダをご利用の場合は、サーバを公開できない場合があります。あらかじめご了承ください。

ここでは、LAN側のパソコン「192.168.1.200」をWebサーバとして外部 に公開する例について説明します。



# ローカルサーバを使ったサービスの公開

ここでは、インターネット上に公開するサービスとパソコンのIPアドレスをロ ーカルサーバに設定する方法について説明します。

1 サイドバーから [セキュリティ設定]アイコンをクリックします。



2 [ローカルサーバ]タブをクリックします。

↓ セキュリティ設定	[セキュリティ設定] 一覧画
→ 機論定 アクセス制限 ローカルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス設定 パケットフィルタ セキュリティログ ○ セキュリティレベル最大	面に切り替わります。
着信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: <b>一部許可</b> 法のサービスのみLAMからWANへの発信を許可:Telnet, FTP, HTTP, HTTPs, DNS, IMAP, POP3, SMTP	
② セキュリティレベル標準	
著信ポリシー: <b>すべて拒否</b> 発信ポリシー: <b>すべて許可</b>	
○ セキュリティレベル最小	
著信ポリシー: <b>すべて許可</b> 発信ポリシー: <b>すべて許可</b>	
□ IPフラヴメントパケットを追悼する	
	クリックします。

3 [新規作成]欄から追加ボタンをクリックします。

LAN上の特定のサーバに	・ ローカルサーバ	[ ローカルサーバ ]画面に切り替 わります。
ローカルIP	<b>サービス名</b>	──── <sup>●●●</sup> (追加)ボタンをクリック
新規作成	※ キャンセル	します。

# 4 [ローカルサーバの追加]画面が表示されます。 [ローカルIP]欄にサービスを公開するパソコンのIPアドレスを入力します。



5 [デフォルト定義サービス]欄に本商品に登録されてるサービスやアプリ ケーションが表示されます。ご利用になりたいサービスにチェックします。

■ ローカルサーバの追加		[ローカルサーバの追加]画面に
ローカル IP: 192, 168, 1, ,200		切り留わります。
サービス名	プロトコル / ポート	
ユーザ定義サービス		
デフォルト定義サービス		
All Traffic	TCP すべて -> すべて UDP すべて -> すべて	
DNS - Domain Name Server	TCP 53 -> 53 1024-65535 -> 53 UDP 53 -> 53 1024-65535 -> 53	チェックします。
FTP - File Transfer	TCP すべて -> 21	· _ · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
F HTTP - Web Server	TCP すべて -> 80	
HTTP - Secondary Web Server	TCP すべて -> 8080	
HTTPS - Secured Web Server	TCP すべて -> 443	
IMAP - Messaging Server	TCP すべて -> 143	

Webサーバとして外部に公開する場合は、HTTP Web Server にチェックします。

NNTP - News Server TCP \*(すべて)->119 POP3 - Incoming Mail TCP \*(すべて)->110 🔲 SNMP - Simple Network Management Protocol UDP \*(すべて)->161 TCP \*(すべて) -> 25 🔲 SMTP - Outgoing Mail TCP \*(すべて)-> 23 TELNET - Remote Connection TELNET - Secondary Remote Connection TCP \*(すべて)->8023 - クリックします。

[OK]ボタンは画面の下の方にあります。スクロールして表示してください。

7 [ローカルサーバ]画面に戻ります。ローカルサーバで使用するサービス とパソコンのIPアドレスが表示されます。

LAN上の特定のサーバにインターネットからアクセスできるようにします。		— [ローカルサーバ]の画面に戻ります	
ローカル IP	サービス名	操作	
₩ 192.168.1.200	HTTP - Web Server	修正制除	
新規作成		ié //D	
(			一 クリックします。

8 [OK]ボタンをクリックします。

6 [OK]ボタンをクリックします。

9 以上で設定は終了です。

6

<sub>第</sub> 7	章	
		古 オ

# 付録

故障かなと思ったら ・・・・・・・・・・・・	7-2
本商品を初期化する・・・・・・・・・・・	7-10
本商品のファームウェアをアップデートする・・	7-11
インタフェースについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-12
仕樣一覧 •••••	7-13
ユーザー登録について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-15
弊社へのお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-16

# 故障かなと思ったら

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、ここを読んで対処してください。

#### 最初に次の点を確認してください

#### 本商品以外の機器に付属している取扱説明書もご確認ください

本商品と接続している、ADSLモデム/Bフレッツ用回線終端装置や、パソコン、LANカード/LANボードに付属の取扱説明書をもう一度ご確認ください。 本商品以外の部分でトラブルが発生している可能性もあります。

# フレッツの契約、プロバイダとの契約、フレッツ・ADSLまたは Bフレッツの工事が完了していることをご確認ください

ご不明な点があれば、プロバイダまたは当社サポートセンターお問い合わせ ください。

#### プロバイダから通知された接続ユーザ名等の情報をご確認ください

本商品で設定した内容が、プロバイダの情報と合っているかどうか、再度ご 確認ください。スペルミスや、全角・半角の間違い、接続パスワードの大文 字・小文字の間違いなどにもご注意ください。

#### ネットワークの管理者がいる場合は、管理者にご確認ください

企業などでお使いの場合で、ほかに管理者の方がいる場合は、管理者にご確認ください。

#### 設置に関するトラブル

トラブルが発生している箇所を見つけるために、次のようにチェックし、該当 する対策をお読みください。

次の順にチェックしてください	
a.本商品前面の Power ランプは点灯していますか?	(P7-3へ)
b.本商品前面の WAN ランプは点灯していますか?	(P7-3へ)
<b>c.</b> 本商品前面の Link/Act ランプは点灯していますか?	(P7-4 <i>へ</i> )
<b>d.</b> パソコンの IP アドレスが設定されていますか?	(P7-4 <i>へ</i> )
(IP アドレスの確認方法は、3-12 ページ以降を参照してください)	
<b>e.</b> Web ブラウザで設定ページが表示されますか?	(P7-5 <i>へ</i> )
f. 設定後、本商品前面の PPPoE ランプが点灯していますか? ※ PPPoE 以外で接続している場合は、PPPoE ランプは点灯しません。	(P7-5 <i>へ</i> )
g.インターネットに接続できましたか?	(P7-6 <i>へ</i> )

症状	原因と対策
Power ランプ が点灯しない	電源アダプタ(電源プラグ)が電源コンセントから外れて いないか確認してください。 電源アダプタのコネクタが、本商品背面の電源アダプタ接 続端子に差し込まれていることを確認してください。 電源アダプタ(電源プラグ)がパソコンの電源に連動した 電源コンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源 コンセントに直接接続してください。(パソコンの電源が切 れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。) 電源コードが破損していないか確認してください。破損し ている場合はすぐに電源アダプタ(電源プラグ)を電源コ ンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼 ください。

● 当社のサポートセンターへお問い合わせください。

b. 本商品前面のWAN ランプが点灯しない

	原因と対策
WAN ランプが 点灯しない	LANケーブルが、本商品のWANポートに正しく接続されて いるかを確認してください。 本商品のWANポートに接続されたLANケーブルが、ADSL モデム/Bフレッツ用回線終端装置に正しく接続しているか を確認してください。 ADSLモデム/Bフレッツ用回線終端装置の電源が入ってい ることを確認してください。 サービスを受けられない状態か、または回線の設定に問題が あることが考えられます。プロバイダとの契約およびフレッ ツ・ADSL/Bフレッツの工事が完了しているか確認してく ださい。 ケーブルが、本商品のWANポートとADSLモデム/Bフレッ ツ用回線終端装置の両方に「カチッ」と音がするまで差し込 まれているか確認してください。



7 付録

c. 本商品前面のLink/Act ランプが点灯しない

症状	原因と対策
Link/Actラン プが点灯しな い	パソコンに電源が入っていることを確認してください。 LANカード / LANボードがパソコンに正しく設定されている かを確認してください。
	LANケーブルが本商品のLANボートとパソコンの両方に 「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してくだ さい。
	本商品に付属しているLANケーブルをお使いください。 再度本書の「パソコンと本商品をつなぐ」 P.3-11 を参照 して配線の確認をしてください。

●
各パソコンメーカもしくは当社のサポートセンターへお問い合わせください。

## d.パソコンのIP アドレスが設定されていない

症状	原因と対策
<sup>症1人</sup> パソコンのIP アドレスが 「192.168.1.x」 に設定されて いない	<ul> <li>「本商品とパソコンとの接続を確認する」 P.3-12 に従って、パソコンの設定が「IPアドレスを自動取得する」もしくは「DHCPサーバを参照」になっていることを確認してください。</li> <li>また、パソコンのIPアドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。</li> <li>パソコンの電源をOFFにしてから、再度パソコンの電源をONにする。</li> <li>「パソコンのネットワーク設定を行う」 P.3-2 以降を参照して、パソコンのネットワークの設定を行う。</li> <li>本商品のDHCPサーバ機能がOFFになっている可能性があ</li> </ul>
	ります。「本商品を初期化する」 P.7-10 に従って、本商品の設定を初期化してください。



e. Web ブラウザで設定ページが表示されない

症状	原因と対策
パソコンから 本商品に接続 できない	パソコンのネットワーク設定が間違っていないかどうか、「パ ソコンのネットワーク設定を行う」 P.3-2 以降を参照して確 認してください。
設定ページが 表示されない	WebブラウザやOSの設定で「プロキシサーバを使用する」に なっている場合、本商品の設定ページが表示されないことがあ ります。
設定ページが 開けない または、設定 ページの操作 が正常にでき ない	お使いのWebブラウザの設定で、JavaScriptを有効に設定して ください。 P.1-7の「 🜚 * 🏨 」の「WebブラウザでJavaScriptが使用で きるかどうか、設定を確認してください」に、設定の一例が掲 載されています。参考にしてください。

●各パソコンメーカへお問い合わせください。

#### f. 本商品前面の PPPoE ランプが点灯しない

症状	 原因と対策	
症状 PPPoE ランプ が点灯しない	原因と対策 プロバイダから送られている接続ユーザ名が合っていること を確認してください。 フレッツ・ADSL、Bフレッツで接続する場合の接続ユー ザ名は、「******@******.ne.jp」のように、@以下のプロ バイダのアドレスまですべて入力する必要があります。 プロバイダからの接続ユーザ名と接続パスワードを再確 認して正しく設定してください。 プロバイダから送られてくる接続ユーザ名と接続パスワード は、大文字、小文字が区別されます。プロバイダから指定さ れたとおりに設定してください。その後、接続 パスワード をもう一度入力し直してください。	
	DNSサーバの設定をしていない プロバイダからDNSサーバのIPアドレスが指定されてい る場合は、PPPoEの[詳細設定]画面でDNSサーバの IPアドレスを入力してください。 PPPoEの再接続をしてください [詳細設定]画面で設定を変更したら、[ネットワーク接 続 WAN PPPoE]画面の[切断]ボタンをクリックし、 再度[接続]ボタンをクリックしてください。	

こ契約のプロバイダへお問い合わせください。

7

# g. インターネットに接続できない

症状	原因と対策
接続が成功し て も ホ ー ム ページが開け ない	DNSサーバのアドレスが間違っている 自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから 指定されたDNSサーバのアドレスをプロバイダからの情 報に従って設定する必要があります。 「本商品の設定を行う」の手順12(①~⑧) P.4-7~ に従って、[DNSサーバアドレスを固定設定する]をク リックし、[プライマリDNSサーバ][セカンダリDNS サーバ]を設定してください。

こ契約のプロバイダへお問い合わせください。

# ご利用開始後のトラブル

症状	原因と対策
インターネッ トへの接続が 時々切れてし まう	<ul> <li>フレッツ・ADSLの場合、設置場所が局から離れていると、</li> <li>通信が切断される場合があります。</li> <li>幹線道路や鉄道の近隣では、通信が切断される場合があります。</li> <li>冷蔵庫、TV、電子レンジなど、ノイズを発生させる要因がある機器の上や横に置かれている場合は、その機器から離してください。</li> <li>セキュリティ装置が設置されていませんか?</li> <li>宅内にセキュリティ装置が設置されている場合は、別途配線</li> </ul>
	工事が必要になる場合があります。特に集合住宅の場合は、 管理会社、管理組合にお問い合わせください。(セキュリ ティシステム 火災報知器 ガス検知機など)

▶ 当社のサポートセンターへお問い合わせください。

症状	原因と対策
使にアドレス 「IP アドレス 192.168.1.x し、ハードウス がいいるさした にして たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい	<ul> <li>[OK]ボタンをクリックし、次の手順でIPアドレスを再取得してください。なお、このエラーが表示された場合、別のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記手順を行ってください。</li> <li>Windows®XPの場合</li> <li>(1)[スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークとインターネット接続] - [ネットワーク接続]をクリックします。</li> <li>(2)[ローカルエリア接続]アイコンを右クリックして[状態]を選択します。</li> <li>(3)[ローカルエリア接続の状態]ダイアログの[サポート]タブをクリックして、[修復]ボタンをクリックします。IP アドレスが「192.168.1.x」になることを確認します。</li> </ul>
が表示された	Windows <sup>®</sup> 2000の場合 (1)[ プログラム ] - [ アクセサリ ] - [ コマンドプロンプト ]をク リックします。 (2) <sup>「</sup> ipconfig /renew」を入力して[ Enter ]キーを押します。 (3)IPアドレスが[ 192.168.1.x ]になることを確認します。
	<ul> <li>Windows® Me/98の場合</li> <li>(1)[スタート]-[ファイル名を指定して実行]をクリックします。</li> <li>(2)「winipcfg」を入力して[OK]をクリックします。</li> <li>(3) Ethernet アダプタ情報のプルダウンウィンドウから使用している Ethernet アダプタ名を選択します。</li> <li>(4)[解放]をクリックして、IPアドレスが[0.0.0.0]になることを確認します。「IPアドレスはすでに解放されています」と表示されたときは、[OK]をクリックして(5)へ進んでください。</li> <li>(5)[書き換え]をクリックして、IPアドレスが[192.168.1.x]になることを確認します。</li> </ul>
	Mac OS <sup>®</sup> X の場合 (1) Macintoshを再起動させます。 (2) アップルメニューから[システム環境設定] - [ネットワーク] を選択します。 (3)[設定](または[表示])で[(内蔵)Ethernet]を選択し、[IPア ドレス]が[192.168.1.x]になることを確認します。
_	Mac OS <sup>®</sup> 9.x / 8.x の場合 (1) Macintoshを再起動させます。 (2) アップルメニューから[ コントロールパネル ] - [ TCP/IP ]を選 択します。 (3)[ 経由先 ]で[ Ethernet ]を選択し、[ IPアドレス ]が[ 192. 168.1.x ]になることを確認します。

●各パソコンメーカもしくは当社のサポートセンターへお問い合わせください。

7

付録

	症状	原因と対策
_	前回はできた のにインター ネット接続が できない(1)	本商品のPPPoE接続が切断状態になっている可能性があります。 PPPoE接続の場合は、設定ページの[ネットワーク詳細設定] から、接続する「WAN PPPoE」の[修正]ボタンをクリックし て[ネットワーク接続WAN PPPoE]画面を表示し、[接続]ボ タンをクリックします。
「 「 」 一	前回はできた のにインター ネット接続が できない (2)	本商品の電源を切ったあとは、5 秒以上の間隔をあけてから電源を ONにしてください。 パソコンにIP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコン よりも本商品の方が先に電源がONになって、装置内部の処理が完 了している必要があります。 下記のどちらかの方法で確認してください。
		<ol> <li>パソコンの電源をOFFにして、再度パソコンの電源をONにします。</li> <li>起動後、「本商品とパソコンとの接続を確認する」 P.3-12 以降を参照して再度パソコンのIP アドレスを確認してください。</li> <li>次の手順でIP アドレスを再取得してください。</li> </ol>
		<ul> <li>Windows<sup>®</sup> XPの場合</li> <li>(1) [スタート] - [コントロールパネル] - [ネットワークとイン ターネット接続] - [ネットワーク接続]をクリックします。</li> <li>(2) [ローカルエリア接続]アイコンを右クリックして[状態]を 選択します。</li> <li>(3) [ローカルエリア接続の状態]ダイアログの[サポート]タブ をクリックして、[修復]ボタンをクリックします。IP アドレス が[192.168.1.x] になることを確認します。</li> </ul>
		Windows <sup>®</sup> 2000の場合 (1) [ スタート ] - [ プログラム ] - [ アクセサリ ] - [ コマンドプ ロンプト ]をクリックします。 (2)「ipconfig /renew」と入力して、[ Enter ]を押します。 (3) IP アドレスが[ 192.168.1.x ] になることを確認します。
		Windows <sup>®</sup> Me/98 の場合 (1) [ スタート ] - [ ファイル名を指定して実行 ]をクリックします。 (2) <sup>「</sup> winipcfg」と入力して[ OK ]をクリックします。 (3) Ethernetアダプタ情報のプルダウンメニューから使用している Ethernetアダプタ名を選択します。

- (4)「解放」をクリックして、IPアドレスが[0.0.0.0]になって いることを確認します。「IPアドレスはすでに解放しています」 と表示されたときは[OK]をクリックして、(5)へ進んでくだ さい。
- (5)「書き換え」をクリックして、IP アドレスが[192.168.1.x] になることを確認します。

Mac OS® X の場合

- (1) Macintoshを再起動させます。
- (2)アップルメニューから[システム環境設定]-[ネットワーク] を選択します。
- (3)[設定](または[表示])で[(内蔵)Ethernet]を選択し、 [IPアドレス]が[192.168.1.x]になることを確認します。

Mac OS<sup>®</sup> 9.x / 8.x の場合

- (1) Macintoshを再起動させます。
- (2)アップルメニューから[コントロールパネル] [TCP/IP]を 選択します。
- (3)[経由先]で[Ethernet]を選択し、[IPアドレス]が[192. 168.1.x]になることを確認します。

前回はできた	正常な切断操作をせずに回線を切断した
のにインター	フレッツ・ADSLやBフレッツでは、正常な切断操作を
ネット接続が	せずに回線を切断した場合、しばらくの間再接続ができ
できない(3)	なくなることがあります。
	「正常な切断操作をしない場合」とは?
	・接続中にADSLモデムやBフレッツ用回線終端装置の
	電源を切った場合
	・接続中に電話機コード、LANケーブルを抜いた場合
	・接続中に本商品の電源を切った場合
	このようなケースで切断したときは、時間をおいてから
	再接続してください。



# 本商品を初期化する

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して購入時の状態に戻すことをいい ます。

初期化は本商品背面のリセットスイッチを使用して行います。

設定ページから初期化することもできます。詳細は「5章 保守・管理」の「本商品の初 期化」をご覧ください。

本商品がうまく動作しない場合や、今までとは違う回線に接続し直す場合、また パスワードを忘れたりIPアドレスを間違えたりして本商品にアクセスできなくな った場合には、本商品を初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。

# ■ ご注意

いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、購入時の 設定に戻りますのでご注意ください。

初期化が完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。

- 1 本商品の電源アダプタを抜きます。
- 2 本商品のリセットスイッチを押しながら、電源アダプタを差し込みます。 Status ランプが点滅し終わるまでリセットスイッチは押し続けてください。 Status ランプが点滅し終わったら、初期化は完了です。

# 本商品のファームウェアをアップデートする

本商品では、ファームウェアをアップデートすることができます。 アップデートは、LAN内のパソコンにダウンロードしたファームウェアや、CD-ROMに収録されたファームウェアを使用して行います。

ここでは、パソコンのハードディスクにダウンロードしたファイルを使って アップデートする方法について解説します。

## ! ご注意

ファームウェアアップデート中は本商品の電源を切らないでください。 また、ファームウェアアップデート中はパソコン等を利用した通信が一切出来な くなります。

- 1 最新のファームウェアを、当社 のホームページよりダウンロー ドします。 「http://www.planex.co.jp」より、 本商品のバージョンアップ情報 のページからダウンロードして ください。
- Web ブラウザを起動して、設定 ページを開きます。
- 3 サイドバーから[カスタム設定] アイコンをクリックします。
- 4 [カスタム設定]画面から[ファ ームウェアアップデート]ボタ ンをクリックします。



- 5 [参照]ボタンをクリックして、 ダウンロードしたファームウェ アのファイルを選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- 6 ファームウェアアップデートを 確認する画面に切り替わるので、 [OK]ボタンをクリックします。 ファームウェアのアップデート が開始されます。 完了すると、自動的に本商品が 再起動されます。

設定ページで設定した内容は保持 されています。 WAN/LAN/DMZ**#-F (**10BASE-T/100BASE-TX)

1 1 1
-------

ピン番号	略称	仕様
1	TD +	出力
2	TD —	出力
3	RD +	入力
4	_	未使用
5	_	未使用
6	RD —	入力
7	_	未使用
8	_	未使用

USB **ポート** 



ピン番号	略称	仕様
1	VCC	+5 VDC
2	D-	Data -
3	D+	Data +
4	GND	Ground

仕様一覧

# ハードウェア仕様

項目		仕様
ネットワーク インタフェー ス	WAN 側 ポート	RJ45 1ポート(10BASE-T/100BASE-TX)
	LAN 側 ポート	RJ45 4ポート(10BASE-T/100BASE-TX)
	DMZ 側 ポート	RJ45 1ポート(10BASE-T/100BASE-TX)
拡張インタ フェース	USB ポート	USB 2.0シリーズ Aプラグ 2ポート
その他 通信インタ フェース	赤外線 ポート	IrDA 1ポート
ランプ表示	LED インジ ケータ	Power(1), Status(1), Link/Act(4), 10/100M(4), DMZ(1)WAN(1), PPPoE(1), IrDA(1)
操作部	スイッチ	リブートおよび設定初期化用スイッチ(1)
電源		電源アダプタ使用 AC 100V ± 10 V(50 / 60 Hz ± 1Hz)
消費電力		最大24W
動作環境		周囲温度:0~40 湿度  :35~80%(結露しないこと)
外形寸法		約38(W)×約220(H)×約150(D)mm (本体のみ)
質量		約950g(本体のみ)
電磁妨害波規格		VCCIクラスB

# ソフトウェア仕様

項目		仕様
ルータ 機能	PPPoE 機能	複数PPPoE接続
		PAP / CHAP認証
		固定IPアドレス付与対応
		自動接続、無通信監視タイマによる自動切断
		Unnumbered接続
	ルーティング機能	スタティックルーティング
		ルーティングプロトコル対応(RIPv1、RIPv2)
		ローカルサーバ
		UPnP対応
	アドレス変換	NAPT
	DHCP機能	WAN側:DHCP クライアント
		LAN側:DHCPサーバ
	VPN機能	IPSec、PPTP対応
	セキュリティ機能	IPパケットフィルタリング
		簡易DMZ
		DoS攻擊検出
		ステートフルパケットインスペクション

# ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い 上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていた だいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報 を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお 客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願 いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザ ー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

# http://www.planex.co.jp/user/

# 弊社へのお問い合わせ

#### ■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。 ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

〈PCIダイレクト〉

http://direct.planex.co.jp/

#### ■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。 ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

〈ご質問/お見積もりフォーム〉

http://www.planex.co.jp/lan.shtml

#### ■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。 豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

〈お問い合わせフォーム〉 http://www.planex.co.jp/support/techform/ 受付:24時間 〈電話〉 フリーダイヤル:0120-415977 受付:月~金曜日、10~12時、13~17時 \*祝祭日および弊社規定の休業日を除く 〈FAX〉 ファクス番号:03-5614-1018 受付:24時間

#### ◇お問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。 お客様のご協力お願いいたします。

・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー

- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細 を書きとめてください)

#### ■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

プラネックスコミュニケーションズ http://www.planex.co.jp/

7